



日光市 外国人観光客受け入れに関する他エリア事例 デスクリサーチ報告書

目次

デスクリサーチ概要	P3～
サマリー	P5～

詳細編

1. 取り組み記事まとめ	P28～
2. 旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方	P52～
• ロンリープラネット	
• ジャパンガイド	
• トリップアドバイザー	
• Airbnb	
• 自治体旅行HP(英)	

外国人観光客受け入れ態勢に関する「ヒアリング」調査レポート	P117～
各都市ヒアリング結果	P121～

デスクリサーチ概要

調査手法

デスクリサーチ（2次データ利用）

対象エリア

10地域+日光市 計11地域

調査内容

デスクリサーチ《10地域+日光市 計11か所》

1. 延べ宿泊客数、日帰り客数、入れ込み客数、観光消費額の2007年・2015～2017年データ
2. 地域での取り組み記事まとめ

（リソース：新聞、雑誌、専門誌の情報を使用予定）

<検索対象媒体>

電通所蔵の雑誌・図書 約5.4万冊

「ELNET」【新聞】【雑誌】として検索 新聞約100紙、雑誌約50誌(2017年7月)

「日経テレコン」【新聞】【雑誌】を対象として検索

<検索方法>

直近2年程度を中心に

【地名】*【観光orインバウンド or訪日外国人or旅行】*【施策or取り組みor キャンペーンor誘引orサービス】
複数のキーワードの組み合わせを変えて、検索し外国人受け入れに関する記事を担当者がチェックしピックアップ。

3. 旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方

<収集媒体>

-ロントリープラネット

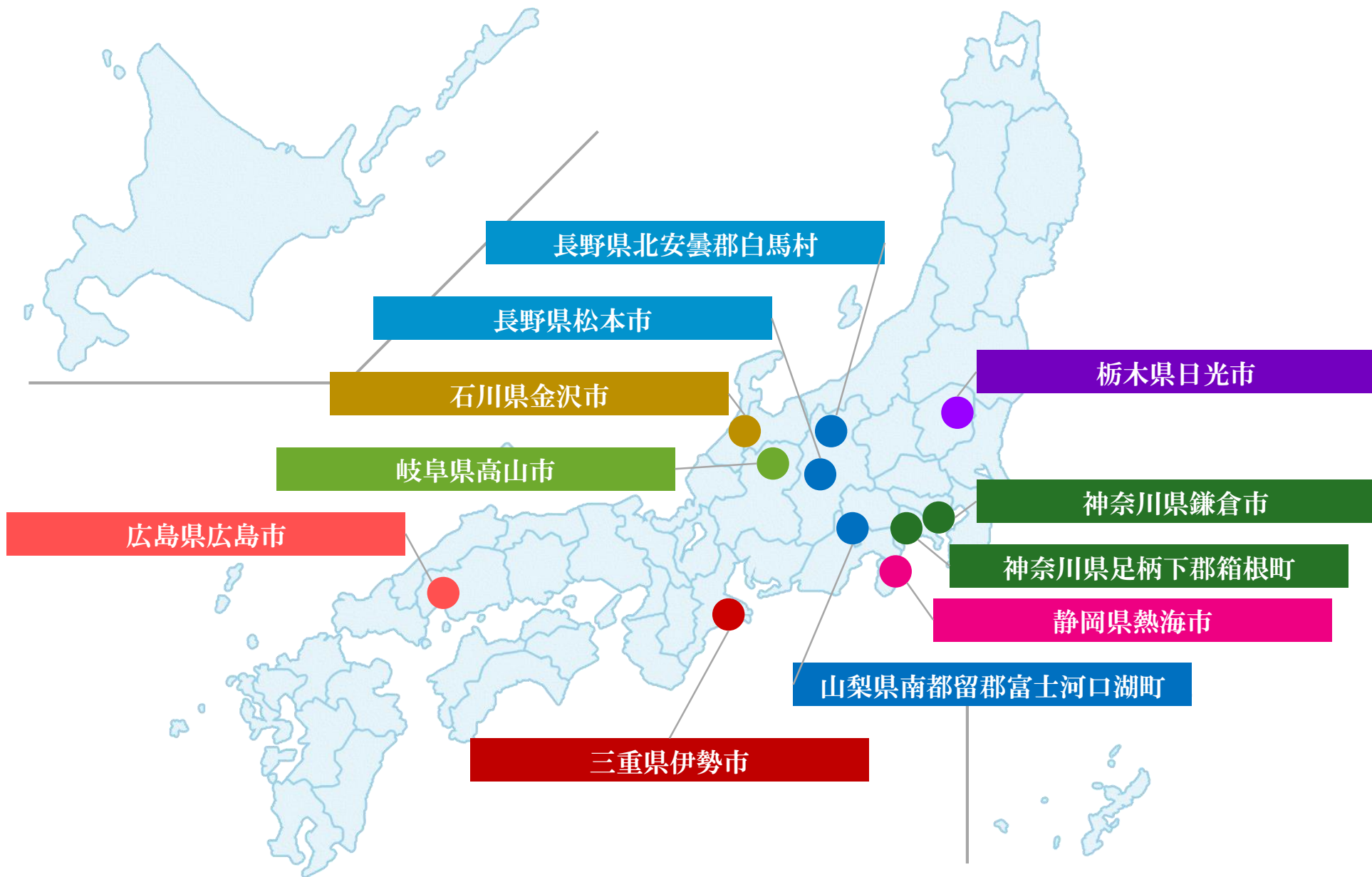
-ジャパンガイド

-トリップアドバイザー

-Air BnB

-自治体旅行HP（英）

対象エリア

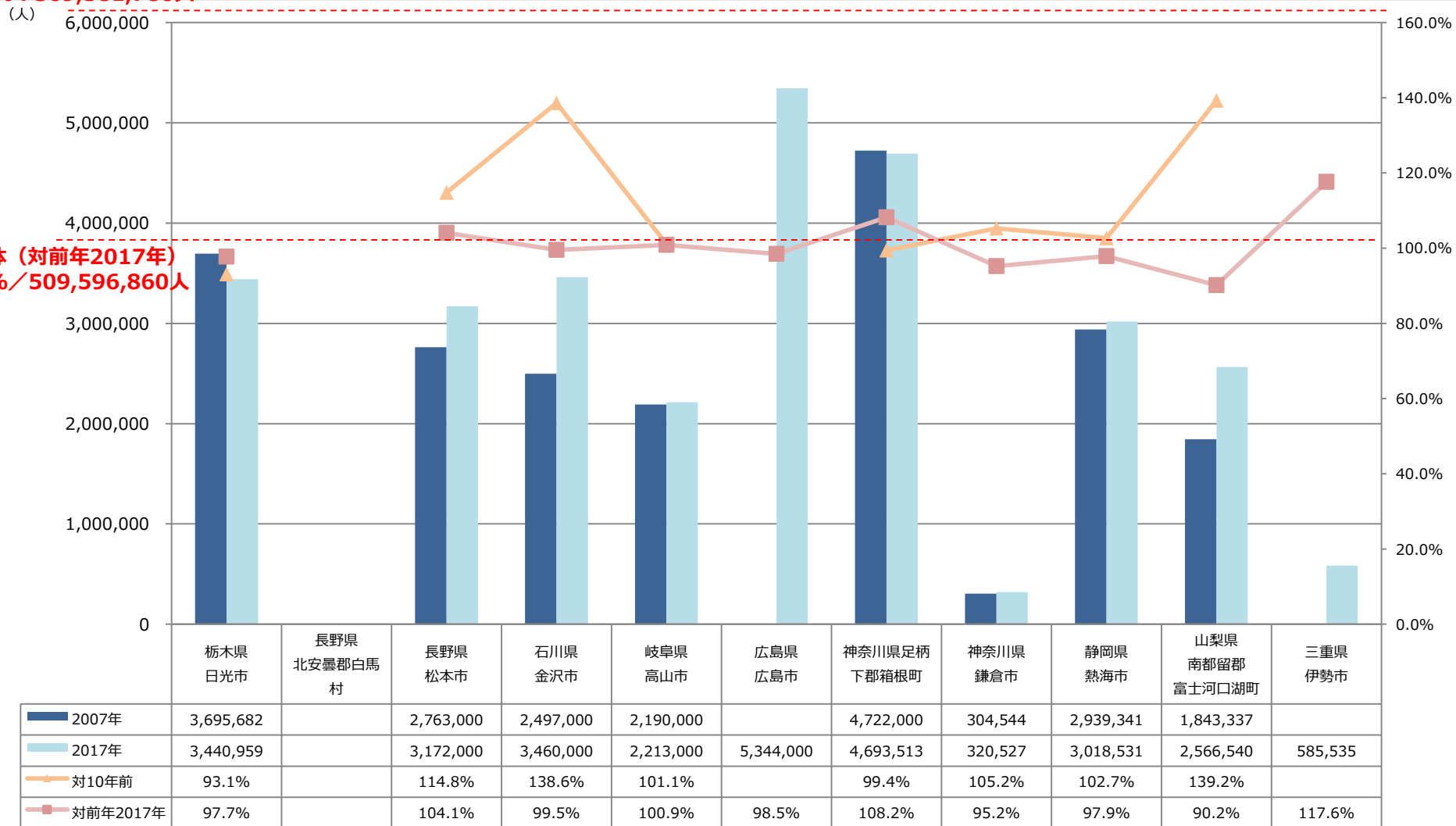


サマリー

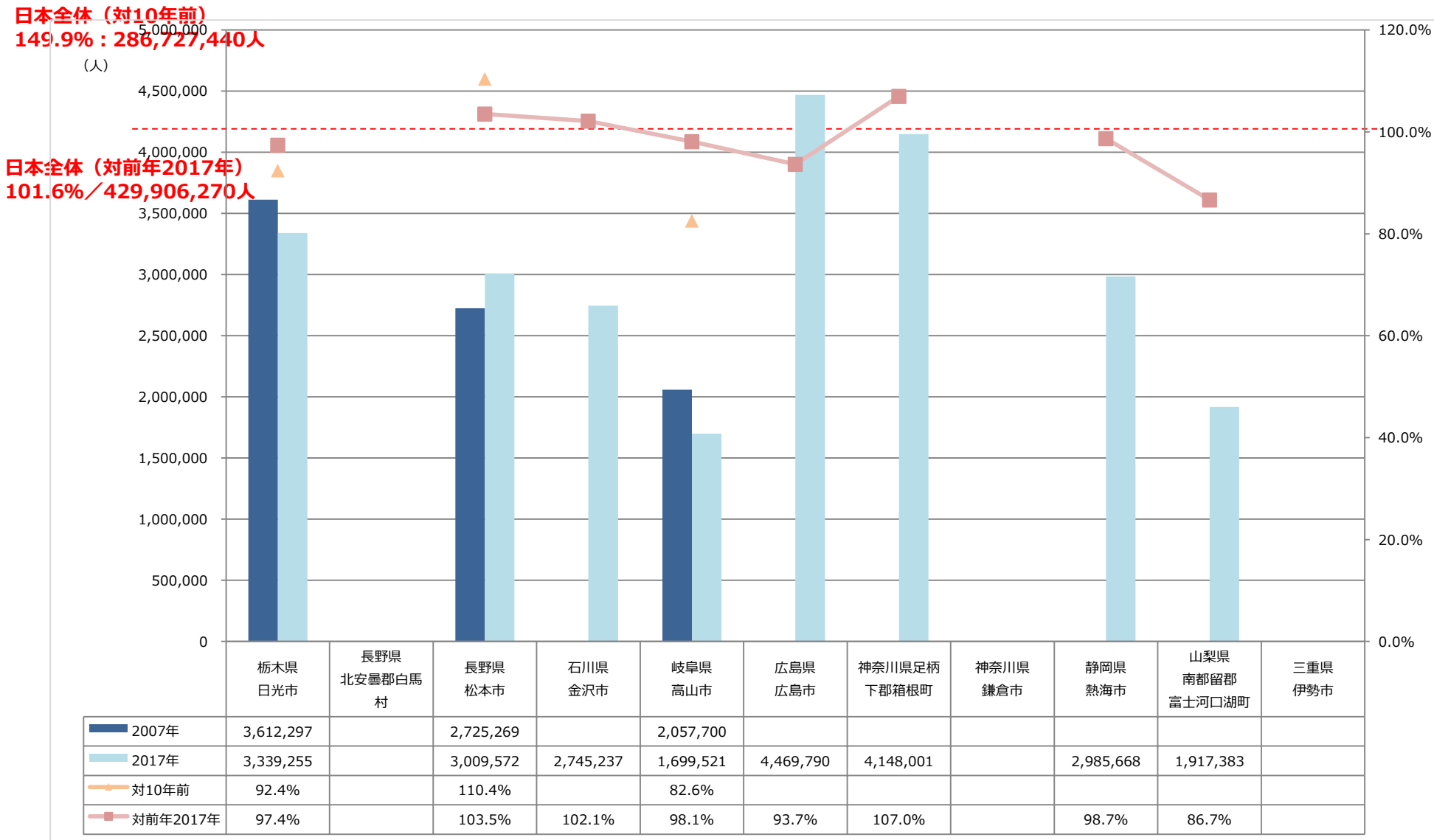
延べ宿泊客数(日本人+外国人)

日本全体 (対10年前)
164.7% : 309,381,780人

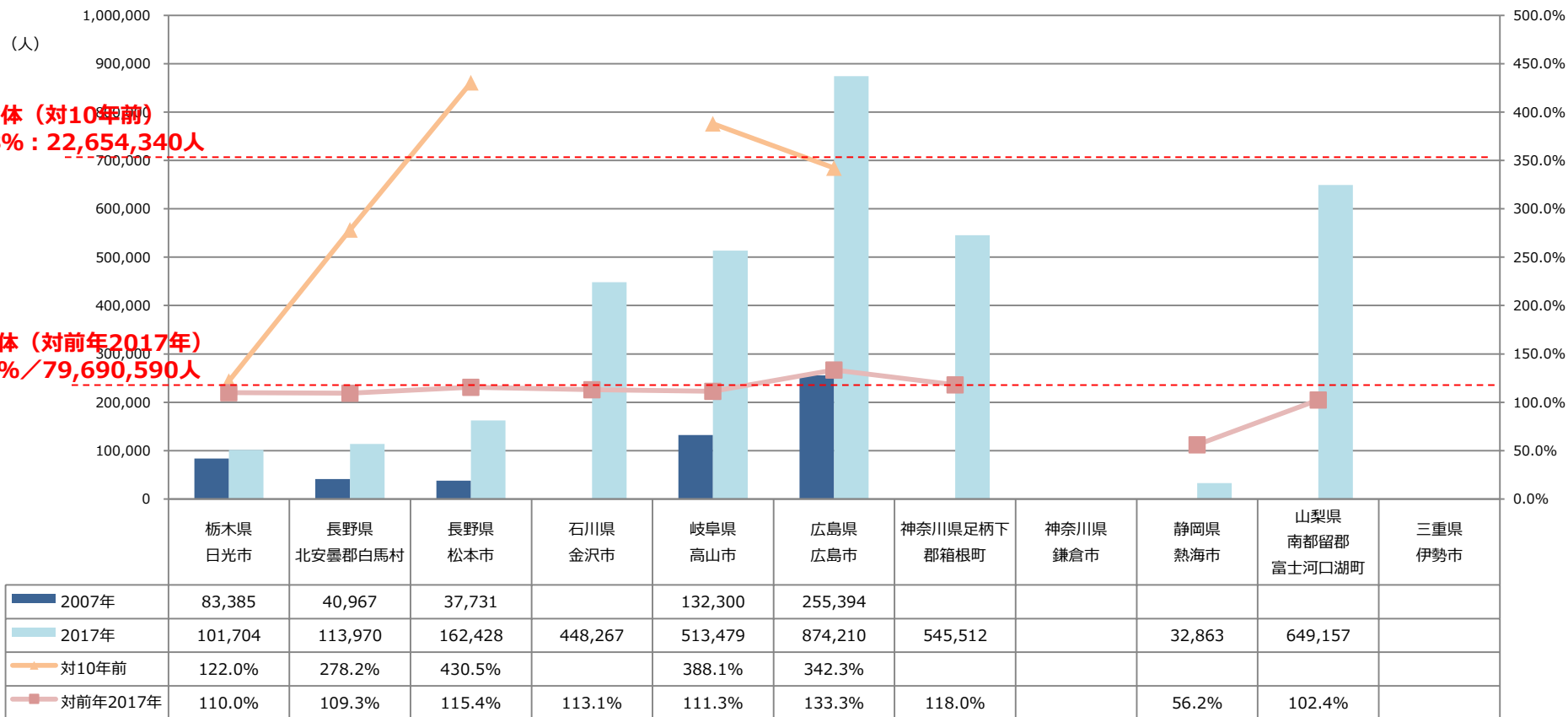
日本全体 (対前年2017年)
103.5% / 509,596,860人



延べ宿泊客数(日本人)



延べ宿泊客数(外国人)



2007年	栃木県 日光市	長野県 北安曇郡白馬村	長野県 松本市	石川県 金沢市	岐阜県 高山市	広島県 広島市	神奈川県足柄下郡 箱根町	神奈川県 鎌倉市	静岡県 熱海市	山梨県 南都留郡 富士河口湖町	三重県 伊勢市
アジア	71.8	53.3	41.9	-	61.4	-	-	-	-	-	-
欧州	9.1	6.8	6.4	-	18.3	-	-	-	-	-	-
米豪	13.7	35.3	11.3	-	18.2	-	-	-	-	-	-
その他外国	5.3	4.6	40.4	-	2.0	-	-	-	-	-	-
2017年	栃木県 日光市	長野県 北安曇郡白馬村	長野県 松本市	石川県 金沢市	岐阜県 高山市	広島県 広島市	神奈川県足柄下郡 箱根町	神奈川県 鎌倉市	静岡県 熱海市	山梨県 南都留郡 富士河口湖町	三重県 伊勢市
アジア	64.2	44.4	57.0	53.0	57.4	-	-	-	-	65.8	-
欧州	13.8	6.2	11.0	18.6	16.8	-	-	-	-	3.2	-
米豪	14.9	45.8	11.8	14.8	9.3	-	-	-	-	4.5	-
その他外国	7.1	3.6	20.2	13.6	16.6	-	-	-	-	26.5	-

延べ宿泊客数

延べ宿泊客数（日本人＋外国人）

日光市の延べ宿泊客数は、2007年366万人、2017年344万人と10年間で22万人の減少。10エリア中4番目。伸び率では、日本全体が増加傾向にあるのに対し、前年比98%、対10年前比93%と下降傾向にある。

- 日本全体の延べ宿泊者数は、2007年では30,938万人、2017年50,960万人。10年前比164.7%の増加、前年比103.5%の増加。
- エリア別での延べ宿泊客数（実数）は、2007年では神奈川県箱根町が472万人と最も高く、次いで栃木県日光市が366万人となっている。2017年では広島県広島市が534万人と最も高く、次いで神奈川県箱根町が469万人となっている。
- エリア別での延べ宿泊客数（伸び率）は、対前年では三重県伊勢市が117.6%と最も高く、次いで神奈川県箱根町市が108.2%となっている。対10年前では山梨県富士河口湖町が139.2%と最も高く、次いで石川県金沢市が138.6%となっている。

延べ宿泊客数（日本人）

日光市の延べ宿泊客数は、2007年361万人、2017年334万人と10年間で27万人の減少。8エリア中3番目。伸び率では、日本全体が増加傾向にあるのに対し、前年比97%、対10年前比93%と下降傾向にある。

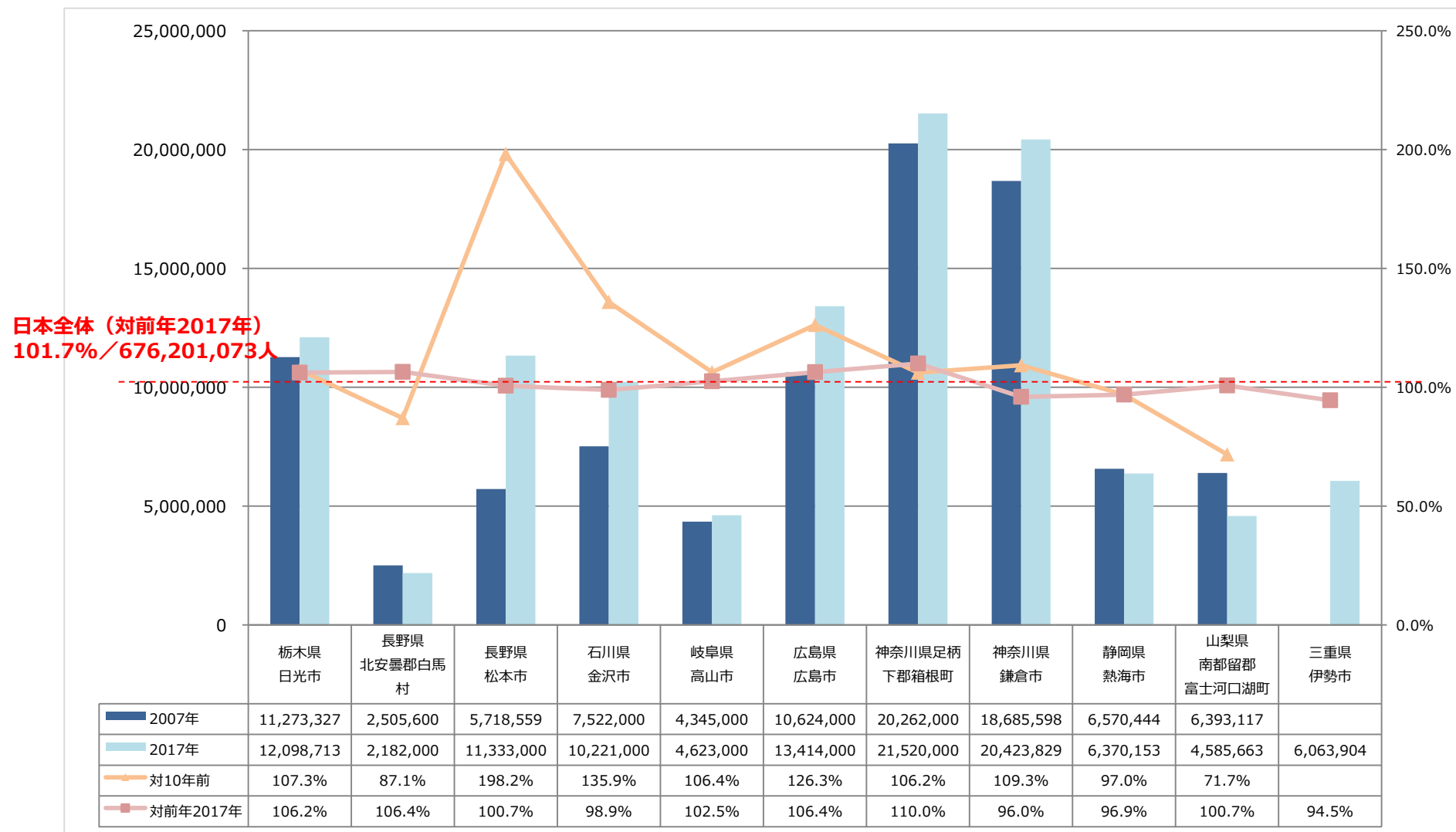
- 日本全体の延べ宿泊者数は、2007年では28,673万人、2017年42,991万人。10年前比149.9%の増加、前年比101.6%の増加。
- エリア別での延べ宿泊客数（実数）は、2007年では栃木県日光市が361万人と最も高く、次いで長野県松本市が273万人となっている。2017年では広島県広島市が447万人と最も高く、次いで神奈川県箱根町が415万人となっている。
- エリア別での延べ宿泊客数（伸び率）では、対前年増加比は神奈川県箱根町が107.0%と最も高く、次いで長野県松本市が103.5%となっている。対10年前増加比では、長野県松本市が110.4%と最も高く、次いで栃木県日光市が92.4%となっている。

延べ宿泊客数（外国人）

日光市の延べ宿泊客数は、2007年8万人、2017年10万人と10年間で2万人の増加、9エリア中7番目となっている。伸び率では、前年比110%、対10年前比122%と上昇傾向にあるが、日本全体の伸び率には及ばない。

- 日本全体の延べ宿泊者数は、2007年では2,265万人、2017年7,969万人と10年前比351.8%の増加、前年比114.8%の増加。
- エリア別での延べ宿泊客数（実数）は、2007年では広島県広島市が26万人と最も高く、次いで岐阜県高山市が13万人となっている。2017年では広島県広島市が87万人と最も高く、次いで山梨県富士河口湖町が65万人となっている。
- エリア別での延べ宿泊客数（伸び率）では、対前年増加比は広島県広島市が133.3%と最も高く、次いで神奈川県箱根町が118.0%となっている。対10年前増加比では、長野県松本市が430.5%と最も高く、次いで岐阜県高山市が388.1%となっている。

入れ込み客数(日本人+外国人)



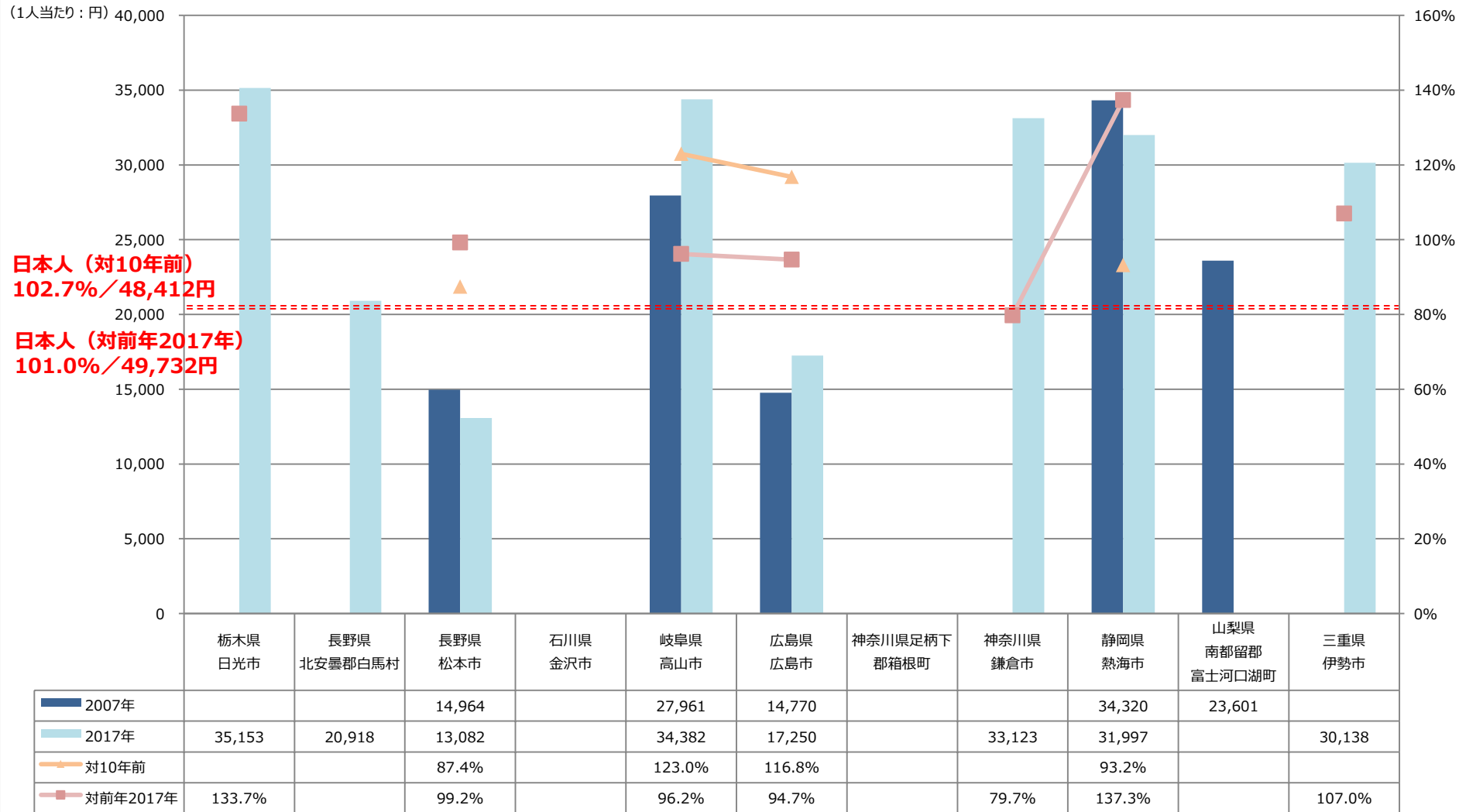
入れ込み客数

入れ込み客数（日本人＋外国人）

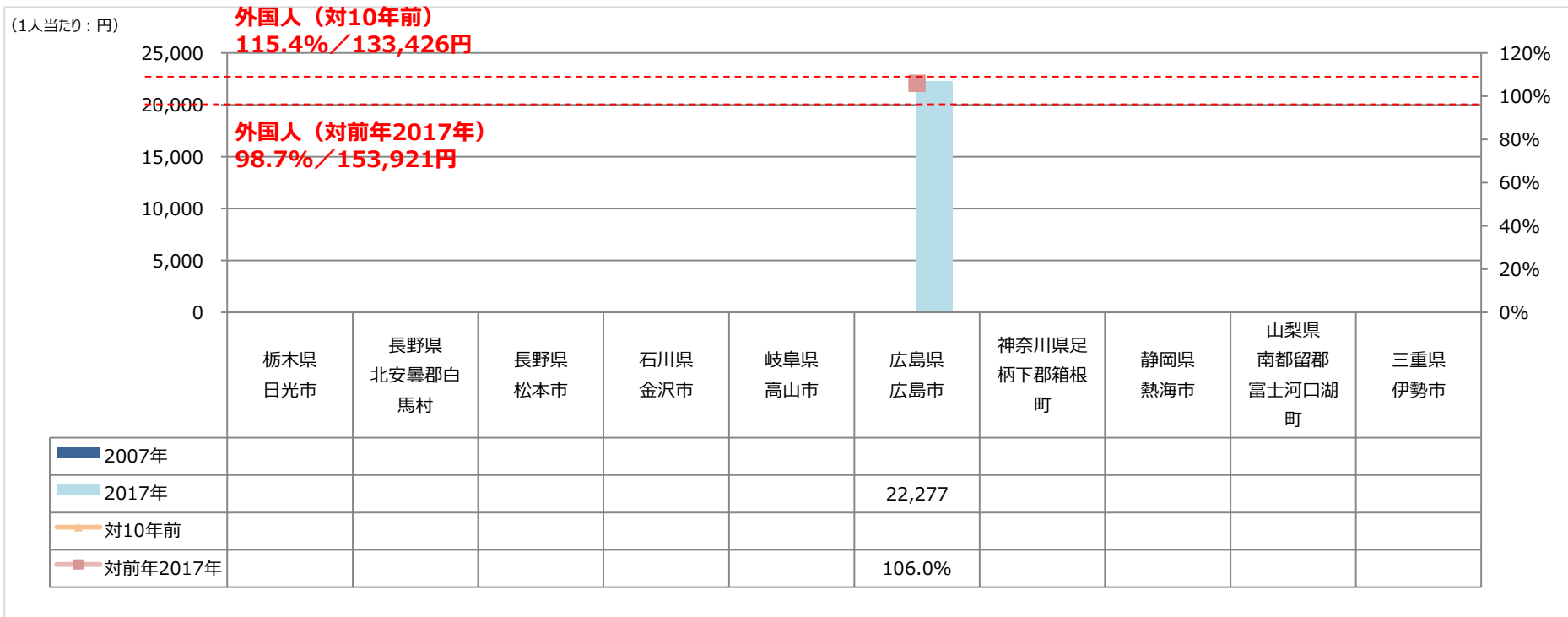
日光市の延べ入れ込み客数は、2007年では、1,127万人、2017年では1,210万人と10年間で83万人の増加。11エリア中4番目となっている。
伸び率では、前年比106.2%、対10年前比107.3%と上昇傾向にあり、前年比では日本全体の伸び率を上回る。

- 日本全体の延べ入れ込み客数は、2017年67,620万人。前年比101.7%の増加。
- エリア別での延べ宿泊客数（実数）は、2007年では神奈川県箱根町が2,026万人と最も高く、次いで神奈川県鎌倉市が1,869万人となっている。
2017年では神奈川県箱根町が2,152万人と最も高く、次いで神奈川県鎌倉市が2,042万人となっている。
- エリア別での延べ宿泊客数（伸び率）は、対前年増加比では神奈川県箱根町が110.0%と最も高く、次いで長野県白馬村、広島県広島市が106.4%となっている。対10年前増加比では長野県松本市が198.2%と最も高く、次いで石川県金沢市が135.9%となっている。

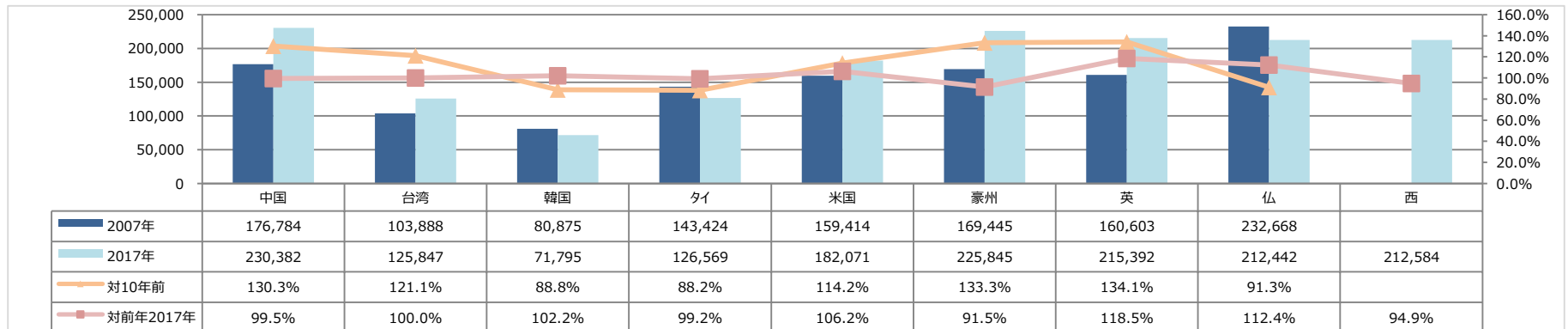
観光消費額-宿泊-(日本人+外国人)



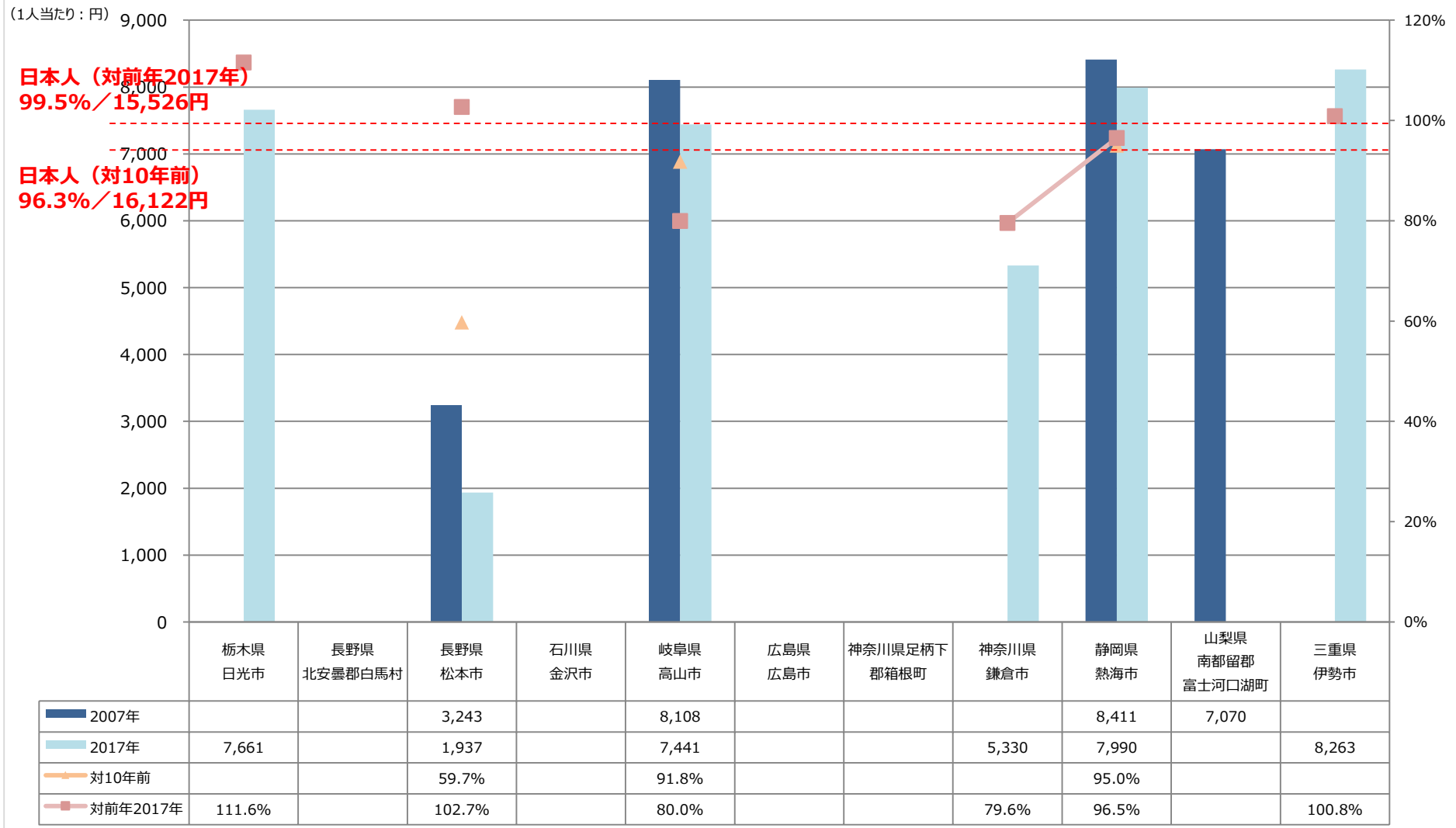
観光消費額-宿泊-(外国人)



外国人消費金額 国別



観光消費額-日帰り-(日本人+外国人)



観光消費額

観光消費額-宿泊-（日本人+外国人）

日光市の延べ観光消費額（宿泊）は、2017年35,153円と8エリア中トップだが、日本全体の金額には約1.5万円及ばない。伸び率では、前年比133.7%と日本全体の伸び率を30%以上上回る。

- 日本全体の延べ観光消費額（宿泊）は、2007年では48,412円、2017年49,732円。10年前比102.7%の増加、前年比101.0%の増加。
- エリア別では栃木県日光市が35,153円と最も高く、次いで岐阜県高山市が34,382円となっている。
- エリア別での延べ観光消費額（宿泊）の伸び率は、対前年増加比では静岡県熱海市が137.3%と最も高く、次いで栃木県日光市が133.7%となっている。対10年前増加比では岐阜県高山市が123.0%と最も高く、次いで広島県広島市が116.8%となっている。

観光消費額-宿泊-（外国人）

外国人の延べ観光消費額（宿泊）は、2017年では日本全体で約15万円と10年間で約2万円の上昇がみられる。前年比では98.7%とやや下降傾向。中国人、豪州人の消費金額が高く、前年伸び率では英国人、仏国人が高い。

- 日本全体の延べ観光消費額（宿泊）は、2007年では133,426円、2017年153,921円。10年前比115.4%の増加、前年比98.7%と減少。
- 国別の延べ観光消費額（宿泊）は、2007年では仏国人が232,668円と最も高く、次いで英国人が160,603円となっている。2017年では中国人が230,382円と最も高く、次いで豪州人が225,845円となっている。
- 国別の延べ観光消費額（宿泊）の伸び率は、対前年増加比では英国人が118.5%と最も高く、次いで仏国人が112.4%となっている。対10年前増加比では豪州人が133.3%と最も高く、次いで英国人が134.1%となっている。

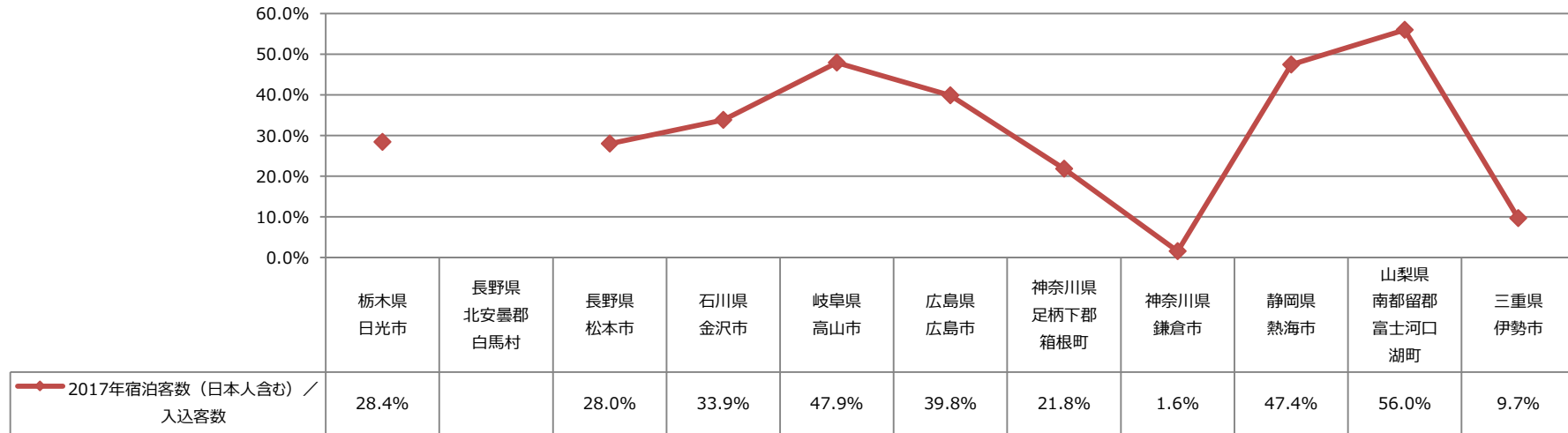
観光消費額-日帰り-（日本人+外国人）

日光市の延べ観光消費額（日帰り）は、2017年7,661円と6エリア中3番目。伸び率では、前年比111.6%。日本全体の金額には約8000円及んでいないが、伸び率は上回る。

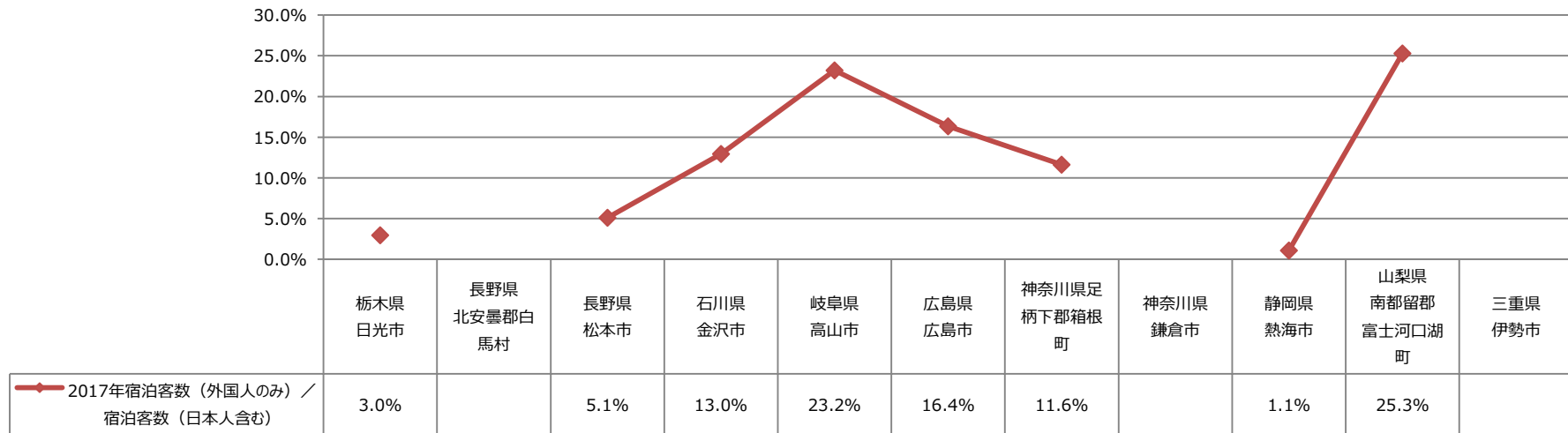
- 日本全体の延べ観光消費額（日帰り）は、2007年では16,122円、2017年15,526円。10年前比96.3%と減少、前年比99.5%と減少。
- エリア別での延べ観光消費額（日帰り）は、2007年では静岡県熱海市が8,411円と最も高く、次いで岐阜県高山市が8,108円となっている。2017年では三重県伊勢市が8,263円と最も高く、次いで静岡県熱海市が7,990円となっている。
- エリア別での延べ観光消費額（日帰り）の伸び率は、対前年増加比では栃木県日光市が111.6%と最も高く、次いで長野県松本市が102.7%となっている。対10年前増加比では静岡県熱海市が95.0%と最も高く、次いで岐阜県高山市が91.8%となっている。

宿泊比率／インバウンド比率

2017年宿泊客数(日本人含む)／入込客数



2017年宿泊客数(外国人のみ)／宿泊客数(日本人含む)



宿泊比率／インバウンド比率

2017年宿泊客数（日本人含む）／入れ込み客数

日光市の入れ込み客数のうちの宿泊比率は、2017年では28.4%と10エリア中 6 番目となっている。

- エリア別の入れ込み客数のうちの宿泊比率は、2017年では山梨県富士河口湖町が56.0%と最も高く、次いで岐阜県高山市47.9%、静岡県熱海市47.4%と続く。宿泊比率が低いのは、神奈川県鎌倉市1.6%。

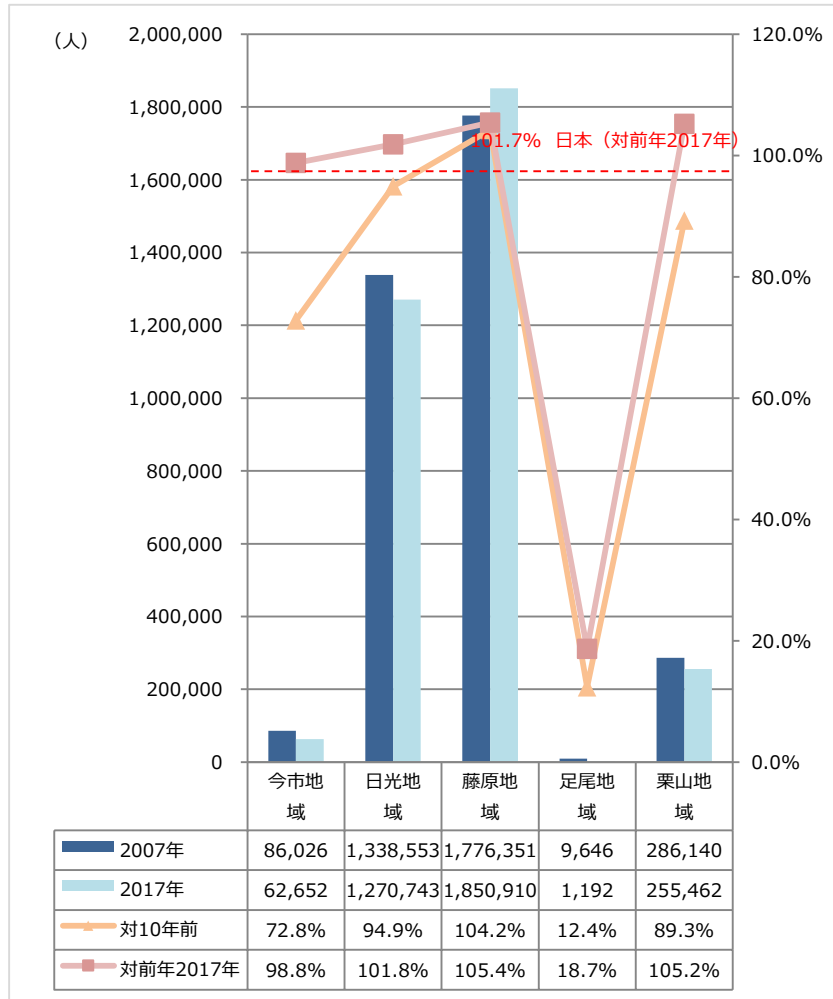
2017年の宿泊客のインバウンド比率 宿泊客数（外国人のみ）／宿泊客数（日本人含む）

日光市の宿泊客のインバウンド比率は、2017年では3.0%と8エリア中7番目と低い。

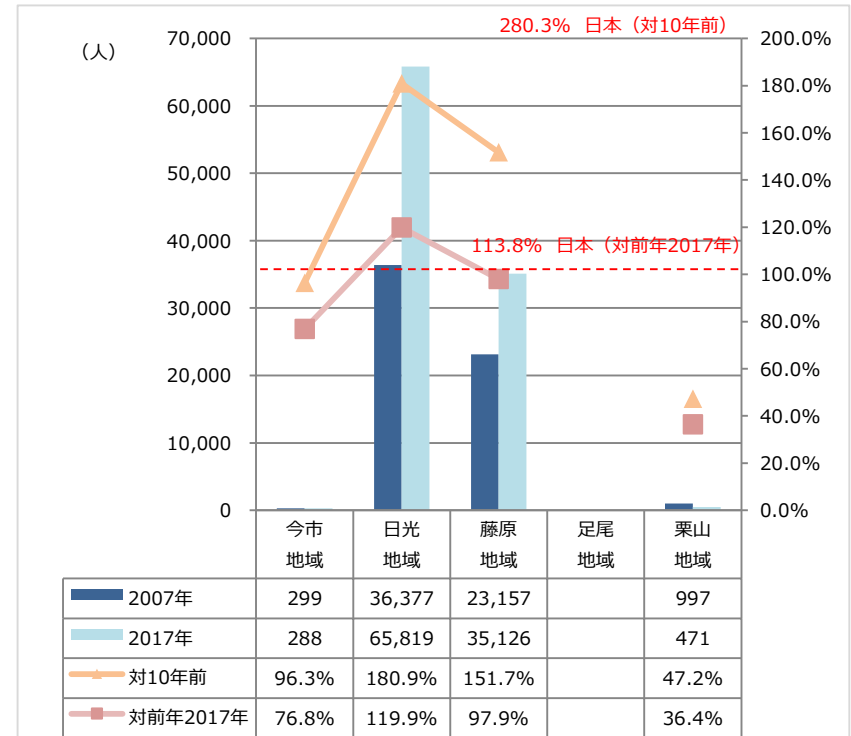
- エリア別の宿泊客のインバウンド比率は、2017年では山梨県富士河口湖町が25.3%と最も高く、次いで岐阜県高山市23.2%、広島県広島市16.4%と続く。宿泊比率が低いのは、静岡県熱海市1.1%。

【日光市内エリア別】延べ宿泊客数

宿泊客数全体計(日本人+外国人)

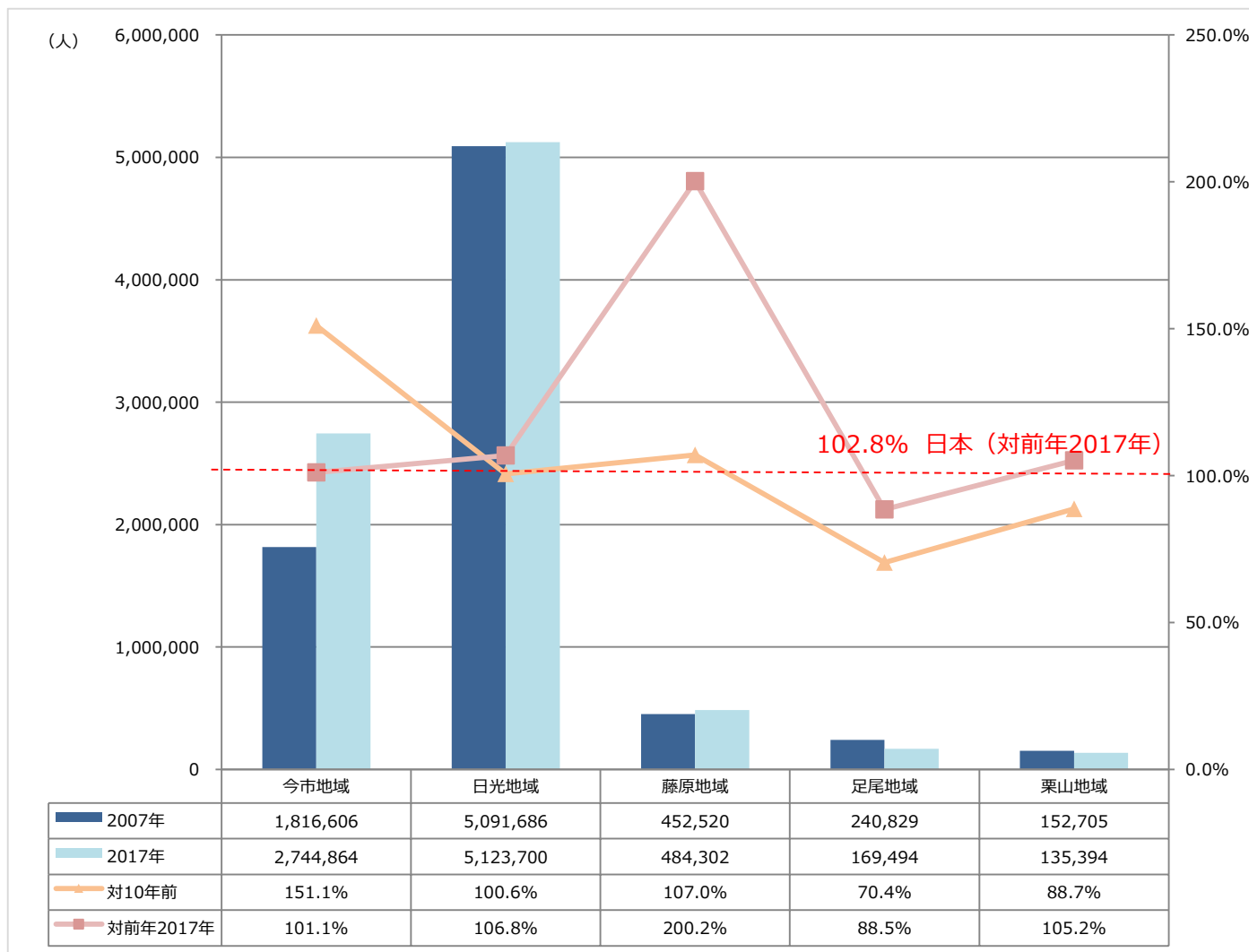


宿泊客数全体計(外国人)

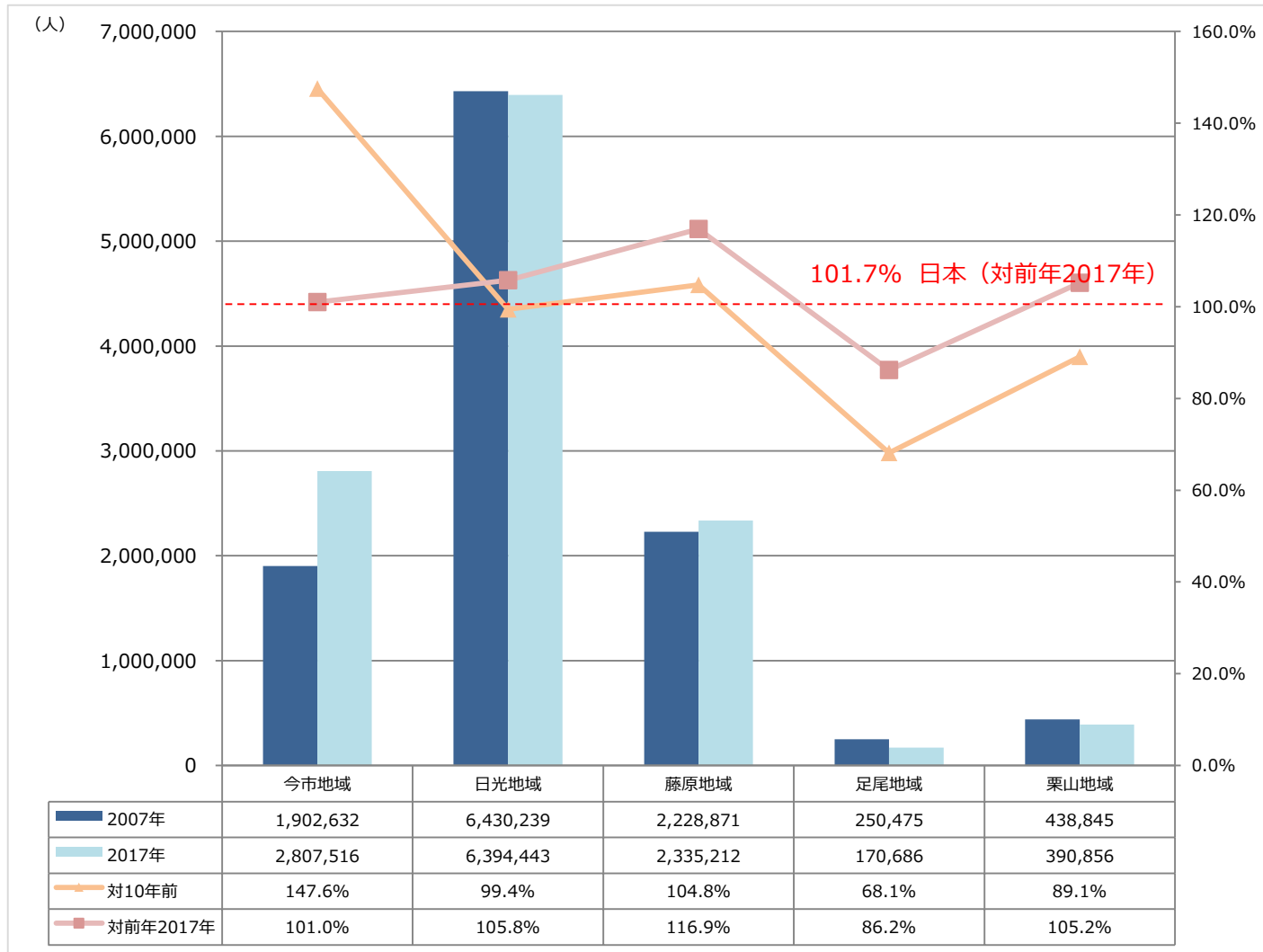


2007年	今市地域	日光地域	藤原地域	足尾地域	栗山地域
アジア	64.5	49.9	81.6	-	47.6
欧州	19.4	18.2	2.8	-	15.8
米豪	12.7	23.6	4.1	-	31.7
その他外国	3.3	8.3	11.6	-	4.8
2017年	今市地域	日光地域	藤原地域	足尾地域	栗山地域
アジア	46.2	50.2	90.2	-	90.7
欧州	33.0	20.0	2.2	-	4.2
米豪	18.8	20.2	5.2	-	4.0
その他外国	2.1	9.6	2.4	-	1.1

【日光市内エリア別】日帰り客数(日本人+外国人)



【日光市内エリア別】入れ込み客数(日本人+外国人)



【日光市内エリア別】

宿泊客数（日本人＋外国人）

日光市内エリアでは、藤原地域が宿泊客数、伸び率ともに最も高い。前年比で藤原地域、栗山地域が日本全体を上回る。

- 宿泊客数が多いのは、藤原地域で2007年178万人、2017年185万人、次いで日光地域で2007年134万人、2017年127万人。
- 伸び率では、対前年増加比では藤原地域が105.4%、次いで栗山地域105.2%。対10年前増加比では藤原地域104.2%。

宿泊客数（外国人）

日光市内エリアでは、日光地域が外国人の宿泊客数、前年比伸び率ともに最も高い。また、10年前より約3万人の増加がみられる。藤原地域でも1万人超の増加だが、前年比は減少に転じている。

- 外国人の宿泊客数が多いのは、日光地域で2007年3.6万人、2017年6.5万人、次いで藤原地域で2007年2.3万人、2017年3.5万人。他のエリアは数百人と少ない。
- 伸び率では、対前年増加比では日光地域が119.9%、対10年前増加比では日光地域180.9%、藤原地域151.7%。
- 日光地域では、アジア人が半数、欧州人、豪州人が2割ずつ、藤原地域ではアジア人が9割を占める。

日帰り客数（日本人＋外国人）

日光地域が500万人超とダントツ。伸び率では前年比で藤原地域が日光地域を上回る。また、日本全体の前年伸び率を藤原地域、日光地域、栗山地域が上回っている。

- 日帰り客数が多いのは、日光地域で2007年509万人、2017年512万人、次いで今市地域で2007年182万人、2017年274万人。いずれのエリアも前年よりも増加している。
- 伸び率では、対前年増加比では藤原地域が200.2%、次いで日光地域106.8%。対10年前増加比では今市地域151.1%、藤原地域107.0%。

入れ込み客数（日本人＋外国人）

日光地域が約640万人とダントツ。伸び率では前年比で藤原地域が日光地域を上回る。また、日本全体の前年伸び率を藤原地域、日光地域、栗山地域が上回っている。

- 入れ込み客数が多いのは、日光地域で2007年、2017年ともに約640万人。次いで2007年は藤原地域223万人、2017年は今市地域281万人。
- 伸び率では、対前年増加比では藤原地域が116.9%、次いで日光地域105.8%。対10年前増加比では今市地域147.6%、藤原地域104.8%。

訪日外国人受け入れ態勢 記事まとめ

地域	記事抜粋
① 栃木県 日光市	・2017年外国人宿泊数過去最高を記録 ・日光国立公園満喫プロジェクト ・栃木DCキャンペーン ・アフターDCキャンペーンというフォトコンテストを開催 ・東部鉄道のSL運行 ・折り鶴・かぶとの自動販売機が登場 ・お賽銭の電子決済 ・東部鉄道がインバウンド施策として、券売機の多言語化・観光案内所の設置・交通サインの統一／Wifiの提供・多言語WEBサイト等の作成
② 長野県 北安曇郡 白馬村	・「スキー目的＋グリーンシーズン周遊型」から「オールシーズン×滞在型」の転換を目指す ・ICカードで訪日スキー客の行動分析 ・地元バスの増便、2次交通の整備を進める ・有職お助けバス（市中心へ行けるシャトルバス）でニーズに対応。 ・豪州への売り込みを考え、和室にベッドを入れたり、英語のメニューの導入などをした。 ・外国人富裕層向けのコンドミニアム増加 ・リゾート化 ・送迎から食事まで含めた常設豪華キャンプ ・グリーンシーズン3万人超が来場の絶景テラス
③ 長野県 松本市	・松本城の施策公式サイトの多言語化、シニア通訳者による多言語での解説、VRアプリでストリートミュージアム ・3ガク（音楽、山岳、学問）で観光客誘致 ・外国人登山客向けのガイド養成
④ 石川県 金沢市	・宿泊施設の高級化や体験プログラムで差別化 ・外国人が免税手続きを1か所できる免税商店街を各地に広げている ・Goggleストリートビューで店内まで見られるようにし、外国人観光客の安心獲得 ・侍の寸劇がある「SAMURAI THERIDE」というツアーを企画。 ・スペインの旅行博で金沢をPR ・DANZA IN KANAZAWAという新婚旅行を誘う動画配信。
⑤ 岐阜県 高山市	・人口の5倍以上の外国人宿泊客がいる。 ・Green Cooking Studioの郷土料理体験プログラムの提供。 ・JNTO認定外国人観光案内所 ・簡易宿泊所の急増 ・お寺に泊って日本体験するサービスの提供 ・杉原千畝ルート、広域連携を活用 ・対象国毎のパンフレット ・ムスリム旅行者向け散策マップ ・免税一括手続きカウンターを設置 ・Free Wifi（7日間無料）を提供 ・特例通訳案内士養成 ・緊急対応（災害、事件、事故）に外国人旅行者を支援する通訳翻訳者を確保養成。 ・香港における飛騨牛ブランドフェア実施 ・トップセールスをきっかけに継続的なセールス活動（市長が相手国企業のトップと商談）

地域	記事抜粋
⑥ 広島県 広島市	・外国人観光客6年連続最多更新 ・お好み焼き体験教室 ・他国でパンフレット・ポスターの呈示 ・留学生が広島の魅力SNSで配信
⑦ 神奈川県 足柄下郡箱根町	・2016年9～11月の3ヶ月に訪日した米国人で宿泊が最も多かった場所は箱根。 ・官民一体で観光客のデータを分析 ・寄木細工で箱根駅伝トロッピー ・プライベート温泉や新観光船の導入で快適周遊を提供
⑧ 神奈川県 鎌倉市	・神奈川県で訪日外国人が最も多い ・藤沢・鎌倉エリアをキャッシュレスシティに ・聖地巡礼人気（スラムダンク等）、聖地巡礼用のガイドブック作成
⑨ 静岡県 熱海市	・Uターン者等による国内旅行者の回復 ・観光客も地元の人々も楽しめる街に姿貌、空き家の有効活用。 ・観光アプリ運用開始、多言語対応。 ・インバウンド対策として、Wifiの整備・助成、飲食店様式トイレ推進、多言語ホームページ・海外向けプロモーション動画の作成。 ・東京観光の外国人にJAPAN RAIL PASSを使つての熱海日帰り旅行を誘致
⑩ 山梨県 南都留郡 富士河口湖町	・外国人旅行者を呼ぶ段階から満足してもらう段階へ ・西湖いやしの里根場（かやぶきの集落を再現）は人気の施設。 ・観光バスの路線拡大や、見るべきポイントを抑えた観光コースの提供 ・個人旅行者向けのWEBサイトを8言語で提供。 ・市場調査によるターゲット決め、新規市場の開拓（ムスリム対応ホテルシャリアホテルのオープン） ・住民1人1人が楽しんで参画する街づくりとしたことで地元民のアイデアでお菓子料理が開発。 ・費用をかけない花や紅葉関連のイベント戦略、さまざまな花に関するイベントを多く開催することでマスメディアが取り上げてくれPRになる。
⑪ 三重県 伊勢市	・訪日外国人客に低調、認知度は高いが関心低い。 ・キラーコンテンツと連携した伊勢湾周遊ツアーを企画 ・米国英国にターゲットを絞ったYOUTUBE広告作成 ・店員（外国籍）との英会話カフェ人気、身近な国際交流 ・日帰り客が多い伊勢市にお金落ちるように「手ぶら観光サービス」として荷物を鳥羽や志摩に配送するサービスの提供、伊勢神宮参拝の日帰り客が多勢の為、着地型商品（体験型商品など）の開発に力を入れている。

- ソフト : サービスやプログラム
- ハード : 設備／施設
- 施策（体制） : 地域での考え、意識
- 広告活動／その他

訪日外国人受け入れ態勢 記事まとめ

(シビックプライド・住民参画)

観光事業者だけではなく
住民を巻き込むこと
地元民も楽しめる町

(呼ぶだけではなく 満足してもらうステージへ)

(観光だけでない総合戦略)

観光戦略だけではなく
環境・地元物産などとの自治
体全体戦略
海外戦略室も

(悩み)

認知高いが関心低く
宿泊しない
日帰りで悩む

(観光地コンセプトメイキング)

三ガク都 (音楽・山岳・学問)
来訪客分析

(その他)

オールシーズン型
世界的権威の誘致
夕食難民対策
免税対策
ガイド養成
外国人・留学生活用
著名人活用
費用かけなくてもできる事
キラーコンテンツ連携

(新たな選択肢 新たな商品開発)

高級路線
体験プログラム
コンドミニウム
民泊・簡易宿泊・寺・キャンプ

(デジタルマーケティング)

来訪客分析

(DMO・まちづくり会社・新たなプレーヤー)

変革の必要性
稼ぐ

旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方 数表

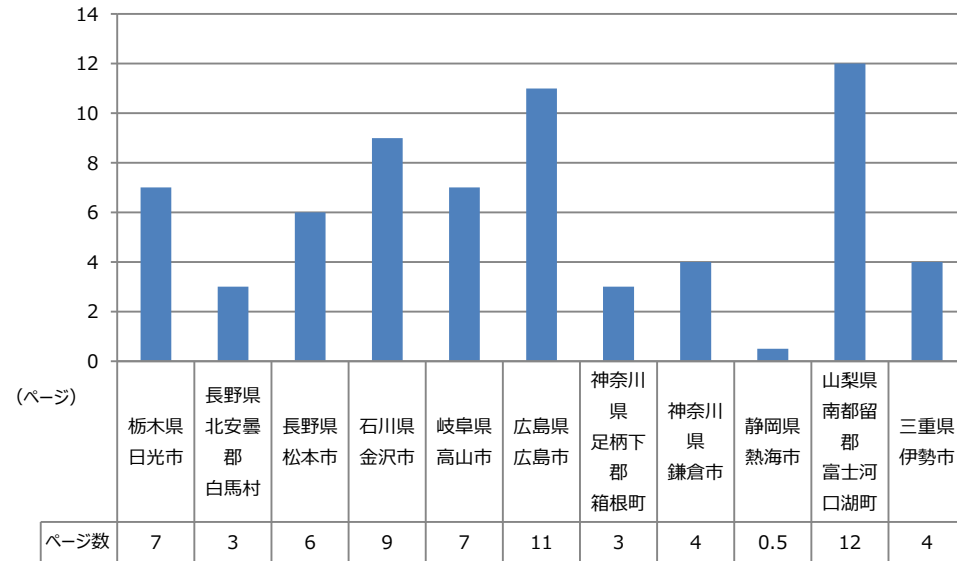
上位5位は赤背景

地域	ローリー プラネット	japan-guide.comの評価 1位は東京／2位は京都	トリップアドバイザー			Airbnb	地域外国語HP	
			宿泊施設	観光スポット	レストラン		URL	自治体旅行HP
① 栃木県 日光市	Mt FUJI&Around TOKYO 7P掲載 うち3ページは東照宮の説明。 鬼怒川温泉等の紹介無。	★4.3 11位／199中 ●3	305軒	220軒 1位：日光田沼沢御用邸記念公園 2位：日光東照宮 3位：大猷院廟	788軒	142軒	http://nikko-travel.jp/english/	Google検索表示：2番 WEBランキング：2,687,840 訪問者数：無
② 長野県 北安曇郡 白馬村	THE JAPAN Alps & Central 3P掲載	★3.7 51位／199中 ●1	719軒	42軒 1位：八方尾根 2位：白馬スノースポーツスクール 3位：白馬	247軒	300+軒	http://www.hakubavalley.jp/index_english.html	Google検索表示：1番 WEBランキング：2,481,734 訪問者数：無
③ 長野県 松本市	THE JAPAN Alps & Central 6P掲載	★3.8 32位／199中 ●1	305軒	200軒 1位：松本城 2位：安曇野ちひろ美術館 3位：乗鞍高原	1,719軒	216軒	https://visitmatsumoto.com/en/	Google検索表示：2番 WEBランキング：927,165 訪問者数：無
④ 石川県 金沢市	THE JAPAN Alps & Central 9P掲載 ◎JapanTOP25に掲載	★4.0 20位／199中 ●2	188軒	266軒 1位：兼六園 2位：鈴木大拙館 3位：金沢駅	3,371軒	300+軒	https://www.kanazawa-kankoukyoukai.or.jp	Google検索表示：3番 WEBランキング：349,149 訪問者数：110.19K
⑤ 岐阜県 高山市	THE JAPAN Alps & Central 7P掲載 GreenCookingSchool掲載	★4.2 23位／199中 ●2	369軒	163軒 1位：飛騨の里 2位：新穂高ロープウェイ 3位：東山遊歩道	894軒	270軒	http://www.hida.jp/english/	Google検索表示：3番 WEBランキング：1,639,266 訪問者数：無
⑥ 広島県 広島市	HIROSHIMA&WEST 11P掲載 ◎JapanTOP25に掲載	★4.2 6位／199中 ●2	208軒	265軒 1位：原爆ドーム 2位：安広島平和記念公園 3位：広島平和記念資料館	7,243軒	300+軒	https://www.hiroshima-navi.or.jp/en/	Google検索表示：5番 WEBランキング：337,809 訪問者数：135.14K
⑦ 神奈川県 足柄下郡 箱根町	Mt FUJI&Around TOKYO 3P掲載	★4.1 10位／199中 ●1	366軒	101軒 1位：箱根彫刻の森美術館 2位：ポーラ美術館 3位：箱根美術館	391軒	300+軒	https://www.hakone.or.jp/en/	Google検索表示：3番 WEBランキング：168,217 訪問者数：無
⑧ 神奈川県 鎌倉市	Mt FUJI&Around TOKYO 4P掲載	★4.4 7位／199中 ●2	56軒	191軒 1位：長谷寺 2位：建長寺 3位：鎌倉ハイキングコース	1,529軒	300+軒	https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/visitkamakura/en/index.html	Google検索表示：5番 WEBランキング：127,678 訪問者数：305.06K
⑨ 静岡県 熱海市	Mt FUJI&Around TOKYO 伊豆半島で掲載 0.5P掲載	★3.3 ランキング外	206軒	80軒 1位：MOA美術館 2位：起雲閣 3位：来宮神社	529軒	300+軒	http://travel.atamnews.gr.jp/en/	Google検索表示：7番 WEBランキング：4,303,397 訪問者数：無
⑩ 山梨県 南都留郡 富士河口湖町	Mt FUJI&Around TOKYO 富士山付近エリアとして紹介 12P掲載	★3.8 ランキング外 ●1	354軒	87軒 1位：久保田一竹美術館 2位：河口湖 3位：西湖いやしの里根場	369軒	300+軒	http://www.fujisan.ne.jp/	Google検索表示：2番 WEBランキング：637,637 訪問者数：65.13K
⑪ 三重県 伊勢市	KANSAI 4P掲載	ランキング外	71軒	99軒 1位：伊勢神宮 2位：伊勢神宮 外宮 3位：月読宮	878軒	75軒	https://ise-kanko.jp/main/english/	Google検索表示：6番 WEBランキング：937,990 訪問者数：無

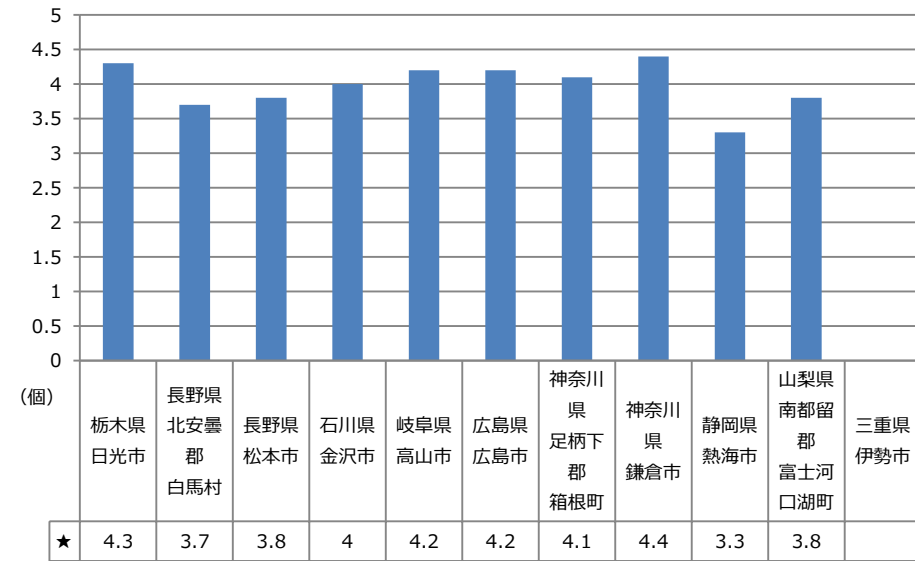
JNTO：59,839位／イタリア政府観光局（JP）：788,147位／スイスツエルマット公式ホームページ：153,038位／visitcalifornia：33,332位

旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方 グラフ

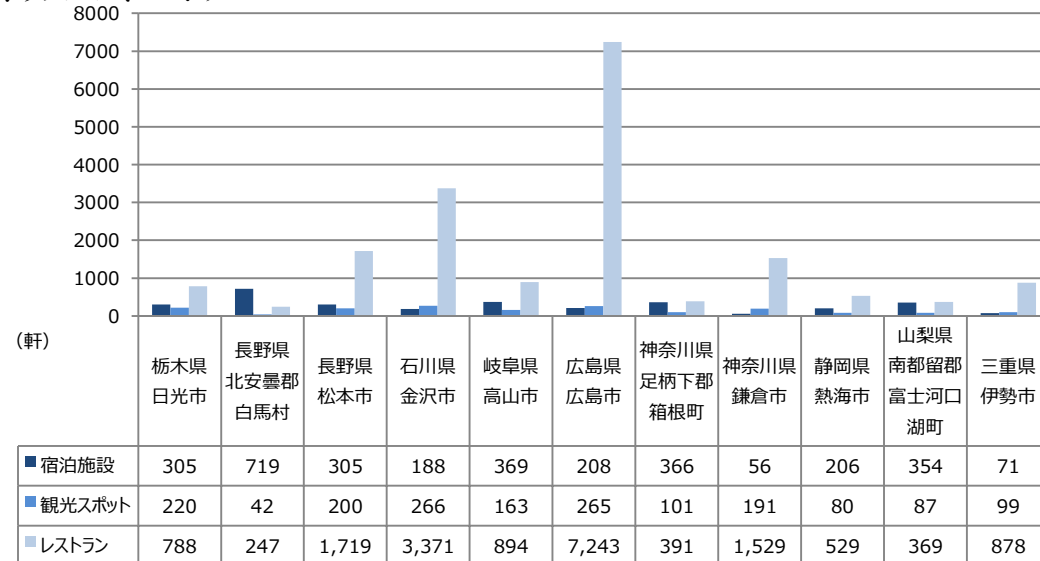
ロンリープラネットに紹介されているページ数



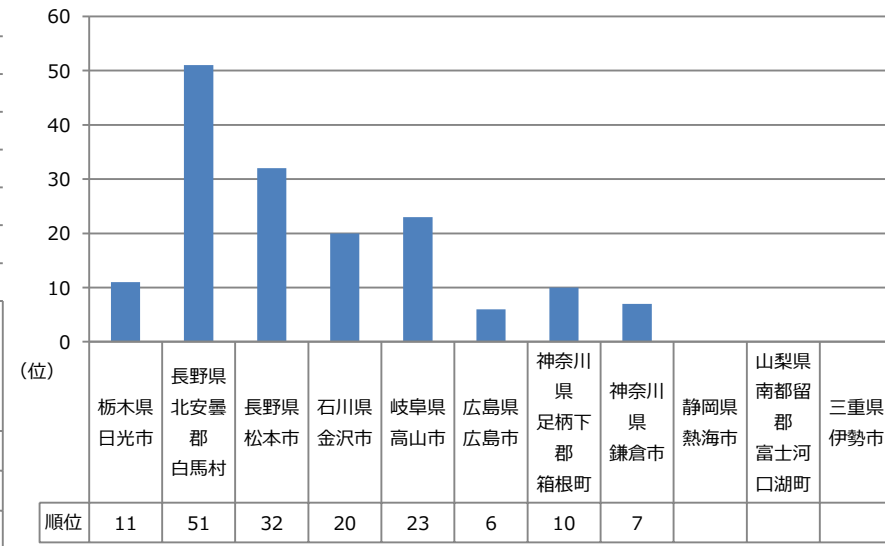
ジャパンガイド「★」の数



トリップアドバイザー

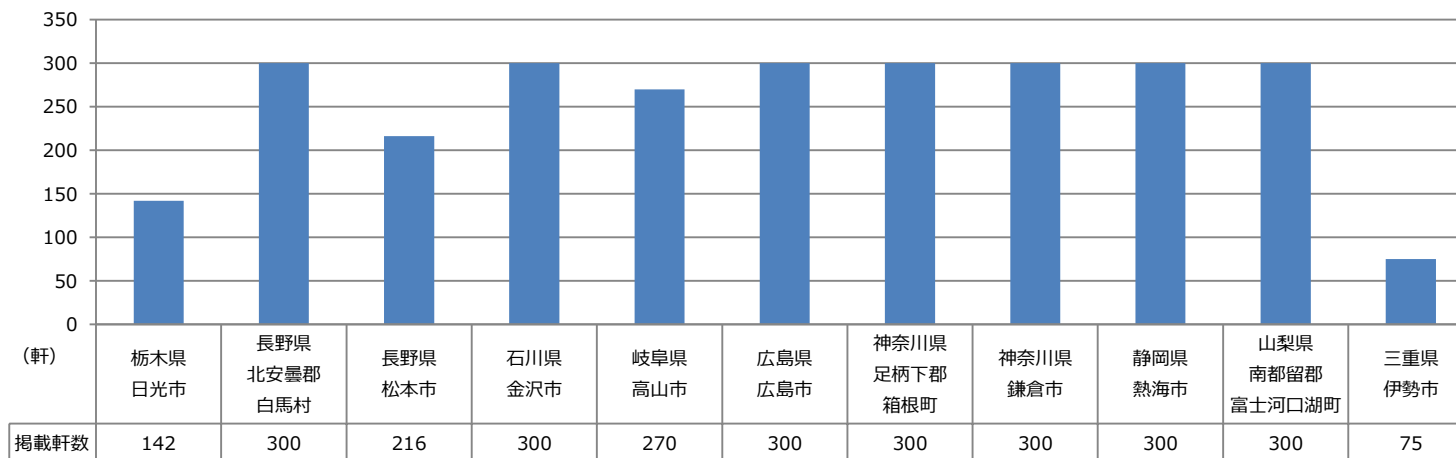


ジャパンガイド評価順位



旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方 グラフ

Air BnB掲載軒数



自治体HP グローバルランキング

エリア内順位	地名	グローバルランキング	(参考) サイト名	グローバルランキング
			visitcalifornia	33,332
			JNTO	59,839
1	神奈川県鎌倉市	127,678	スイスツエルマット公式ホームページ	153,038
2	神奈川県足柄下郡箱根町	168,217		
3	広島県広島市	337,809		
4	石川県金沢市	349,149		
5	山梨県南都留郡富士河口湖町	637,637		
			イタリア政府観光局	788,147
6	長野県松本市	927,165		
7	三重県伊勢市	937,990		
8	岐阜県高山市	1,639,266		
9	長野県北安曇郡白馬村	2,481,734		
10	栃木県日光市	2,687,840		
11	静岡県熱海市	4,303,397		

詳細編

地域での取り組み記事まとめ

【日光市】外国人観光客数

栃木県日光市

【概況】2017年度、外国人宿泊数過去最高を記録

2017年度に日光市を訪れた観光客数は、最多の1200万人台。外国人宿泊数も前年比10%増の10万1704人で過去最多となった。

台湾をはじめとしたアジア圏が前年とほぼ同数の約6万5千人となった一方、北米、欧州、オセアニアの3圏は前年比44.9%増の2万9235人と急伸した。

栃木県の観光をけん引する日光は、1999年の二社一寺の世界登録を契機に外国人宿泊数が急伸。東日本大震災で一時半減したが、官民一体の勧誘で立ち直り、2017年度は日光東照宮の国宝「陽明門」の大修理完了などもあり、過去最多を記録した。

文化だけでなく、「奥日光の湿原」がラムサール条約に登録され、豊かな自然にも注目が集まった。国立公園という枠組みを超え、環境保全への取り組みが美しい景観を守り、外国人を二社一寺だけに留めず奥日光へと導いている。



出典：下野新聞
出典：下野新聞SOON

3 市町村別外国人宿泊数

（単位：人・%） ※参考

市町村	平成24 (2012)年	平成25 (2013)年	平成26 (2014)年	平成27 (2015)年	平成28 (2016)年	平成29 (2017)年	前年比	構成比	平成22 (2010)年比
1 宇都宮市	52,872	66,115	62,361	78,012	82,937	84,296	101.6	38.0	298.3
2 足利市	2,901	2,759	3,090	2,703	3,116	2,935	94.2	1.3	2329.7
3 佐野市	191	276	394	441	674	631	93.6	0.3	90.7
4 日光市	43,879	40,666	60,116	70,295	92,448	101,704	110.0	45.9	139.0
旧日光市	22,428	24,209	40,768	44,659	54,916	65,819	119.9	29.7	176.7
旧今市市	942	367	392	221	375	288	76.8	0.1	149.2
旧足尾町								0.0	
旧栗山村	470	619	1,220	1,366	1,293	471	36.4	0.2	33.7
旧藤原町	20,039	15,471	17,736	24,049	35,864	35,126	97.9	15.8	102.3

出典：栃木県「-平成29年栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果」

【観光サービス】日光国立公園満喫プロジェクト

環境省は、全国の国立公園を2017年に訪れた訪日外国人旅行者が、推計で前年比10%増の600万1千人と発表した。日光は27万1千人で12.6%増だった（尾瀬、小笠原など4公園は集計に含まず）。

環境省は、訪日外国人の国立公園利用者数を2020年までに1,000万人に増やすことを目標としている。日光国立公園は「国立公園満喫プロジェクト」の先導モデルの1つに選ばれており、日光国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化し、外国人観光客の誘客を図る。

日光国立公園ステップアッププログラム2020 概要版①

環境省の「国立公園満喫プロジェクト」の8つの先導モデル地域の一つとして、日光国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化し、外国人観光客の誘客を図る。

1. 計画期間

2016(平成28)年～2020(平成32)年の5箇年

2. コンセプト（基本概念）

NIKKO is NIPPON
自然・歴史・文化 美しい「日本」を感じられる
東京圏のプレミアムリゾート

- ①上質で奥深い魅力を満喫できる国立公園
 - ②体験・滞在・周遊型の国立公園
 - ③低炭素・循環型を実現する国立公園
- を目指した取組を実施

3. 数値目標

◆訪日外国人利用者数

2015(平成27)年 19万人
2020(平成32)年 50万人

◆訪日外国人宿泊数

2015(平成27)年 9.6万人
2020(平成32)年 25万人

4. プロジェクトの実施

- 自然公園施設の整備（案内標識の多言語化、トイレの洋式化）
- 案内機能の強化（自然ガイド育成研修、ビジターセンター機能強化）
- 観光資源の磨き上げ（冬季のメニューの充実、レンタサイクル整備）
- 交通アクセスの改善（公共交通の多言語化、パーク&バスライド）等

取組事例 ◆日光～那須を結ぶ横断バス（日光那須満喫ライナー）の運行等



重点取組地域を中心に取組を推進
⇒来訪者の多い欧米系個人旅行者を中心に誘客しながら、増加しているアジア市場も開拓



地域ごとに推進体制を整備し、官民が一体となって取り組む

出典：下野新聞

出典：栃木県「日光国立公園ステップアッププログラム2020」

【日光市】地域での取り組み

栃木県日光市

【観光サービス】栃木DCキャンペーン 注目を集める日光エリア

2018年4月～6月の3カ月間、JRグループの大型観光企画である「栃木デスティネーション(DC)キャンペーン」が開催された。キャッチフレーズは「本物の出会い栃木」。花、食、温泉、自然、歴史・文化の五つが基本テーマだ。「今、ここでしか体験できない」特別感のある新たな観光の魅力を創出した。

世界遺産エリア



- ・慈雲寺御快調・化粧地蔵ライトアップ
- ・日光東照宮の陽明門などの世界遺産「日光の社寺」建造物群のライトアップ

湯元エリア



- ・温泉寺での写経体験
- ・エリア内の中から3施設でスタンプをもらって、記念品をプレゼント

足尾エリア



- ・足尾銅山などの廃線跡などの、立入禁止エリアに入れるガイド付特別ツアー
- ・春の花祭りフリープラン

中禅寺エリア



- ・宿泊施設で奥日光名物「マス」を使った料理を食べると、豪華食品があたるスタンプラリー
- ・中禅寺湖畔国際避暑地記念施設ミニコンサート

出典：週刊観光経済新聞

【観光サービス】アフターDCキャンペーン特別企画

2019年4月1日～6月30日の3カ月間、「本物の出会い 栃木アフターデスティネーションキャンペーン」を開催。

Instagramでキャンペーンアカウントをフォローし、「#栃木DC」のハッシュタグとともに、自身の栃木旅の写真を公開するとフォトコンテストに応募できる。受賞作品には賞品としてJTBの商品券が贈られる。



前回までの受賞作品



Instagram

栃木DC
フォトコンテスト

応募期間 2019年4月1日～6月30日

あなたの「とちぎ旅」写真を
Instagramに投稿して、
素敵なプレゼントをゲット！
次の旅も栃木県で決まり！

出典：栃木県観光物産協会公式サイト「とちぎ旅ネット」

【観光サービス】東武鉄道のSL運行、新型特急投入

東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、東武鉄道は様々なインバウンド施策を実施している。2017年4月に新型特急「リバティ」を導入、SL「大樹」の運行を開始。東日本大震災の影響で日光・鬼怒川エリアの入込みが冷え込んだ。地域活性化に寄与する鉄道会社ならではの施策だ。



日光・鬼怒川エリアの
新たな観光の魅力と
なっているSL「大樹」



新型特急「リバティ」

出典：観光経済新聞

【日光市】地域での取り組み

栃木県日光市

【観光サービス】折り鶴・かぶとの自動販売機が登場

2017年から折り紙作品の自動販売機が登場し、外国人観光客らがお土産に買い求め、売り切れ続出している。作品は市内にある障害者就労施設の人たちが丹精込めて折ったものだ。

看板商品は、鶴やかぶとなどの5点セット(200円)と、箸置き2点と鶴などの4点セット(300円)だ。パッケージにはQRコードがあり、フェイスブックのサイトにつながる。購入者に日光の思い出などを発信してもらうとともに、情報提供を

し、
交流を図るのが狙いだ



出典：朝日新聞
出典：下野新聞SOON

【観光サービス】おさい銭の電子決済が可能に

中国や香港では電子決済が広がっており、「さい銭の電子決済はできないのか」などの問い合わせもあり、日光二荒山神社は、参拝者がスマートフォンの電子決済で、いつでもさい銭をあげられる仕組みを導入している。

境内でお参りができる拝殿や神橋の横に、中国語、韓国語、英語の説明が記された朱塗りのQRコード付きの看板を設置。スマホをかざすと神社の見どころや由緒を紹介したあと、おさい銭を電子決済できる。



出典：朝日新聞
出典：朝日新聞デジタル

【観光サービス】東部鉄道のインバウンド政策

鉄道編

- (1)券売機の多言語化:23の駅で合計8カ国語に対応する券売機を導入
- (2)クーポンや周遊パスの発行
日光では、鉄道とバスのフリー乗車パス2種類販売。これらのパスを提示すると、「東武ワールドスクエア」と「日光江戸村」に割引価格で入場可能になる。

【NIKKO PASS all area】 / 【NIKKO PASS world heritage area】

- (3)観光案内所の設置
手ぶらカウンターの常設、コンシェルジュ、サイネージによる案内。

- (4)日光・鬼怒川温泉エリア交通案内サイン・デザイン統一
案内を多言語表記に変更 / ピクトグラム(絵文字)を使用。



- (5)無料Wi-Fiの用意
東武線にある122駅、特急列車「スペーシア」「りょうもう」の全車両に、無料の「TOBU FREE Wi-Fi」を導入。接続したユーザーに強制的にコンテンツを表示できる「リダイレクト機能」を活用。アクセスする場所ごとに、表示するコンテンツを変更できる。観光スポットなどを表示することで、プロモーションとして活用している。



Web・SNS編

- (1)多言語Webサイト：「TOBU JAPAN TRIP」で観光案内
- (2)FacebookやInstagram、中国のWeChatなどSNSで情報発信
- (3)インフルエンサーの招待
中国人プロガー2名を招待し、ファンにアプローチ
ミス・インターナショナルの世界大会開催に合わせ、各国のミスを日光・鬼怒川温泉エリアに招聘。メディアやSNSを通したPR活動も実施した。

出典：インバウンドNOW
出典：東部鉄道サイト ニュースリリース

【白馬村】地域での取り組み

長野県北安曇郡白馬村

【概況】2017年の外国人宿泊数は11万超え

2004年に一般観光旅行がスキー目的者を逆転。2017年、村内を訪れた観光客は約218万人。外国人の宿泊数は11万人を超えた。

1970～90年代	ペンションブーム、バブル景気で開発が進む
1991年	スキー客数が279万人でピーク(村推計)に
1998年	長野五輪が開かれる
2000年前後	過剰投資の返済で倒産が相次ぐ
2005年	豪州への売り込み開始
2015年	外国人宿泊者数が10万人突破(村推計)

2016年3月に策定された「白馬村観光地計画」では、「スキー目的+グリーンシーズン周遊型」から「オールシーズン×滞在型」への転換が謳われている。

9月のショルダーシーズンには、マウンテンバイクやロードバイクによる「サイクルツーリズム」を推進。国内だけでなく、台湾のサイクリスト向けプロモーションや、ウィンターシーズンに訪れる海外のスキーヤーにも訴求していく。

【広報活動】世界大会開催による相乗効果

2017年に行われた世界的に権威のあるフリーライドスキー・スノーボードの国際競技大会である「Freeride World Tour」(FWT)誘致により、ヨーロッパでは「FWTの白馬」としての認知も広まりつつあるという。

また、同大会にはマスターカードがスポンサーとして参加。白馬村の決済環境の充実に取り組み、国際的な観光地としてキャッシュレス化を推進した。

出典：朝日新聞

出典：週刊観光経済新聞

出典：月間レジャー産業

【広報活動】リフト共通ICカードで訪日スキー客の行動分析

大町市、白馬村、小谷村で構成する北アルプス3市村観光連絡会は、域内のスキー場と連携し、リフトの共通ICカードシステムを使った顧客情報の分析を始める。複数のスキー場にまたがる行動パターンや、属性から周遊データを分析。国籍・年代・地域ごとに合わせた広告や旅行商品の開発に生かす。

出典：日経産業新聞

【観光サービス】白馬バレー訪日客45%増、地元バスも増便

2017～18年シーズンにかけて、大町市、白馬村、小谷村の10スキー場で構成されるスノーリゾート「白馬バレー」を訪れたインバウンド数が33万400人となり、過去最高を記録した。

オーストラリアなどオセアニアが半数以上を占め、中国や欧州各国からの増加も著しいという。降雪に恵まれた上、パウダースノーの魅力が海外にも浸透し、口コミによる来場やリピーターが増加した。

地元バス会社は、関東や関西からの空港バスを増便させるなど、2次交通の整備を進めており、これも増加を促したとみられる。

出典：産経新聞

【観光サービス】外国人スキー客「夕食お助けバス」で経済波及



白馬村から糸魚川市に到着したバスから降り立つ外国人観光客ら

夕食時間帯に近隣の大町市や小谷村、新潟県糸魚川市の中心街とを結ぶシャトルバスを運行。

繁忙期は宿泊施設以外の飲食店約30軒が予約で埋まり、「夕食難民」が出るケースが目立っていた。

宿の外での夕食を好む外国人客のニーズを満たし周辺自治体への経済波及効果も狙っている。

出典：読売新聞

【白馬村】地域での取り組み

長野県北安曇郡白馬村

【観光サービス】ニセコに倣う豪州への売り込み

2005年、11軒の宿泊業者は、資金を出し合い、国の補助制度も使って豪州へ売り込みを開始。外国人を受け入れる準備として、和室にベッドを運び込み、ユニットバスは風呂とトイレに分けた。

村内のレストランを回って、英語のメニューを作ってもらい、ラーメン店でもクレジット決済を導入。店主からの反対もあったが白馬が生き残るために訴えた。

長野五輪開催の知名度もあり、外国人スキー客は増加。廃屋と化したロッジや空き家が外国人に買われ始めた。外国人の投資により、良い建物が建ち、街並みがきれいになった。地元も外国人への拒否反応は今はほとんどない。

出典：朝日新聞

【観光施設】外国人富裕層所有のコンドミニアムの増加

地球温暖化もあり、欧州のアルプスのゲレンデは、雪質がかつてほど良好ではない。そのためニセコや白馬といった雪質のいいゲレンデに、外国人が訪問する。富裕層が中心の彼らは、一度やってくると1週間から10日ほど滞在する。

一部の外国人富裕層はエリア内にコンドミニアムや「シャレー」と呼ばれる戸建ての貸し別荘を所有し、自分たちの利用期間以外はほかの客に部屋を賃貸して運用する。これはコンドミニアムホテルともいわれる。

最初から家具付きにしつらえ、現地の不動産業者やホテルオペレーターに運用してもらうのが基本スタイルである。2017年1月に開業した外国人富裕層向けコンドミニアム「マウンテンサイド白馬」は全8戸ながら翌月に完売した。



出典：週刊東洋経済
出典：ザハクバカンパニー
出典：月間レジャー産業

【観光施設】訪日客向けにリゾート化

森トラストと米マリオット・インターナショナルは2018年末、森トラストのホテルを「マリオット白馬」にリブランドして開業。増築した27室には全て温泉の露天風呂を設けた。リブランドにあたっては、マリオットの法人会員制システムからの流入が中心になり、インバウンド客がさらに増えると思われる。

藤田リゾートマネージングは、40年近く家族で営業していたロッジ「バターミルク」とレストランを閉じて、外国人が好むコンドミニアムを2019年1月に開業。ロッジは1人当たり1泊1万円以下だったが、2万円以上と高級に設定した。

出典：月間レジャー産業 出典：日経MJ

【観光施設】送迎から食事まで含めた常設豪華キャンプ

2019年5月より、常設のグランピング「フィールド・スイート・ハクバ」が開業。8つのテントとテラスを用意し、本格的なコース料理の食事や、アクティビティを含めた旅行プランで販売する。設備はキャンプ用品大手のスノーピークが監修した。

ウィンターシーズンはデイクースで1人5万円、グリーンシーズンは1人1泊8万円。ウィンターシーズンは、スキー場周辺のホテルやシャレーに泊まっている富裕層のインバウンドをターゲットにし、宿泊期間中のオプションプランとしての発売も予定。



出典：月間レジャー産業
出典：フィールド・スイート・ハクバ

【観光施設】グリーンシーズン3万人超が来場の絶景テラス

ゴンドラ山麓駅から約8分の山頂に「ハクバ マウンテンハーバー」が、2018年10月に開業。グリーンシーズン最終日11月11日までに3万人超が来場した。往復のゴンドラ料金は1800円で、売り上げ貢献は大きい。



出典：ハクバ マウンテンハーバー
出典：月間レジャー産業

【松本市】地域での取り組み

長野県松本市

【概況】松本城、高まる外国人人気で入場者右肩上がり

松本城管理事務所によると、2015年度の有料入場者のうち外国人は前年度比9%増の9万3874人。イベント時の無料入場者を合わせた全入場者数は94万9430人と、前年度より5万6468人増えて過去10年で最多だった。

政府のインバウンド政策に加え、フランスで発行されている「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」の高評価や、トリップアドバイザーの人気投票で上位にランクし続けていることで、海外でも名前が浸透していることが背景にある。

松本城の有料入場者のうち外国人数は、記録を取り始めた2008年度は約2万4190人。東日本大震災の年度を除き、右肩上がりが増加している。



「松本城おもてなし隊」には写真撮影希望者の列ができる



2016年の松本市の外国人延べ宿泊者数は14万755人。同県の軽井沢町を凌駕して県内トップである。10年前の1万6661人から8.4倍に膨らんだ。

外国人数は国・地域別内訳では欧米人が2万5551人、割合では18%も達する。軽井沢町の1.9%に比べ欧米人人気が出ていることがわかる。

出典：中部経済新聞

出典：新まつもと物語 松本市役所

【観光サービス】松本城が外国人から人気を集める3つの施策

① 公式サイトの多言語対応

日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語に対応。アクセスやオープン時間、入場料を把握でき、観光へのハードルが下がる。

② シニア通訳者による多言語での解説

通訳をするシニアは、企業で海外に関わる仕事経験のある定年退職者。英語だけでなく、中国語やフランス語、スペイン語など多言語を話す人も。

③ 松本城VRアプリ「ストリートミュージアム」の活用

合計29カ所のVRスポットを用意。近づく、VRによる映像と解説を聞くことができる。イメージしづらい日本の歴史や過去の様子を理解しやすい。



カナダから来た観光客にフランス語で松本城を案内するシニア通訳者

出典：NIKKEI STYLE

出典：松本城ホームページ 松本市役所

【松本市】地域での取り組み

長野県松本市

【観光サービス】音楽・山岳・学問、3つの「ガク」で観光客誘致

音楽の「楽都」、山岳の「岳都」、学問の「岳都」という3つの「ガク」を売りにした松本は「三ガク都」と呼ばれている。

楽都として代表的なイベントには、世界的指揮者の小澤征爾氏が総監督を務め、毎夏開催している「セイジ・オザワ松本フェスティバル」がある。

1992年に小澤氏の恩師の名前を冠にして開催した「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」が前進だが、世界的に有名な小澤氏が作り上げたクラシック音楽の祭典であることを世界的にアピールするために、2015年に現状の名称に変更し、結果として大勢の観客を呼び込んだ経緯がある。



オーケストラだけでなく、オペラ公演や、マーチングバンドの行進も

岳都としては、北アルプス、御嶽山、蓼科山に囲まれており、昔から多くの登山客でにぎわう街だったが、雄大な光景に魅せられた外国人観光客も急増中だ。

出典：銀座NAGANO

出典：週刊東洋経済

【観光サービス】外国人登山者向けのガイド養成へ

①外国人登山ガイド養成による外国人登山促進事業【連携：長野県】

参考資料

目的

「明日の日本を支える観光ビジョン」に掲載されている「世界一安全な国、日本」の良好な治安等を体感できる環境整備のため、通訳ガイドの育成・活用の事業を行う。

背景

・長野県は、3000メートル級の魅力ある山が各地にあり、登山を活用した観光振興に力を入れている。
・外国人にも長野県の山は人気があり、多くの外国人が登山を楽しんでいる。
・このような中において外国人登山者の山岳遭難が増加してきており、外国人が安全に楽しく登山ができる環境を整備する必要が求められている。

実施内容

- (1)外国人登山者の実態調査及び外国人登山ガイドへのニーズ調査を実施
①北・中央・南アルプスの山域において、外国人登山者の実態（人数、国籍、性別、年齢、登山経験、訪日経験等）及び外国人登山ガイドに求めていることを調査
②調査期間は平成30年7月
- (2)研修会の開催
①外国人登山者が求めるニーズの理解と世界基準レベルの登山ガイドスキルの取得
②実施期間は平成30年7月～8月
- (3)実技研修
①日本登山独特の登山ガイドスキルの取得と英語による実技
②実施期間は平成30年8月～9月
- (4)ガイド冊子・外国人登山者向けパンフレットの作成
①外国人登山ガイドのポイントをまとめたガイド冊子の作成
②外国人登山者向けに長野県の山岳の魅力を照会するパンフレットを作成
- (5)事業検証
実技研修の際に実施するモニターアンケート調査の結果を分析し、ガイドの必要性と有効性の検証を行う

外国人登山ガイドの養成

北・中央・南アルプスエリアにおける外国人登山者の実態調査
産学研修による外国人向けの登山に関する知識の取得
外国人グループに対する登山ガイドを実施（実技研修）
効果検証と資料作成



外国人登山者の増加



②スマートフォン決済環境整備による中国人誘客促進事業【連携：長野県】

目的

「明日の日本を支える観光ビジョン」に掲載されている「キャッシュレス環境の飛躍的改善」のため、スマートフォン決済環境整備の事業を行う。

背景

・長野県を訪れる中国人観光客は平成27年度まで増加傾向であったものの、中国人の団体旅行から個人旅行への旅行スタイルの変化により、平成28年からは減少傾向となっている。（中国人延べ宿泊者数H27年123,550人泊、H28年113,100人泊、H29年111,450人泊）
・中国人個人旅行者に対するプロモーションが不足しているため、新たな誘客ツールが必要である。
・県内の観光地では、スマートフォン決済環境が整っていない、中国人旅行者の不満の一因にもなっているため、決済環境を整備する必要がある。（ホテル、観光地における決済等についての問合せが多い。）

実施内容

- (1)県内観光地におけるキャッシュレス決済環境の整備状況及び導入のニーズ調査を実施
長野市、松本市、諏訪市、茅野市、軽井沢町、山ノ内町、白馬村、野沢温泉村等における宿泊施設、飲食店小売店、観光施設、医療機関等の決済環境の整備状況、導入のニーズについて調査
- (2)スマートフォン決済環境の整備
①セミナーの開催等による導入促進
②スマートフォン決済端末の貸与
③スマートフォン決済サービス導入の表示
④SNSを活用したプロモーションの実施
- (3)アンケート調査
決済サービス導入施設を対象に、利用状況、中国人旅行者の増減、中国人旅行者の満足度等についてアンケート調査を実施する。

セミナー開催等によりスマホ決済普及促進



出典：国交省北陸信越運輸局 平成30年度実証事業の概要（訪日外国人者受入環境整備緊急対策事業）

【金沢市】地域での取り組み

石川県金沢市

【概況】北陸新幹線開業後からホテルが乱立

2015年3月の北陸新幹線・金沢開業後に進出を決めたホテル数が20を超え、ホテル戦争が起きている。市内のホテル客室数は名古屋に並ぶ勢いだ。

市内の外国人宿泊数は2012年の10万8千人から2016年は39万6千人と約4倍に急増。金沢市は対策として、2019年4月から宿泊税導入を決めた。

ホテル開業ラッシュを「過剰」と指摘する向きもある。日本政策投資銀行北陸支店は、金沢市のホテル宿泊客数が2021年に約346万人まで増えても、客室稼働率は16年の75%から69%に下がるとのレポートを公表している。

【観光施設】各宿泊施設の高級化や体験プログラムで差別化

日本ハイアットは、「高価格帯ホテルは足りていない」とし、2020年に金沢駅前に14階建ての「ハイアットセントリック金沢」と、日本初進出の長期滞在型「ハイアットハウス金沢」の開業を計画する。

1867年創業の旅館「浅田屋」は、ホームページの英語表記や予約客との英語メールのやりとりを力を入れ、客の半数以上を外国人が占める月もあるという。「金沢ニューグランドホテル」は茶道や着物、金箔貼りなどの金沢らしい体験プログラムを打ち出している。



出典：朝日新聞

出典：金沢ニューグランドホテル

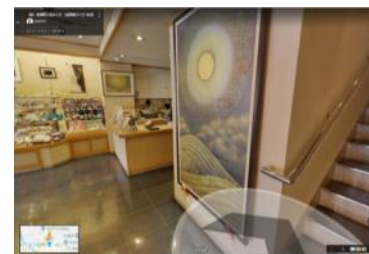
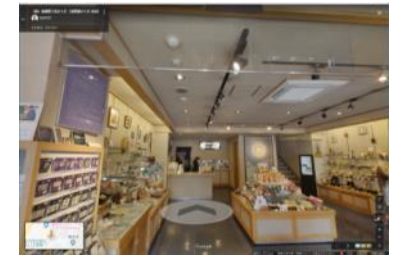
【観光サービス】中心部5商店街が連携。カウンターで一括手続き

訪日外国人が、免税手続きを1か所のできる「免税商店街」が各地で広がっている。北陸新幹線延伸で訪日観光客の目立つ金沢市では、2016年2月に中心部の5商店が「一括カウンター」を開いている。 出典：日本経済新聞

【観光サービス】360度パノラマでPR

金沢商工会議所は商店街の集客力を高めるため、訪日外国人の利用が多いグーグルの「ストリートビュー」を使い、店内を自由に見られるようにした。

スマートフォンなどのグーグルで当該店舗を検索すると、地図とともに店内が360度のパノラマが画像で表示、店の雰囲気や品ぞろえ、レイアウトを見られるようにし、訪日観光客などが安心して店舗を訪問できる効果を狙う。



出典：日経MJ

出典：金箔屋さくだ

【金沢市】地域での取り組み

石川県金沢市

【観光サービス】侍の寸劇話題。加賀藩の歴史ガイドも

タイムスリップした侍が金沢の街を案内する。役者たちが加賀藩の歴史や観光スポットをガイド、当時の日常風景などを題材とした寸劇も披露する「サムライ・ザ・ライド」ツアーが人気だ。江戸時代の趣を残す茶屋町や寺院で、本格的な殺陣を交え、侍がかっぽしていた日常の様子を再現している。

石川県金沢市

SAMURAI THE RIDE (サムライ・ザ・ライド)

金沢の観光が変わる！
新感覚のエンタメ体験型ツアーの開発・販売

“観光地の定番ツアーをプロの演者が変える！”

取り組み内容

民間企業間の連携協定により、「こんなツアーやサービスがあったら楽しいな！」との完全顧客目線から開発に取り組んできた結果、様々な成果物が誕生。新感覚の体験型ツアーにより新たな金沢・石川の発見を通じて誘客を図っている。

- 江戸時代から現代にタイムスリップしたサムライと加賀藩発展の謎を解きあかす体験ツアー「SAMURAI THE RIDE」（国内団体向け）
- サムライマスターに弟子入りし、ディープなサムライ体験ができるインバウンド向け英語版「SAMURAI THE RIDE」
- 風情溢れる社寺仏閣で行われる本格的和楽器ライブ「THE HERITAGE LIVE」など



オフィスK
(加能座)
新古典芸能
エンターテインメント
集団

JTB

SAMURAI
the RIDE

修学旅行
向け学習
プログラム
インバウンド
向け体験
プログラム

石川県の新たな魅力の創造に向けた連携協定を締結



POINT

- 徹底した顧客目線からサービスを検討しTRY&ERRORで新サービスを生み出す。
- ボランティアではない「プロの演者」が案内をすることで、観光を立体的に、より叙情的に演出。

出典：JTB

出典：中部経済新聞

【広報活動】スペインの旅行博で金沢観光PR

金沢市は、スペイン・マドリッドで2019年1月26、27日、欧州最大級の旅行博「フィットウール」にブース出展し、金沢の歴史や伝統文化の魅力をPRした。

ブースでは金沢の動画を上映し、着物姿の職員が伝統工芸体験などを案内した。市職員はマドリッドやバルセロナの旅行会社も訪れ、見どころをまとめたパンフレットを配り、金沢観光のツアー造成を呼び掛けた。 出典：北国新聞

【広報活動】新婚旅行誘う動画「DANZA IN KANAZAWA」

欧州ではハネムーン先として日本の人気が高まっており、中でもイタリア人の訪日旅行者の半数はハネムーンが目的だという。動画配信を新婚旅行客などの誘致につなげる。動画のタイトルは「DANZA IN KANAZAWA」。男女のカップルによるモダンダンスを織り交ぜつつ、金沢城やひがし茶屋街、鈴木大拙館など主要な観光地で互いを探し合う内容だ。



出典：YouTube

出典：日本経済新聞

【高山市】地域での取り組み

岐阜県高山市

【概況】人口の5倍以上の外国人旅行者が宿泊する高山市

インバウンドの成功例として取り上げられることの多い岐阜県高山市。東京から電車を乗り継いで4時間半、決してアクセスが良いわけではないこの土地に、人口の5倍にもなる年間50万人超の外国人観光客が訪れる。

高山市がインバウンド政策に取り組み始めたのは、1986年の国際観光都市宣言がきっかけだ。環境都市としての環境整備を進め、1996年には「バリアフリーまちづくり」を提唱。パンフレットやマップ、ホームページに外国語を表記するなど外国人観光客への言語の壁をなくすことにも力を入れた。

海外戦略室(現在・海外戦略部)を設けた2011年には、東日本大震災の影響で外国人観光客の宿泊数が半減し、9万5000人となったが、2017年には、50万人を超えるまで伸びている。内訳はアジアからの観光客が60%、ヨーロッパが20%、北米・オセアニアがそれぞれ5%強である。

出典：PROJECT DESIGN



2016年は在住人口(約9万人)の5倍以上の外国人旅行者が宿泊

出典：国土交通省高山市におけるインバウンドの取り組み

【観光施設】GREEN Cooking Studioの郷土料理体験

高山市を訪れた外国人を対象に、朝一での買い物と郷土料理を提供する「GREEN Cooking Studio」が2016年にオープンした。

朝市を散策しながら市の通訳案内士が店先の食材を説明。その後の調理体験に必要な材料を購入してスタジオへ移動し、和食の基本である出汁を作り、高山味噌を食べ比べ、各自が気に入った味噌で自分だけの味噌汁を作る。

その他、わらを編んだ「こも」で豆腐を包んだ飛騨地方の食材「こも豆腐」を使ったがんもどきや巻き寿司等をつくる。「食」というコンテンツを通じて、飛騨高山の文化や産品を理解してもらい、朝一や近所の商店での買い物等、滞在中の消費促進にもつながっている事例と言える。



出典：Green Cooking
出典：インバウンドの消費促進と地域経済活性化

【観光施設】JNTO認定外国人観光案内所

- ・H24年(2014年)、外国人観光案内所カテゴリ-1に認定。
- ・H25年(2015年)、カテゴリ-2に認定(機能向上)。
- ・英語案内、インターネット無料利用可能。

案内所年間利用者件数 ()は外国人観光客への案内件数

H23	242,316件	(9,334件)
H24	301,485件	(30,054件)
H25	325,880件	(42,579件)
H26	327,235件	(53,389件)
H27	372,356件	(80,682件)
H28	378,150件	(90,719件)



出典：国土交通省高山市におけるインバウンドの取り組み

【高山市】地域での取り組み

岐阜県高山市

【観光施設】訪日外国人らに人気『簡易宿所』急増

古い町並みなどが国内外の観光客から人気の高山市の中心部で、ゲストハウスなど観光客向けの「簡易宿所」が急増している。2019年1月現在、2015年の同時期と比べ8割以上増加。ホテルや旅館の滞在とは異なる体験を求める訪日外国人客らの受け皿として期待されている。出典：中部経済新聞

【観光施設】寺に泊まって日本体感～訪日外国人に的～

会社員などを対象に僧侶の講話を聞くイベントなどを手掛けたシェアウィングが、2017年7月から高山善光寺に宿泊できるサービスを始めた。主に訪日外国人を狙い、日本文化を体験してもらう。



インターネットで宿泊予約を受け付け、フロントには英語が話せるスタッフが在中する。

料理は提供せず、共同の炊事場と風呂、談話室を設けた。長期滞在にも対応し、各室には洗濯機を設置している。

出典：Relux
出典：日経MJ

【サービス】広域連携 ～「杉原千畝ルート」～

高山市では集客増に向けた手段の1つとして広域連携を活用。近年では月によっては、訪日イスラエル人の7割が高山市を訪問している。

第二次世界大戦中、迫害されたユダヤ人にビザを発給した杉原千畝の出身地・八百津町(岐阜)、とユダヤ人が上陸した敦賀港のある福井県、その2つの間にある金沢・高山への訪問が増えている。

八百津町、高山氏、金沢市、白川村、敦賀市で「杉原千畝ルート」を立ち上げ、世界に広がるユダヤ人市場にアピールしていく。

出典：インバウンドの消費促進と地域経済活性化

【サービス】対象国ごとに異なる多種多様なデザインパンフレット

海外旅行者向けのパンフレットは、高山に来る前の旅行者を対象に海外で配布するもの1種類、高山に来ている旅行者を対象に市内で配布するもの2種類の合計3種類を作成。

海外で配布しているものは、写真メインで対象国ごとにデザインや内容を変えている。きめ細かくニーズを把握し、プロモーションに活用している。



【フランス】
北アルプスの写真



【韓国】
山岳、ゴルフ、温泉の写真



【タイ】
タイ人の好む桜の写真

出典：高山市公式観光サイト
出典：インバウンドの消費促進と地域経済活性化

【観光サービス】ムスリム旅行者向け散策マップ



国や民間のプロジェクトチームと連携し、ムスリム(イスラム教徒)旅行者が安心して食事できる飲食店や礼拝対応可能な施設などを掲載したパンフレットを作成。

出典：高山市役所
出典：国土交通省高山市におけるインバウンドの取り組み

地域での取り組み

岐阜県高山市

【観光サービス】消費税「免税一括手続カウンター」設置

2016年、免税手続カウンターがオープン。全国初となる百貨店や大型商業施設と連携しない商店街単独で設置。
出典：中部経済新聞

【観光サービス】「Free Wi-Fi TAKAYAMA」

外国人旅行者に対して、まちなかで7日間無料でインターネットに接続できるサービスを実施。



高山の天候・季節の催しの案内や、高山市が海外の旅行博に出展する際は、その国の居住者に案内メールを送付し、リピーター獲得に取り組んでいる。

【観光サービス】特例通訳案内士養成

飛騨地域を訪れる外国人観光客に、当地域の歴史や文化、地場産品等を紹介する地域通訳案内士を育成・確保することを目的として開設。区域内において有償での通訳ガイドが可能。

地域通訳案内士は2種類。

- (1) 高山市中心市街地・地域通訳案内士(英語)
→古い町並や高山陣屋などの観光資源をはじめ当地ならではの特産品など、中心市街地の魅力を説明。
- (2) 「飛騨地域・地域通訳案内士(英語・中国語)」
→高山市全域の案内に加え、世界遺産の合掌集落で有名な白川村、白壁土蔵街を有する飛騨市、下呂市なども案内。

【登録者数】
・中心市街地案内士(英語):17名
・飛騨地域案内士(英語):32名
※H31目標登録者
英語:100名、中国語:40名

【観光サービス】緊急対応コミュニケーションサポーター制度

【登録者数】
・緊急対応コミュニケーションサポーター
29名
・災害時コミュニケーションサポーター
18名

災害・事件・事故・医療等、緊急時に外国人旅行者を支援する通訳・翻訳者等を確保・育成する制度を策定。

出典：高山市役所
出典：インバウンドの消費促進と地域経済活性化

【観光サービス】香港における飛騨牛ブランドフェア

2016年、来訪を意欲を高めて欲しい20～30代をターゲットに、2016年JA全農ミートフーズの香港法人が経営する和牛焼肉店にて飛騨牛フェアを開催。

郷土料理である朴葉焼きと飛騨牛の特別コースメニューや地酒を揃えた。

店内では、高山市の観光プロモーションを実施、名古屋や東京から高山市への鉄道・バス交通商品のチラシを設置。香港からの訪日旅行者はレンタカー利用者が多いことを受け、高速道路定額乗り放題パスのチラシも設置した。

SNSで情報発信を行い、高山で飛騨牛を食べた人の投稿も目立つようになり、



飛騨牛を食べた人も増加。これを受け、飛騨牛以外の食べ歩きも増えた。
出典：インバウンドの消費促進と地域経済活性化
出典：「暮らしへの」飛騨高山の食べ歩き人気グルメ12選

【広報活動】トップセールスをきっかけとした継続的なセールス活動

高山市では年5回程度トップセールスを実施。まず市長が相手国企業のトップと商談、その後現場に引き継ぐスタイルで実績を上げている。民間企業が中心で交渉してもらい、行政はその下支えをする。一度訪問して終了ではなく、セールスを継続することが関係構築には必要不可欠だ。

出典：インバウンドの消費促進と地域経済活性化

【広島市】地域での取り組み

広島県広島市

【概況】外国人観光客、6年連続最多人数更新

2017年に広島を訪れた観光客は1341万4千人で過去最高を更新。そのうち外国人観光客は、6年連続で過去最多の151万9千人。前年29.2%増となった。世界最大の口コミサイトで外国人に人気の国内観光地の3位に原爆資料館、4位厳島神社が入ったことが要因とみられる。

広島市を訪れている外国人観光客100人に聞くと、課題もある。広島市内の宿泊は、「ゼロ泊」が31%にのぼり、「大阪に滞在した方が、京都や奈良等、他の観光地にアクセスしやすい」、「原爆ドームや宮島等、目当ては数カ所だけ」、「野生のウサギと触れ合える大久野島を滞在中に知ったが、時間がなく行けなかった。事前に知っていればもっと長く泊まっていた」等の声が聞かれた。

また、訪日客の楽しみは買い物から、茶道など文化体験型に移りつつあるとされているが、「広島で体験型観光をしますか？」と聞くと、84%が「いいえ」と回答。「着物や茶道に興味がある。でも、広島でもできるの？」と文化体験を望む声は多かった。情報をいかに届けるか、工夫が求められそうだ。

出典：中国新聞

【観光施設】訪日外国人に人気のお好み焼き体験教室

オタフクソースが10年前に開設した「WodEgg(ウッドエッグ)お好み焼き館」は、訪日外国人が多く訪れる。プロ仕様の鉄板やホットプレートを使った体験教室が特に人気だ。広島風お好み焼きの歴史や文化を学ぶことができる。



出典：オタフクソース

【広報活動】他国でのパンフレット、ポスターの掲示

広島市経済観光局 観光政策部 観光プロモーション担当は、韓国の地下鉄駅構内での広告版を掲示している。また各団体を通じ、台湾、中国等他国で行われる観光展等へ観光パンフレット、ポスター等を提供している。



大邱広域市の地下鉄
半月堂駅構内
平成29年10月1日～12月31日



大邱広域市の地下鉄
中央路駅構内
平成29年10月1日～11月30日



出典：広島市

【広報活動】留学生が広島の魅力SNS発信

13カ国22人の留学生を「ひろしま留学大使」として任命。公式Facebookや、個人のInstagramで、学校生活や観光地・のみならず、神楽鑑賞、祭り、温泉、そば打ち体験など日本ならではの文化的体験を紹介している。



宮島観光 & もみじまんじゅう手焼き体験



マツダスタジアムで野球観戦

出典：ひろしま留学大使

【箱根町】地域での取り組み

神奈川県足柄下郡箱根町

【概況】観光客・宿泊客数ともに躍進する箱根

2016年9月から11月の3ヶ月間に、日本を訪れたアメリカ人の宿泊人数がもっとも多かった場所は箱根だった。東京各地や京都よりも多い結果となった。またアメリカ人だけではなく、箱根町の外国人観光客の宿泊者数も増加を続けており、2016年は前年比122%で46万人に達した。

【アメリカ人の宿泊先ランキング】
(2016年9月1日～11月30日)

順位	地域名	宿泊者数
1位	神奈川県箱根町	56,596
2位	東京都新宿区	47,881
3位	東京都渋谷区	46,449
4位	東京都中央区	39,728
5位	東京都千代田区	28,512
6位	京都府京都市中京区	28,410
7位	千葉県成田市	25,906
8位	京都府京都市下京区	23,092
9位	東京都港区	20,622
10位	千葉県浦安市	15,360

出典：観光予報プラットフォーム推進協議会
「観光予報プラットフォーム」
(<https://kankouyohou.com/>)

箱根町過去10年間の宿泊客数の推移

年	宿泊客数 (人)	対前年比	対前年増減比 (人)
20	4,727,069	100.1 %	4,976
21	4,525,157	95.7 %	△ 201,912
22	4,646,053	102.7 %	120,896
23	4,280,639	92.1 %	△ 365,414
24	4,631,951	108.2 %	351,312
25	4,716,936	101.8 %	84,985
26	4,606,751	97.7 %	△ 110,185
27	3,665,231	79.6 %	△ 941,520
28	4,338,824	118.4 %	673,593
29	4,693,513	108.2 %	354,689

2017年の入込観光客数が3年ぶりに2千万人を突破。大型宿泊施設のオープンが相次いだこともあり、外国人観光客は約54万6千人(同18%増)で、2013年から5年連続で過去最高を更新した。

町は、オーストラリアやベトナムを中心に海外での誘致活動が奏功し、全国の観光地と同様、箱根でも訪日外国人が増えたと分析する。

出典：神奈川新聞
出典：観光経済新聞

【観光サービス】官民一体で、観光客のデータを分析

箱根町観光協会が「箱根DMO」(観光経営マーケティング組織)に名称を変更。地域の「稼ぐ力」を引き出すことを目標に「観光地そのものを経営する」。

誘客や宣伝といった従来の業務に加え、観光客の消費額や満足度調査などの情報を集約、分析する事業に重点を置く。消費行動を探るマーケティングのため、リクルートライフスタイル、楽天、JTBの3社から出向者を迎え入れた。

2015年4月に箱根山の火山活動が活発化して以降、情報発信が一枚岩でなく、行政や観光協会、事業者ごとにばらばらになっていた。「通常通り営業」「温泉が出ない」と各地で異なる状況が混然となって発信され、混乱が生じたという。今後は箱根DMOが観光分野の情報発信で中心的な役割を担っていく。

出典：神奈川新聞

【広報活動】伝統工芸「寄木細工」で作られた箱根駅伝トロフィー

海外の人が「描いたものではないのか」とビックリするという「寄木細工」。トレー・コースター等の日用品や、秘密箱もお土産として人気が高い。自然の木の色の組み合わせがユニークで美しく、無限の色と柄の組み合わせがある。伝統工芸士の金指勝悦さんが毎年製作する、寄木細工の箱根駅伝往路優勝校に箱根町長から送られるトロフィーが有名だ。最近では、伝統の技を受け継ごうと、若いアーティストによる斬新なデザインの寄木細工が登場しており、進化を続ける伝統工芸は、外国人観光客からの人気を押し上げている。



2015年トロフィー



出典：金指勝悦の無垢の箱根寄木細工

出典：PR TIMES 箱根DMO

【箱根町】地域での取り組み

神奈川県足柄下郡箱根町

【観光施設】プライベート温泉や新観光船の導入で快適な周遊を

以前は修学旅行生が多かった箱根だが、箱根山の噴火警戒レベルが上がった2015年は前年の4万5千人から5千人弱にまで激減した。そのため、老朽化等による改修に合わせて仕様を高級化する等、施設自体も変化してきた。

外国人観光客にとっても、温泉に入るのは大きな楽しみの一つだが、大浴場や混浴といった温泉文化には、困惑するのだという。しかし箱根には、貸切風呂が充実している旅館・ホテルが多く、プライベート温泉が充実しており、外国人にも人気だ。温泉を楽しむ光景をSNSにあげる外国人観光客も多い。



箱根では数多くの
プライベート温泉が楽しめる

出典：神奈川新聞

出典：PR TIMES 箱根DMO

また、小田急箱根ホールディングスは、2018～2020年にかけて、箱根エリアに計100億円規模の大型投資を行う。新しい観光船やゴンドラの導入、駅舎の改修および改築などに取り組み、快適な箱根エリアの周遊をサポートする。箱根エリアの発展に貢献する投資は、以下の3つのテーマで実施する。

①「もっと乗りたくなる箱根」～乗り物でめぐる箱根の楽しさのさらなる追求～

(1) 新型海賊船の建造



(2) 新型ゴンドラの導入



- (3) 箱根登山電車新型車両の追加導入
- (4) 箱根登山電車2000形車両の更新
- (5) 箱根登山ケーブルカーの更新 (6) 路線バス車両の増車と更新

②「もっとまわりたくなる箱根」～山内施設の機能的・質的向上～

(1) 早雲山駅舎の改築および改修

- ✓箱根登山ケーブルカーと箱根ロープウェイとの乗り換え機能の強化
- ✓バリアフリー対応の強化
- ✓明星ヶ岳や相模湾を一望する足湯テラスの設置

(2) 箱根登山電車各駅の改築

- ✓4駅の老築化更新・耐震強化および、多目的トイレの新設、待合スペースの拡充

(3) 箱根クラフトハウスのリニューアル

- ✓施設リニューアルと体験施設を充実。
- ✓ガラスアートや器などの作品を取り扱う雑貨セレクトショップをオープン

(4) 大涌谷駅待合室の新設

- ✓旅客滞在スペースの確保や防災備蓄品の配備など火山防災を目的に待合室を設置
- ✓待合室は富士山側に面しており、富士山ビュースポットとしても楽しめる

(5) 箱根キャリアサービス運搬車両の増強

- ✓2005年から開始している手荷物配送サービスの運搬車両を増車

③「もっとわかりやすい箱根」～快適な箱根周遊に向けたサービスの充実～

(1) 多言語によるバスロケーションシステムの導入

- ✓日本語、英語、中国語、韓国語で、GPSによるバスの位置情報をスマホ配信

(2) WEBサイト、多言語パンフレットの充実

- ✓4観光ポータルサイト「箱根ナビ」外国語版リニューアル
- ✓多言語パンフレットの拡充

出典：小田急NEWS RELEASE

出典：商業施設新聞

【鎌倉市】地域での取り組み

神奈川県鎌倉市

【概況】神奈川県で訪日外国人が一番多く訪れる鎌倉

神奈川県が2017年に行った調査では、神奈川を訪れる国籍・地域は、中国が31.0%と最も多く、東アジアで6割弱、東南アジアを含めると66.0%と全体の3分の2がアジアからの来訪だ。

訪問地は、鎌倉市が47.9%と最も多く、横浜市(43.8%)、箱根町(40.1%)と続く。国籍・地域別にみると横浜市は東南アジアが73.5%、鎌倉市はヨーロッパが67.9%、中南米が75.8%だ。

主な訪問目的は「自然観光」(50.4%)が最も多い。次いで「神社・仏閣」(26.9%)が高く、国籍・地域ではヨーロッパや中南米、タイ、北米が、訪問地域では鎌倉が高い比率となっている。

横浜や箱根、川崎が最初の訪問地の場合は多岐に広がっているが、鎌倉、江の島が最初に訪問地の場合は、その両地点に留まるケースが多い。

神奈川県の訪問地

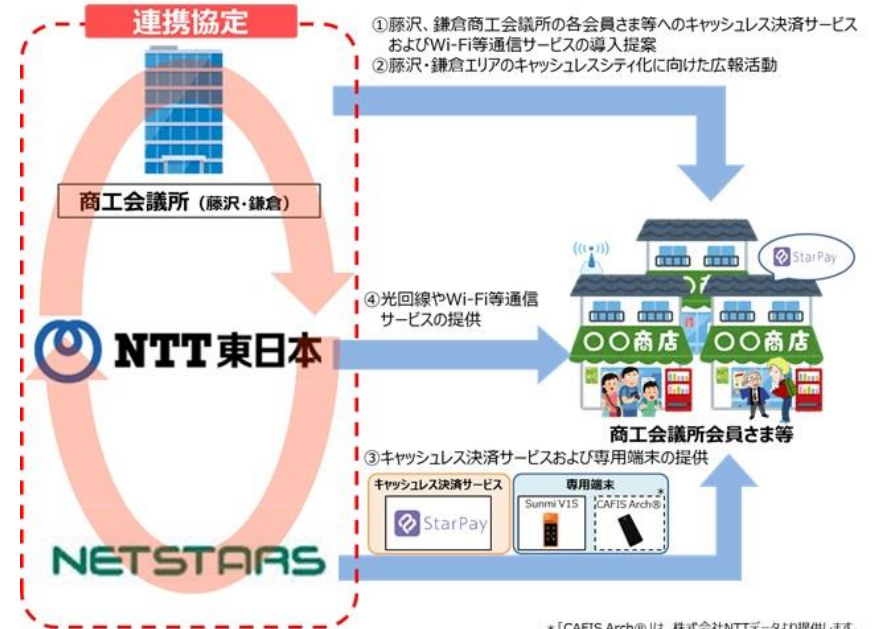
区分	回答数	比率
横浜市	570	43.8%
鎌倉市	623	47.9%
江の島	479	36.8%
箱根町	521	40.1%
小田原市	136	10.5%
大山	8	0.6%
三浦市	17	1.3%
大磯町	8	0.6%
川崎市	78	6.0%
相模原市	14	1.1%
横須賀市	37	2.8%
湯河原町	4	0.3%
その他の神奈川県地域	15	1.2%
合計	1,300	100.0%

【観光サービス】藤沢・鎌倉エリアをキャッシュレスシティーに

藤沢商工会議所、鎌倉商工会議所、NTT東日本、ネットスターズは共同で、会議所会員のキャッシュレス決済を促進する取り組みを始めた。

2次元コード「QRコード」決済システムの導入費や利用料の利率を低く抑えるキャンペーンを行った。藤沢・鎌倉エリアでは訪日外国人や国内観光客が多く訪れる一方、導入コストや手数料の問題で地元商店や施設のキャッシュレスが進んでいなかった。両会議所は地域ぐるみでインフラを整備することで、訪問者の利便性向上と店舗業務の省力化を一気に進める。

NTT東日本は、Wi-Fiや光回線等、通信環境の整備を支援する。



【鎌倉市】地域での取り組み

神奈川県鎌倉市

【観光サービス】聖地巡礼人気。観光ガイドブック「かなもえ」作成

江ノ島電鉄の鎌倉高校前駅のすぐ横の踏切が外国人観光客を集めている。漫画「スラムダンク」のアニメのオープニングで流れた踏切のシーンのモデルと言われ、一躍有名になった。5年ほど前から、中国や台湾等から外国人観光客が押し寄せている。

漫画は中国語や英語、スペイン語など12カ国語で訳され、アニメも好評。アジアでの人気は著しく、中国のSNSでは現在も関連する投稿が続いている。

駅の周りには目立った観光地や飲食店もなく、スラムダンクを紹介するポスターもない。それでも観光客の中には、主人公のチームカラーである赤のユニホームを着て撮影している人もいるほど。中国でも漫画や映画の舞台を巡る旅行を「聖地巡礼(シェンディーシュエンリー)」と呼び、根付いている。

中国の旅行サイトでは、スラムダンクの舞台、鎌倉を巡る日帰りツアーも売り出されている。



鎌倉高校駅前の踏切に
外国人観光客が集まる



出典：BUSINESS INSIDER JAPAN

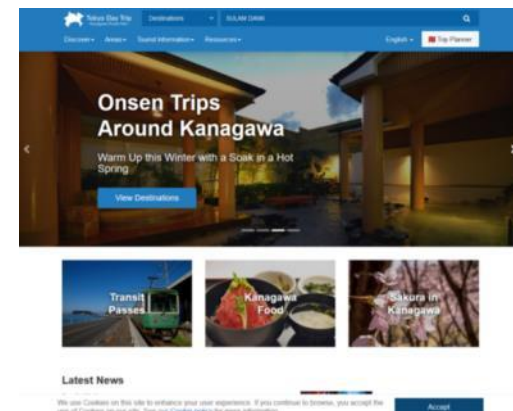
出典：日経MJ

神奈川県はアニメや漫画の舞台となった県内の場所や施設をまとめたガイドブック「かなもえ」を作成。2017年には外国人観光客向けに県内の観光地を紹介するサイト「Tokyo Day Trip」を開発。鎌倉高校前駅の踏切を含め、県内の観光地を英語や中国語で紹介している。



取り上げたアニメ・マンガ等

エヴァンゲリオン新劇場版(箱根町)
スラムダンク(湘南エリア)
つり球(藤沢市 江の島)
ねらわれた学園(鎌倉市)
たまゆら(横須賀市)
コクリコ坂から(横浜市 山手・元町)
夏のあらし！(横浜市 大倉山)
ココロコネクト(横浜市 港北ニュータウン)
天体戦士サンレッド(川崎市 溝の口)
川崎市藤子・F・不二雄ミュージアム(川崎市)
横浜アンパンマンこどもミュージアム&モール(横浜市)



出典：Tokyo Day Trip

出典：神奈川県ホームページ

【熱海市】地域での取り組み

静岡県熱海市

【概況】Uターン者による国内旅行者の回復

宿泊者数が長期的に低迷する危機的な状況の中、2006年に熱海市は「熱海市財政危機宣言」を出し、地元の事業者、住民等に対して市政への協力依頼を行い、「熱海市観光戦略会議」を設置し、長期的な観光基本計画を策定するところから再生をスタートさせた。

施策の一つ「やる気のある民間プレーヤーによる個人客を意識した宿泊施設のリニューアルやコンテンツづくり」は、やる気のある宿泊事業者が旅行スタイルのニーズに合わせた施設のリニューアルを行ったり、Uターン者が立ち上げたNPO法人による魅力的なコンテンツづくりだ。新たなプレーヤーを巻き込み、行政の観光地域づくりと連携しながら活躍することで、熱海が生まれ変わりつつある。

「2015年の訪日旅行先ランキング」によると、伸び率1位は「静岡県・熱海」となった。東京、富士山・箱根、京都、大阪を巡る「ゴールデンルート」外の人気が高まっている。

熱海は温泉だけでなく、海や海の幸、1年を通して楽しめる花火大会などイベントも豊富で、神社や商店街など、日本独特の観光スポットも多数ある。

訪日旅行先 伸び率ランキングトップ5

1位	静岡県 熱海	282.7%
2位	福岡県 福岡市（天神・中州・百道浜）・糸島	209.3%
3位	福岡県 北九州市内（小倉・門司）	208.7%
4位	長野県 軽井沢・佐久・小諸	206.5%
5位	京都府 嵐山・太秦・高雄周辺	199.1%

出典：国土交通省「観光白書」(平成29年度版)

出典：織研新聞

【観光施設】観光客も地元の人も楽しめるまちに変貌

2016年11月にオープンした JR熱海駅の新しい駅ビル「ラスカ熱海」。1階には地元の生産者が持ち寄る旬の野菜や果物、さらに特産品などが販売されている「伊豆・村の駅」をはじめ、熱海・伊豆半島エリアの名店が多く出店。

平日にも土産物を買う観光客であふれかえるほどのにぎわいだ。3階には伊豆の各漁港から買い付けた新鮮な魚介類と地酒などを楽しめる飲食店もある。

変化しているのは熱海駅だけではない。数年前まで多くのお店のシャッターが閉まった状態だったという「熱海銀座商店街」は、今では若者を中心に住民たちの交流の場となっている。その再生のカギを握るのは「空き家の有効活用」。

証券会社だった空きビルをリノベーションしたカフェ「RoCA」や、コワーキングスペース「naedoco」、さらに宿泊者と地元の人たちとの触れ合いによって熱海の魅力を知ってもらおうとさまざまなイベントを企画するゲストハウス「マルヤ」など、いずれも使われていなかった建物をリノベーションしてよみがえらせた。



JR熱海駅の新しい駅ビル「ラスカ熱海」



カフェ「RoCA」

また、2カ月に1度、熱海銀座商店街を中心に、「海辺のあたまマルシェ」という地元農家の野菜を販売するイベントや、レトロなスナックや喫茶店が立ち並ぶ路地裏を巡るまち歩きツアーなど、熱海の魅力をPRするための体験交流型イベントも開催。この取り組みは、NPO法人atamistaが中心となっている。

出典：日経トレンディネット

【熱海市】地域での取り組み

静岡県熱海市

【観光サービス】タブレット端末、スマホ向け観光アプリ運用開始

熱海市は、県立大、JTBと共同開発したスマートフォンやタブレット端末向けの観光アプリ「意外と熱海」の運用を開始した。人気スポットの起雲閣については特設コーナーを設け、AR(拡張現実)を活用したガイド機能などを搭載した。



アプリは訪日外国人旅行者にも配慮し、日本語のほか、英語、中国語の簡体字と繁体字に対応。起雲閣館内の主要な部屋、庭園などで端末をかざすと、ゆかりの人物の説明やクイズなどが表示され、画面のボタンを押すと音声ガイドが始まる。

出典：静岡新聞

【観光サービス】熱海市のインバウンド対策

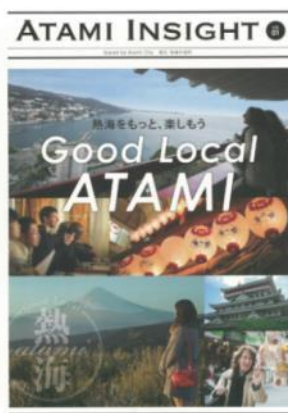
Wi-Fi環境の整備・助成・飲食店洋式トイレ推進事業・タブロイド誌・多言語ホームページ・海外向けプロモーション動画の作成。

門戸城市 熱海



大井町山公園展望台からの熱海市

熱海は一年四季を通じて観光客が訪れる。最も観光客が訪れるのは夏で、大井町山公園展望台から熱海市を一望できる。また、熱海は温泉地としても知られ、温泉旅館や温泉ホテルが数多くある。また、熱海は温泉地としても知られ、温泉旅館や温泉ホテルが数多くある。



繁体字HP

タブロイド誌

出典：熱海市観光建設部観光経済課

【広報活動】東京観光の外国人にアピール

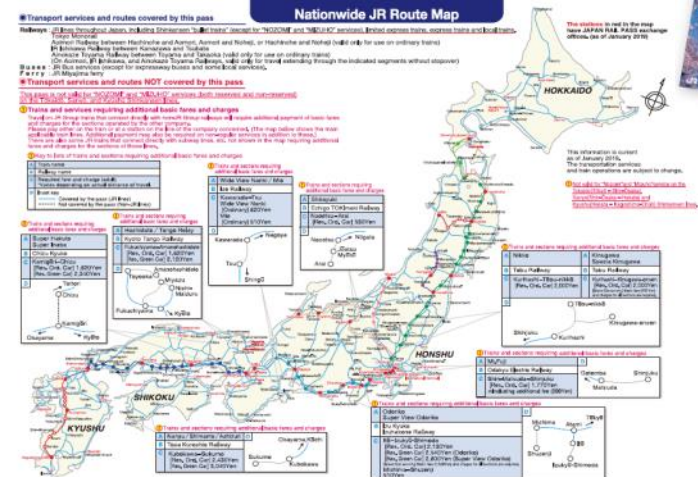
官民が協力した誘客キャンペーンや映画、テレビ番組のロケを支援する事業の効果でメディアへの露出が増え、国内から注目される“V字回復”につながった。

一方で、「夜の街や郊外の活気は戻ってきていない」と、にぎわいの偏りを指摘する声も多い。基幹産業の宿泊・飲食業では人手不足も深刻で、新規開業や事業拡大の足かせになっている。看板の多言語化やキャッシュレス決済の機器導入など、訪日外国人旅行者への対応の遅れも目立つ。

東京観光の外国人をターゲットに、ジャパン・レール・パスを使って熱海日帰り旅行を推進していき、まずは知ってもらって“次回は泊まろう”という流れを狙う。

JAPAN RAIL PASSとは？

ジャパン・レール・パスは、JRグループ6社が共同して提供するパスで、日本中を鉄道でくまなく旅行して回るのに最も経済的なきつぷです。



出典：静岡新聞

出典：PRESIDENT Online

出典：JAPAN RAIL PASSホームページ

【河口湖町】地域での取り組み

山梨県南都留郡富士河口湖町

【概況】外国人旅行者を「呼ぶ」段階から「満足してもらう」段階へ

富士河口湖町は首都圏からおおよそ100kmの場所に位置し、湖や、山や森でのトレッキングやエコツアー等のアクティビティ、河口湖周辺の温泉等、豊富な自然資源を活用した様々な楽しみ方ができる観光地だ。

富士河口湖町を訪れる外国人宿泊者数は、東日本大震災以降、急激に増加し、2016年には過去最高の54.4万人となった。主要国の内訳は中国(31%)、台湾(19%)、タイ(18%)である。

長年のセールスの結果、町として受け入れられる外国人旅行者は、一定のボリュームに達しており、外国人旅行者にいか「満足してもらう」ためのプロモーションよりも魅力づくりや受け入れ態勢の整備に注力している。

出典：「育て、輝き、輝かせる！インバウンド受入殿堂観光地に学ぼう」

【観光施設】西湖いやしの里根場

もともと1966年までこの場所にあった茅葺の集落を再現したもので、外国人に人気の施設となっている。



西湖いやしの里根場

出典：富士河口湖が目指す「一人一人が楽しんで参画する観光まちづくり」

出典：西湖いやしの里根場



【観光サービス】魅力をつなぐハードとソフトの両面からアプローチ

1995年には温泉掘削に成功し、自然資源だけでなく、温泉という魅力も加わった。これらの観光スポットをできるだけ効率的に移動できることが重要で、こうした魅力をつなぐ取り組みも進めている。

ハード面整備としては、観光バスの「レトロバス」と「オムニバス」が挙げられる。1995年には主要観光施設を巡る「河口湖周遊バス」(レッドライン)が開設。2004年には、「西湖周遊バス」(グリーンライン)の開設。2016年には、「鳴沢・精進湖・本栖湖周遊バス」(ブルーライン)を新設。



河口湖周遊バス
(レッドライン)



西湖周遊バス
(グリーンライン)



鳴沢・精進湖・本栖湖周遊バス
(ブルーライン)

マーケティング調査の結果から、「見るべきポイント」を押さえ、移動効率にも配慮した「2時間コース(徒歩)」「半日コース(観光バス)」「半日コース(自転車)」などのモデルコースを提示した多言語マップを作成している。

また、富士河口湖町では、2014年から個人旅行者向けのウェブサイトを開発。英語、中国語、韓国語、フランス語、タイ語、マレー語、インドネシア語の8言語で情報を提供している。

出典：富士急行バス

出典：富士河口湖が目指す「一人一人が楽しんで参画する観光まちづくり」

出典：「育て、輝き、輝かせる！インバウンド受入殿堂観光地に学ぼう」

【河口湖町】地域での取り組み

山梨県南都留郡富士河口湖町

【観光サービス】市場調査によるターゲット決め・新規市場の開拓

外国人旅行者を積極的に受け入れ始めた1999年以降、10年以上継続的に海外プロモーションに取り組み、ターゲットを絞ったプロモーションや調査を実施。

2009年には、欧米のFITニーズの把握を目的とした調査を実施、その結果から外国人旅行者向けのマップを作成した。

その他、韓国市場のシェアが全国と比較して低いことから、韓国市場を対象に調査、その結果から韓国市場よりもタイ市場を積極的に取り込んでいくべき市場と判断し、現地での海外プロモーションや、町の案内表示、マップの対応言語などをタイ語で対応した。近年では新規市場としてベトナムとスリムを狙っていく予定である。

2016年7月21日には、ムスリム対応のシャリアホテルがオープン。豚肉やアルコールを提供しない、女性従業員がヒジャブやスカーフを着用するなど、イスラム教のきまりに則った運営がなされている。



シャリアホテル富士山

ムスリム対応のシャリアホテルが2016年7月21日オープンしました。
河口湖駅より徒歩で20分、最寄りのバス停より徒歩5分のロケーションです。



出典：富士山ファミリー

出典：「育て、輝き、輝かせる！インバウンド受入殿堂観光地に学ぼう」

【観光サービス】住民一人一人が楽しんで参画する観光まちづくり

2007年には「観光立町推進条例」を施行。特筆されるのは「観光地づくり」をするのではなく、全住民参加型の「観光街づくり」を打ち出したこと。

西湖で発見された幻の魚「クニマス」を模したたい焼き「西湖クニマス焼」や、名古屋名物のひつまぶしを地域の食材でアレンジした「富士まぶし」等、住民の発想による菓子や料理が生み出された。



富士まぶし



西湖クニマス焼

出典：週刊東洋経済

出典：富士山NET

【広報活動】費用をかけない花や紅葉関連のイベント戦略

富士河口湖では、年間を通じて何らかの花や紅葉が見ごろを迎える仕掛けがされている。様々な花に関するイベントを数多く開催することで、マスメディアがイベントを取り上げ、それを元に旅行会社が商品を作る。宣伝費をかけなくても富士河口湖として重要な観光資源を国内外にPRできる。

「富士芝桜まつり」の2017年外国人の来場者は14.6万人、来場者のおよそ3割を占めている。



出典：富士芝桜まつり

出典：「育て、輝き、輝かせる！インバウンド受入殿堂観光地に学ぼう」

【伊勢市】地域での取り組み

三重県伊勢市

【概況】訪日外国人客が低調。認知度高いが関心低く

伊勢市において外国人観光客の数の目安となっている伊勢神宮への外国人参拝者数は2018年まで2年連続で減少している。

神宮の外国人参拝者数は、式年遷宮の前年2012年から急増、伊勢志摩サミットがあった2016年の19万9900人がピークで、2018年は10万1400人。

2017年度、訪日外国人800人に行った調査では、観光地として「よく知っている」「なんとなく知っている」と答えた人の割合は、伊勢市が62%と半分以上に認知されている一方で「ぜひ旅行してみたい」と高い訪問意欲を持っている人は、24%となり、認知度に比べてかなり低かった。

場所	認知度	旅行したい	複数回旅行した
伊勢市	62%	24%	16%
鳥羽市	56%	16%	10%
志摩市	56%	17%	9%

出典：中日新聞

三重県のインバウンドを集計する5施設では、2018年GWの県内観光客数が、前年より減る中で、インバウンドの増加が目立った。

場所	観光客数	前年比	インバウンド	
			人数	前年比
赤目四十八滝(名張市)	11,785	96.6%	164	105.1%
伊賀流忍者博物館(伊賀市)	15,700	95.3%	474	125.1%
鬼ヶ城センター(熊野市)	18,549	94.3%	129	379.4%
ミキモト真珠島(鳥羽市)	8,837	93.6%	736	128.7%
伊勢神宮(伊勢市)	387,725	89.8%	2667	111.3%

出典：中部読売新聞

【観光施設】キラーコンテンツと連携した伊勢湾周遊ツアーを企画

伊勢鳥羽志摩インバウンド協議会は、台湾の旅行会社に、真珠の成り立ちを紹介する「ミキモト真珠島」、新鮮なサザエなどを食べながら海女さんと交流する「海女小屋」を訪ねる旅程を提案していたが、思うように集客できなかった。

転機は2014年。空港から観光バスで移動し、伊良湖ー鳥羽間を伊勢湾フリーで海を渡り、伊勢神宮など三重県が誇る観光資源を楽しむ伊勢湾周遊ツアーを企画した。台湾向けのキラーコンテンツの一つが、名古屋と伊良湖の中間地点となる蒲郡のレジャー施設「ラグーナテンボス」だ。



台湾で人気のアニメ「ワンピース」の催事に力を入れている同施設や、国の天然記念物に指定されている「竹島」の風景明媚な景色などが、台湾人の心をつかんだ。

出典：中部経済新聞
出典：ラグーナテンボス

【広報活動】米国や英国にターゲットを絞ったYouTube広告作成

デジタル広告戦略に力を入れている伊勢市。2016年には、伊勢志摩サミットで露出も高まったことから、YouTube上で旅行好きなユーザーが見る動画に伊勢神宮の広告をポップアップさせるデジタル広告を展開した。

ターゲットは英国。日本文化に関心の高いフランスも候補に上がったが、英語の波及効果を考慮した。動画冒頭の広告はスキップされる確率が高いが、10人に3人が30秒以上見てくれたことで、伊勢に興味があることがわかった。

2019年2月には、米国のネットメディアと共同で、米国の映像作家を3人ほど募集する。作家が2週間程度滞在し、斬新な映像をまとめてもらった作品を市が、YouTubeなどで発信する。英国でも同様のプロジェクトが進んでいる。市としては2019年度、米国や英国からの誘客に力を入れる方針だ。

出典：トラベルボイス

出典：中日新聞

【伊勢市】地域での取り組み

三重県伊勢市

【観光サービス】店員との英会話カフェ人気。身近な国際交流

伊勢神宮の近くにある「カフェ武雷庵(ぶらいあん)」では、看板商品の松坂牛と的矢カキに加え、店員との英会話が人気だ。2004年の開店以来、店主の仲武氏は、来日した若者を店員として50人以上受け入れてきた。

「フォー、カキ、プリーズ」。店内では英語と日本語が混じった会話が行き交う。この日の接客はイタリア人男性だ。常連客の71歳女性は「英語は苦手だけど、この店の人の国には親近感が湧くようになった」と笑う。

伊勢神宮がある伊勢市には昔から多くの日本観光客が訪れるが、外国人観光客に不慣れな地元の人も多い。

英語が母国の店員がいる時は、お酒も楽しめる英会話教室を定期的に開く。仲武氏は、「地元の人にとって身近で国際交流できる場にしたい。違う文化を知ると視野が広がって面白い。店に来るお客さんも滞在する外国人にもそれを味わってほしい」という。



外国人店員が肉を焼く「カフェ武雷庵」

出典：中部経済新聞

出典：タケダダイスケの【地底探検】

【観光サービス】日帰り客が多い伊勢市にお金が落ちる仕組み

伊勢市観光協会とヤマト運輸と協業でJR伊勢市駅に「手ぶら観光サービス」として手荷物預かり所を置いているが、自治体が行う取り組みながら、鳥羽や志摩に宿泊する旅行者向けにホテルへの配送サービスも行っている。

伊勢市としては、宿泊は他でもOKというスタンスを取る。関わる事業者や自治体がWinWinの関係になれば、伊勢市にとってもメリットがあるという考え。

伊勢市の旅行者は、伊勢神宮を参拝する日帰り客が多勢を占めるため、地域にお金が落ちる仕組みとして、着地型商品の開発に力を入れている。129種類の体験型商品をつくり、2016年9月から「じゃらんnet」で「コト旅in伊勢」として販売している。

2017年2月には地域DMOの伊勢まちづくりが同じ商品を販売するサイトを立ち上げた。システム使用料は支払う必要があるが、地元が売ればその手数料は地元に入る。地元DMOが運営することで、地元の人たち自身が体験型商品を育て、地域で稼ぐ体制づくりにつながることに大きな期待が持てる。



出典：コト旅in伊勢

出典：トラベルボイス

旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方

＜収集媒体＞

- ロンリープラネット
 - ジャパンガイド
 - トリップアドバイザー
 - Air BnB
 - 自治体旅行HP (英)
-

旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方

＜収集媒体＞

- Lonリープラネット
 - ジャパンガイド
 - トリップアドバイザー
 - Air BnB
 - 自治体旅行HP (英)
-

掲載情報について

- Japan 15 (Lonely Planet Travel Guide) を参照
- 対象地域の紹介文を簡易翻訳
- 対象地域のTOP2ページを掲載

【日光市】ロンリープラネット掲載状況

栃木県日光市

200

a waterfall, an ascetic practice known as *takigyo*.

Mitake Youth Hostel HOSTEL
(御嶽ユースホステル; ☎0428-78-8774; www.ijthor.jp; 57 Mitake-san, Ome-shi; Dn member/nonmember ¥2970/3570; ☎(夜) 24h) This hostel has fine tatami rooms inside a handsome old building that used to be a pilgrims' lodge. It's midway between the top of the cable car and Musashi Mitake-jinja, about a minute beyond the visitors centre.

Momiji-ya NOODLES
(紅葉屋; ☎0428-78-8475; 151 Mitake-san, Ome-shi; mains ¥750-1200; ☎10am-5pm; 画) Near the gate of Musashi Mitake-jinja, this cosy shop has mountain views out the back windows and *kama-nanban soba* (noodles in hearty duck broth).

Information

Pick up trail maps at the **Mitake Visitors Centre** (御岳ビジターセンター; ☎0428-78-9363; 38-5 Mitake-san; ☎9am-4:30pm Tue-Sun), 250m beyond the cable-car terminus, near the start of the village.

Getting There & Away

Take the JR Chūō line from Shinjuku Station, changing to the JR Ōme line at Tachikawa Station or Ōme Station depending on the service, and get off at Mitake (¥920, 90 minutes). Buses run from Mitake Station to Takimoto (¥290, 10 minutes) for the cable car.

NIKKŌ & AROUND

North of Tokyo, the Kantō plain gives way to a mountainous, forested landscape providing a fine backdrop for the spectacular shrines of Nikkō and the beautiful nearby lake Chūzenji-ko. The whole area is within the 400-sq-km Nikkō National Park, sprawling over Fukushima, Tochigi, Gunma and Niigata Prefectures, offering some excellent hiking opportunities and remote onsens.

Nikkō

☎0288 / POP 83,446
Ancient moss clinging to a stone wall; rows of perfectly aligned stone lanterns; vermilion gates; and towering cedars: this is only a pathway in Nikkō, a sanctuary that enshrines the glories of the Edo period

日光

(1600–1868). Scattered among hilly woodlands, Nikkō is one of Japan's major attractions, its key World Heritage Site temples and shrines an awesome display of wealth and power by the Tokugawa shogunate.

All this means that in high season (summer and autumn) and at weekends, Nikkō can be extremely crowded and the spirituality of the area can feel a little lost. Spending the night here allows for an early start before the crowds arrive. However, we highly recommend a couple of nights so you can explore the gorgeous natural scenery in the surrounding area, much of it national park, as well as Nikkō's other sights and activities, including an imperial palace and onsen.

History

In the middle of the 8th century the Buddhist priest Shōdō Shōnin (735–817) established a hermitage at Nikkō. For centuries the mountains served as a training ground for Buddhist monks, though the area fell gradually into obscurity. Nikkō's enduring fame was sealed, however, when it was chosen as the site for the mausoleum of Tokugawa Ieyasu, the warlord who established the shogunate that ruled Japan for more than 250 years.

Ieyasu was laid to rest among Nikkō's towering cedars at a much less grand Tōshō-gū in 1617. Seventeen years later his grandson, Tokugawa Iemitsu, commenced work on the colossal shrine that can be seen today, using an army of 15,000 artisans from across Japan, who took two years to complete the project.

Sights

The Nikkō World Heritage Site is a top destination for domestic and foreign visitors alike – if you can visit during the week, the crowds may be a smidgen more manageable.

★Tōshō-gū

(東照宮; Map p202; www.toshogu.jp; 2301 Sannai; adult/child ¥1300/450; ☎8am-4:30pm Apr-Oct, to 3:30pm Nov-Mar) A World Heritage Site, Tōshō-gū is a brilliantly decorative shrine in a beautiful natural setting. Among its notable features is the dazzling 'Sunset Gate' Yōmei-mon.

As the shrine gears up for its 400th anniversary, a major restoration program is underway. Until at least 2018, the Shimojino (one of the Three Sacred Storehouses) will be obscured by scaffolding. Don't be put off visiting, as Tōshō-gū remains an impressive sight. A new museum building also debuted in 2015.

The stone steps of **Omotesandō** lead past the towering stone *torii* (entrance gate), **Ishidōri** (Map p202), and the **Gōjūmonō** (五重塔; Five Storey Pagoda; Map p202), a 1819 reconstruction of the mid-17th-century original, to **Omote-mon** (表門; Map p202), Tōshō-gū's main gateway, protected on either side by Deva kings.

In Tōshō-gū's initial courtyard are the **Sanjinko** (三神庫; Three Sacred Storehouses; Map p202); on the upper storey of the Kamijinko (upper storehouse) are relief carvings of 'imaginary elephants' by an artist who had never seen the real thing. Nearby is the **Shinkyūsha** (神厩舎; Sacred Stable; Map p202), adorned with relief carvings of monkeys. The allegorical 'hear no evil, see no evil, speak no evil' simians demonstrate three principles of Tendai Buddhism.

Further into Tōshō-gū's precincts, to the left of the drum tower, is **Honji-dō** (本地堂; Map p202), a hall known for the painting on its ceiling of the Nakiryū (Crying Dragon). Monks demonstrate the hall's acoustical properties by clapping two sticks together. The dragon 'roars' (a bit of a stretch) when the sticks are clapped beneath its mouth, but not elsewhere.

Recently restored, the **Yōmei-mon** (陽明門; Sunset Gate; Map p202) is grander than ever; its gold leaf and intricate, coloured carvings and paintings of flowers, dancing girls, mythical beasts and Chinese sages all shiny and renewed. Worrying that the gate's perfection might arouse envy in the gods, those responsible for its construction had the final supporting pillar placed upside down as a deliberate error.

Gōhonsha (御本社; Map p202), the main inner courtyard, includes the **Honden** (本殿; Main Hall) and **Haiden** (拝殿; Hall of Worship). Inside these halls are paintings of the 36 immortal poets of Kyoto, and a ceiling-painting pattern from the Momoyama period; note the 100 dragons, each different. **Fusuma** (sliding door) paintings depict a *kirin* (a mythical beast that's part giraffe and part dragon).

To the right of the Gōhonsha is **Sakashitamōri** (坂下門; Map p202), into which is carved a tiny wooden sculpture of the **Nemuri-neko** (寝猫; Map p202) that's famous for its lifelike appearance (though admittedly the attraction is lost on some visitors). From here it's an uphill path through towering cedars to the appropriately solemn **Okumiya** (奥宮; Map p202), Ieyasu's tomb.

201

UNDER CONSTRUCTION

A few of Nikkō's temples have been undergoing restoration work for the past few years and this is set to continue. At Rinnō-ji, Sanbutsu-dō, the temple's main hall, is undergoing major renovation works due for completion in 2019. At Tōshō-gū, the Yōmei-mon (Sunset Gate) should be completed by 2018; until then, scaffolding will shroud the gate so visitors will be unable to fully view the shrine. Taiyūin-byō's Nitenmon Gate (second gate) was also being restored at time of research.

While this does mean only partial exterior views of some temples may be possible, this shouldn't put people off visiting. The interiors are completely on display and the temples remain impressive sights. You can check in with the tourist information office for an update before you visit.

Bypassed by nearly everyone at Tōshō-gū is the marvellous **Nikkō Tōshō-gū Museum of Art** (日光東照宮美術館; Map p202; ☎0288-54-0560; www.toshogu.jp/shisetsu/bijutsu.htm; 2301 Yamanouchi; adult/child ¥800/400; ☎9am-5pm Apr-Oct, to 4pm Nov-Mar) in the old shrine offices, showcasing fine paintings on its doors, sliding screens, frames and decorative scrolls, some by masters including Yokoyama Taikan and Nakamura Gakuryō. Follow the path to the right of Omote-mon to find it.

Taiyūin-byō

(大猷院廟; Map p202; adult/child ¥550/250; ☎8am-4:30pm Apr-Oct, to 3:30pm Nov-Mar) Ieyasu's grandson Iemitsu (1604–51) is buried here, and although the shrine houses many of the same elements as Tōshō-gū (storehouses, drum tower, Chinese-style gates etc), the more intimate scale and setting in a cryptomeria forest make it very appealing.

Look for dozens of lanterns donated by *daimyō* (domain lords), and the gate Nōmon, whose guardian deities have a hand up (to welcome those with pure hearts) and a hand down (to suppress those with impure hearts).

Inside the main hall, 140 dragons painted on the ceiling are said to carry prayers to the heavens; those holding pearls are on their way up, and those without are returning to gather more prayers.

日光周辺：
東京の北方に位置する関東平野は、山岳地帯、荘厳な日光の神社や近隣の美しい中禅寺湖を背景に臨む森林風景を有している。
敷地面積400平方キロメートルの日光国立公園は、福島県、栃木県、群馬県、新潟県にまたがっており、絶好のハイキングや人里離れた温泉が楽しめます。

日光：
苔むした古い石壁、整然と並ぶ石灯籠、朱色の鳥居、そびえ立つ杉の木々、これらは江戸時代（1600年～1868年）の栄華が祀られた神聖な日光随一の参道です。

日光は丘陵地に囲まれた日本の主要な見所のひとつです。世界遺産に登録されている、徳川将軍の富と権力を象徴する神社仏閣が複数あります。ハイシーズン（夏・秋）や週末は非常に混雑することがあるため、地域の神霊性はあまり感じられないかもしれません。多くの人で賑わう前の早朝から動き始められるように夜を明かすのもいいですが、ぜひ数日の宿泊をお勧めします。そうすれば周辺地域の華やかな自然の風景の探索や、国立公園だけでなく皇居や温泉といった他の名所を回ったり、アクティビティ体験をすることができます。

【白馬村】ロンリープラネット掲載状況

長野県北安曇郡白馬村

Kamikōchi Nishi-itoya Sansō

(上高地西糸屋山荘) ☎0260-95-2206; www.nishiitoya.com; 4469-1 Kamikōchi; per person incl 2 meals dm from ¥8800, d from ¥10,720; ☎(●●●) This friendly lodge, west of Kappa-bashi, has a cosy lounge and dates from the early 20th century. Rooms are a mix of Japanese and Western styles, all with toilet. The shared bath is a large onsen facing the Hotaka mountains.

Kamonji-goya

(薪門次小屋) ☎0263-95-2418; www.kamonji-goya.wordpress.com; dishes from ¥600; ☎8.30am-4pm; (●●●) Kamikōchi's signature dish is *iwana* (river trout) grilled whole over an *irori* (hearth). This is the place to try it. The *iwana* set is ¥1500, or there's *oden* (fish-cake stew), *soba* and *kotsu-sake* (dried *iwana* in sake) served in a lovely ceramic bowl. It's just outside the entrance to Myōjin-ike.

Information

INSURANCE

Serious hikers should consider insurance (保険, *hoken*; from ¥1000 per day), available at Kamikōchi bus station.

TOURIST INFORMATION

Kamikōchi Tourist Information Center (上高地インフォメーションセンター) ☎0260-95-2433; ☎8am-5pm This invaluable resource at the bus station complex provides information on hiking and weather conditions, and distributes the English-language *Kamikōchi Pocket Guide* with a map of the main walking tracks.

Kamikōchi Visitor Centre (上高地ビジターセンター) ☎0260-95-2608; ☎8am-5pm Ten minutes' walk from Kamikōchi bus station along the main trail, this is the place for information on Kamikōchi's flora, fauna, geology and history. You can also book guided walks to destinations including Taishō-ike and Myōjin-ike (from ¥500 per person). English-speaking nature guides (from ¥2000 per hour) and climbing guides (around ¥30,000 a day) may be available.

Getting There & Around

Visitors arrive at Kamikōchi's sprawling bus station. A 10-minute walk along the Azusa-gawa takes you to Kappa-bashi, a bridge named after a legendary water sprite.

Private vehicles are prohibited between Naka-no-yu and Kamikōchi; access is only by bus or taxi as far as the Kamikōchi bus station. Those with private cars can use car parks en route to Naka-no-yu in the hamlet of Sawando for ¥500 per day; shuttle buses (¥1800 return) run a few times per hour.

Buses run via Naka-no-yu and Taishō-ike to the bus station. Hiking trails commence at Kappa-bashi, which is a short walk from the bus station.

Hakuba

☎0261 / POP 8937

At the base of one of the highest sections of the Northern Japan Alps, Hakuba is one of Japan's main skiing and hiking centres. In winter skiers from across Japan, and increasingly overseas, flock to Hakuba's seven ski resorts. In summer the region draws hikers attracted by easy access to the high peaks. There are many onsens in and around Hakuba-mura, the main village, and a long soak after a day of action is the perfect way to ease your muscles.

The region was struck by a powerful 6.7 magnitude earthquake on 21 November 2014, causing significant damage to Hakuba and neighbouring villages, though tourism was not greatly affected.

Activities

In summer you can take the gondola and the two upper chairlifts, then hike along a trail for an hour or so to Happō-ike on a ridge below Karamatsu-dake (唐松岳; 2695m). From here, follow a trail another hour up to Maru-yama, continue for 1½ hours to the Karamatsu-dake San-sō (mountain hut) and then climb to the peak of Karamatsu-dake in about 30 minutes.

★Tsugaike Nature Park

(Map p284; www.tsugaike.gr.jp/english/trekking/shizunen; Otari-mura; adult/child ¥300/250; ☎Jun-Nov; ●●●) Located in the Chūbu-Sangaku National Park at an altitude of 1900m, Tsugaike Nature Park is an ideal place for families and novice hikers to experience the alpine environment. Taking the 'Panorama Way' gondola and cable car (round-trip adult/child ¥3600/2050) required to get there is half the fun.

It's a 5.5km round-trip walk across the verdant moors from the park entrance to the observation platform affording majestic views of snowy Mt Shirouma.

★Evergreen Outdoor

(☎0261-72-5150; www.evergreen-hakuba.com; 4377 Hokujo; half-day tours from ¥4000) This gang of friendly, outdoorsy folk offers an array of residential camps and half- to multiday adventures with English-speaking guides, year-round. On offer are canyoning,

mountain biking and hiking in the green season as well as snowshoeing and backcountry treks in winter. Visitors in July/August can even take an evening firefly canoe tour!

Happō-One Ski Resort

(八方尾根スキー場) ☎0261-72-3066; www.happo-one.jp; 1-day lift ticket ¥5200; ☎Dec-Apr Host of the downhill races at the 1998 Winter Olympics, Happō-One is one of Japan's best ski areas, with superb mountain views and beginner, intermediate and advanced runs catering to skiers and snowboarders. For the low-down, read up on the excellent English-language homepage.

With a total of 23 lifts, half the terrain is rated intermediate, and there are more skiers than boarders. The resthouse at the top of the 'Adam' gondola, **Usagidaira 109**, is the ski area's centre point, with two chairlifts from there heading up to the highest elevation of 1830m.

From Hakuba Station, a five-minute bus ride (¥260) takes you into the middle of the lively little village of Hakuba-mura. In winter, shuttles make the rounds of the village, lodges and ski base.

Hakuba 47 Winter Sports

Park & Hakuba Goryū Ski Resort (Hakuba47 ウインタースポーツパーク・白馬五竜スキー場) www.hakuba47.co.jp; 1-day lift ticket ¥5000; ☎Dec-Apr The interlinked areas of Hakuba 47 Winter Sports Park and Hakuba Goryū Ski Resort form the second major ski resort in the Hakuba area. There's a good variety of terrain at both areas, with about an equal number of skiers and boarders. Like Happō-One, this area boasts fantastic mountain views.

A free shuttle bus from Hakuba-mura and Hakuba-eki provides the easiest access.

Hakuba Cortina Kokusai

(白馬コルチナ国際) www.hakubacortina.jp/ski; 1-day lift ticket ¥4000; ☎Dec-Apr At the northern end of the valley, Hakuba Cortina is popular with Japanese families who revel in the resort's facilities – a massive ski-in European-style structure with hotel, restaurants, ski rental and deluxe onsen – and those who want quieter slopes. Its seven lifts and 16 courses cater to all levels of skiers.

Mimizuku-no-yu

(みみずくの湯) ☎0261-72-6542; www.hakuba-happo-onsen.jp/mimizukunoyu; 5480-1 Hokujo Happō-guchi; adult/child ¥600/300; ☎10am-

9.30pm, enter by 9pm) One of Hakuba's many onsens, many contend this has the best mountain views from the tub.

Sleeping

Hakuba has a huge selection of accommodation. The Hakuba Accommodation Information Centre can help arrange accommodation if you arrive without a reservation.

Snowbeds B&B

(☎0261-72-5242; www.snowbedsjapan.com; 2937-304 Hokujo Eco-land; dm from ¥3900; ●●●) This foreign-run backpackers has cheap but cramped bunk rooms and a nice communal area with a wood stove. It's close to the nightlife. Private rooms are also available.

★Hotel Hifumi

(ホテルひふみ) ☎0261-72-8411; www.hakuba-hifumi.jp; 4998 Happō; r per person incl breakfast from ¥11,880; ●●●) Closer to a ryokan than a hotel, this compact family-run establishment extends the feeling of family to its guests and welcomes visitors from around the world. Beautifully designed and recently renovated rooms are a fusion of modern and traditional styles; some rooms come with private outdoor baths to make this one of Hakuba's most rewarding places to stay.

Hakuba Echo Hotel

(☎0261-85-0931; www.hakubaechohotel.com; 3020-503 Hokujo; d & tw from ¥14,000; ●●●) Popular with families, this casual boutique hotel has spacious rooms with neutral decor and its own bar and restaurant. It occupies a good location within the main village.

Shiourumaso

(白馬荘) ☎0261-72-2121; www.shiourumaso.com; 5004 Happō; s/d from ¥10,030/17,900) This lovely little ryokan in Happō has smart, though compact, traditionally styled rooms with lots of *hinoki* cypress detailing and lovely views.

Hakuba Panorama Hotel

(白馬パノラマホテル) ☎0261-85-4031; www.hakuba-panorama.com; 3322-1 Hokujo; d per person incl breakfast from ¥7000; ●●●) About 300m from one of the lifts at Happō-One Ski Resort, this Australian-run outfit has bilingual Japanese staff, an on-site travel agency and a variety of room types with en-suite bathrooms. There's a guest laundry and a wonderful onsen.

白馬は北日本アルプスの最高峰のひとつであり、日本の主要なスキーとハイキングの中心地のひとつです。

冬は日本全国から白馬にある7箇所のスキーリゾートに訪れます。海外からの訪問も増加しています。

夏は、山頂への容易なアクセスで登山客に人気です。中心地の白馬村には、多くの温泉があり、一日の疲れを癒すのに最高です。この地域は2014年11月21日にマグニチュード6.7の大地震に見舞われ、白馬とその周辺の村に多大な被害をもたらしましたが、観光客に大きな影響はありませんでした。

【松本市】ロンリープラネット掲載状況

長野県松本市

THE NORTHERN JAPAN ALPS 北日本アルプス

Boasting some of Japan's most dramatic scenery, the Northern Japan Alps of Gifu, Toyama and Nagano Prefecture contain stunning peaks above 3000m, accessible even to amateur hikers. Also called the Hida Ranges, the most spectacular scenery is protected within the 1743-sq-km Chūbu-Sangaku National Park (中部山岳国立公園). Highlights include hiking the valleys and peaks of Kamikōchi, doing it easy on the Shin-Hotaka Ropeway (p244) and soaking up the splendour of Hida's many mountain *rotemburo*.

Matsumoto, in the centre of north-south sprawling Nagano Prefecture, is the gateway city for the northern alps and also a worthwhile destination in its own right. It boasts a fantastic, original castle and some fine art museums.

Information

Be sure you have enough cash before setting out for the mountains: to say that ATMs are scarce is an understatement.

Getting There & Around

Matsumoto is the key transport hub of the region. **Shinshū Matsumoto Airport** (MMJ; Map p173; www.matsumoto-airport.co.jp) services a handful of domestic destinations.

The Matsumoto region is connected by highway buses to Tokyo (Shinjuku), Osaka, Nagoya and Kanazawa.

JR's *tokkyū* Super Azusa's trains link the region to Tokyo (Shinjuku) and Nagano, and *tokkyū* Shinano trains twist their way through the mountains, onward to Nagoya.

From Matsumoto travel is by bus, or a ride on the private Matsumoto Dentetsu train to Shin-Shimashima (don't you just love that name? It means 'new island island!') and then a bus. Either way, the journey is breathtaking.

Within the Alps, schedules change seasonally. Alpico's 'Alps-wide Free Passport' (¥10,290) gives you four days unlimited travel on its network within Shinshū, the Chūbu-Sangaku National Park and Hida (including Shirakawa-go).

Tourist Information Centers within the region will happily direct you to the latest schedules and fares, or check www.alpico.co.jp.

Hiring a car is a good option if winding roads don't bother you and you're not overnighing in

Kamikōchi – the road between Naka-no-yu and Kamikōchi is open only to buses and taxis.

Matsumoto

263 / POP 243,383

Embraced by seven great peaks to the west (including Yari-gake, Hotaka-dake and Norikura-dake, each above 3000m) and three smaller sentinels to the east (including beautiful Utsukushi-ga-hara-kōgen), Matsumoto occupies a protected position in a fertile valley no more than 20km across at its widest. Views of the regal Alps are never far away and sunsets are truly breathtaking.

Formerly known as Fukashi, Nagano Prefecture's second-largest city has been here since the 8th century. In the 14th and 15th centuries it was the castle town of the Ogasawara clan and it continued to prosper through the Edo period to the present.

Today, popular with young Japanese seeking a tree-change and perhaps signalling a new trend of rural repopulation, Matsumoto is one of Japan's finest cities – an attractive, cosmopolitan place loved by its residents. Admirers from around the world come to enjoy its superb castle, pretty streets, galleries, cafes and endearing vistas.

Sights

Matsumoto-jō & Around

★ Matsumoto-jō

CASTLE (松本城; Map p268; 0263-32-9202; www.matsumoto-castle.jp; 4-1 Marunōchi; adult/child ¥610/420; 08.30am-5pm early Sep-mid-Jul, to 6pm mid-Jul-early Sep) Must-see Matsumoto-jō is Japan's oldest wooden castle and one of four castles designated National Treasures – the others are Hikone, Himeji and Inuyama. The striking black-and-white three-turreted *donjon* (main keep) was completed around 1595, earning the nickname Karasu-jō (Crow Castle). You can climb steep steps all the way to the top, with impressive views and historical displays on each level. Don't miss the recently restored *tsukimi yagura* (moon-viewing pavilion). The **Goodwill Guide Group** (0263-32-7140) offers free one-hour tours by reservation.

Admission includes entry to Matsumoto City Museum of Art.

267 268



Matsumoto City Museum of Art MUSEUM (松本市美術館, Matsumoto-shi Bijutsukan; Map p284; 0263-39-7400; www.matsumoto-art.muse.jp; 4-2-22 Chō; adult/child ¥410/200; 9am-5pm Tue-Sun) This sleek museum has a good collection of Japanese artists, many of whom hail from Matsumoto or whose works depict scenes of the surrounding countryside. Highlights include the striking avant-garde works of local-born, internationally renowned Kusama Yayoi.

Former Kaichi School

MUSEUM (旧開智学校, Kyū Kaichi Gakkō; Map p284; 0263-32-5275; 2-4-12 Kaichi; adult/child ¥300/150; 08.30am-4.30pm daily Mar-Nov, Tue-Sun Dec-Feb) A few blocks north of the castle, the former Kaichi School is both an Important Cultural Property and the oldest elementary school in Japan, founded in 1873. It opened its doors as an education museum in 1965. The building itself is an excellent example of Meiji-era architecture.

Nakamachi

中町

The charming former merchant district of Nakamachi by the Metoba-gawa, with its *namako-kabe kura* (lattice-walled storehouses) and Edo-period streetscapes, makes for a wonderful stroll. Many buildings have

Matsumoto

- Top Sights
- 1 Matsumoto-jō..... B1
- Sights
- 2 Matsumoto Timepiece Museum..... A2
- 3 Nawate-dōri..... B2
- Sleeping
- 4 Dormy Inn Matsumoto..... A3
- 5 Hotel Buena Vista..... A3
- 6 Marumo..... B2
- 7 Marunouchi Hotel..... B1
- 8 Nunoya..... B2
- 9 Richmond Hotel..... A2
- Eating
- 10 Delhi..... B2
- 11 Kane..... A1
- 12 Matsumoto Karage Center..... A3
- 13 Mensho Sakura..... A2
- 14 Nomugi..... B2
- 15 Shizuka..... B1
- 16 Tofu Ryori Marui..... A3
- Drinking & Nightlife
- 17 Beer Garage Ganesha..... A2
- 18 Coat..... A2
- 19 Old Rock..... A2
- Shopping
- 20 Belle Amie..... B2
- 21 Chikiri-ya..... B2
- 22 Nakamachi Kura-chic-kan..... B2
- Transport
- Matsumoto Bus Terminal..... (see 16)

been preserved and transformed into cafes, galleries and craft shops specialising in wood, glass, fabric, ceramics and antiques.

Nawate-dōri

AREA (親手道り; Map p268) Nawate-dōri, a few blocks from the castle, is a popular place for a stroll. Vendors along this riverside walk sell antiques, souvenirs and delicious *tai-yaki* (filled waffles in the shape of a carp) of varying flavours. Look for the big frog statue by the bridge.

Matsumoto Timepiece Museum

MUSEUM (松本市時計博物館, Matsumoto-shi Tokei Hakubutsukan; Map p268; 0263-36-0969; 4-21-15 Chō; adult/student ¥300/150; 9am-5pm Tue-Sun) Home to Japan's largest pendulum clock (on the building's exterior) and over 300 other timepieces including fascinating medieval Japanese creations, this museum

松本は西に7つの大きな峰（それぞれ3000m以上の槍ヶ岳、穂高岳、乗鞍岳を含む）と東に3つの小さな山地（美ヶ原高原を含む）に囲まれています。最も広いところでも幅わずか20キロの、肥沃な谷に守られたところに位置しています。壮大なアルプスの景色が間近に臨め、息をのむような夕日が見られます。

以前は深志として知られていた松本は、長野県で2番目に大きい都市で、8世紀から続いています。14世紀から15世紀にかけては小笠原藩の城下町であり、江戸時代から現在にかけて繁栄していました。

近年、都心から地方へ移り住む若者に人気があり、地方の人口増加の新たな流れを示唆しているかもしれません。松本市は住民に愛されている魅力的で国際的な日本有数の都市の一つです。世界中のファンたちは、素晴らしい城、美しい通り、ギャラリー、カフェ、そして魅力的な景色を楽しんでいます。

【金沢市】ロンリープラネット掲載状況

石川県金沢市

248

Sights & Activities

Down a steep hill off Rte 156, 15km north of Ogimachi, **Suganuma** (菅沼) is a pretty riverside collection of nine *gasshō-zukuri* houses and a World Heritage Site. It feels more like a residential museum than a working village, and there's no accommodation here.

Enchanting **Ainokura** (相倉) is also a World Heritage Site. It is the most impressive of Gokayama's villages. The valley boasts over 20 *gasshō* buildings amid splendid mountain views. The village's remote location attracts fewer tour buses than Ogimachi, so it's much quieter. If you want to really step back in time and hear the sound of your thoughts, spend a night here – it's quite magical after the buses leave.

From the Ainokura-guchi bus stop it's about a 400m uphill walk to Ainokura before the descent into the village.

Gokayama Minzoku-kan MUSEUM
(五箇山民俗館: ☎0763-67-3652; 436 Suganuma; adult/child ¥300/150; ☎9am-4:30pm) You can see items from traditional life and displays illustrating traditional gunpowder production, for which the area was once famed, at this folklore museum in Suganuma. If self-driving, parking is ¥500.

Kuroba Onsen ONSEN
(くろば温泉: ☎0763-67-3741; 1098 Kamitaira-hosojima, Nanto; adult/child ¥600/300; ☎10am-9pm Wed-Mon) About 1km north of Suganuma along Rte 156, Kuroba Onsen is a complex of indoor-outdoor baths with a lovely view. Its low-alkaline waters are good for fatigue and sore muscles.

Murakami-ke HISTORIC BUILDING
(村家: ☎0763-66-2711; www.murakami-ke.jp; 742 Kaminashi; adult/child ¥300/150; ☎8:30am-5pm Apr-Nov; 9am-4pm Dec-Mar) Between Suganuma and Ainokura, in the hamlet of Kaminashi, you'll find Murakami-ke, one of the oldest *gasshō* houses in the region (dating from 1578). It's now a small museum; the proud owner delights in showing visitors around and might sing you some local folk songs. Close by, the main hall of **Hakusan-gū shrine** dates from 1502. It's an Important Cultural Property.

On 25 and 26 September, the **Kokiriko Matsuri** features costumed dancers performing with rattles that move like snakes. On day two, everyone joins in.

Ainokura Minzoku-kan MUSEUM
(相倉民族館: ☎0763-66-2732; 352 Ainokura; ☎210; ☎8:30am-5pm) Stroll through the village to this interesting folklore museum, with displays of local crafts and paper. It's divided into two buildings, the former Ozaki and Nakaya residences (prominent local families).

Gokayama Washi-no-sato GALLERY
(五箇山和紙の里: ☎0763-66-2223; www.gokayama-washinosato.com; 215 Higashinakae; ☎8:30am-5pm) North of Ainokura on Rte 156 you'll find this roadside attraction, which explains the art of making *washi* (handmade paper) and gives you the chance to try making some yourself (from ¥500; reservations required, limited English is spoken). There's also a gift shop.

Sleeping

Remote Ainokura is a great place for a *gasshō-zukuri* stay. Some Japanese-language ability will help you with reservations and getting by. Rates may be higher in winter due to a heating charge.

Ainokura Campground CAMPGROUND
(相倉キャンプ場: ☎0763-66-2123; 611 Ainokura; per person ¥500; ☎mid-Apr–late Oct; ♀) This lovely basic campground is about 1km from the village of Ainokura.

Minshuku Yomoshirō MINSHUKU
(民宿与茂四郎: ☎0763-66-2377; www.yomoshiro.com; 395 Ainokura; per person incl 2 meals ¥8800) Try this welcoming four-room inn, whose owner will demonstrate the *sasara*, a kind of traditional percussion instrument, upon request.

Minshuku Chōyomon MINSHUKU
(民宿長門: ☎0763-66-2755; 418 Ainokura; per person incl 2 meals ¥8800; ♀) You can't get much more rustic than this 350-year-old place in the centre of Ainokura village.

Minshuku Goyomon MINSHUKU
(民宿五ヨ門: ☎0763-66-2154; www.goyomon.burari.biz; 438 Ainokura; per person incl 2 meals ¥8800; ♀) This is a small, family oriented homestay.

KANAZAWA & THE HOKURIKU COAST

The Hokuriku (北陸) region stretches along the Sea of Japan coast, encompassing Fukui, Ishikawa and Toyama Prefectures.

Long considered remote and off the beaten track, even among Japanese, the region got a big boost in 2015 with the opening of the Hokuriku Shinkansen line. With greatly improved access, tourism is booming.

The city of Kanazawa, in Ishikawa-ken (石川県), is the biggest draw. Once the power base of the feudal Maeda clan, Kanazawa was, at one time, at the forefront of wealth and culture in Japan – a legacy that can still be seen today, among the city's traditional architecture, artisan workshops and famous garden. To the north, the Noto Peninsula has sweeping seascapes and quiet fishing villages. For more information, see www.hot-ishikawa.jp.

To the west is little Fukui-ken (福井県), home to one of the world's most influential Zen centres, some pretty 'forgotten' towns and fascinating architectural ruins.

Toyama-ken (富山県), at the eastern end, is a manufacturing centre. Its bayfront capital city, Toyama, is the jumping-off point for explorations through the Tateyama mountain range.

Getting There & Around

Useful regional airports include **Komatsu Airport** (p213), west of Kanazawa, and **Toyama Airport** (p213).

Frequent trains on the Hokuriku Shinkansen line travel between Tokyo and Kanazawa, via Toyama. The Hokuriku main line runs west from Kanazawa to Fukui and on to Kyoto and Osaka. A car is handy for exploring sights outside the larger cities.

Kanazawa

☎076 / POP 465,810

The array of cultural attractions in Kanazawa make the city the drawcard of the Hokuriku region and a rival to Kyoto as the historical jewel of mainland Japan. Best known for Kenrokuen, a castle garden dating from the 17th century, it also boasts beautifully preserved samurai and geisha districts, attractive temples, a wealth of museums and a wonderful market. A two- or three-day stay to take it all in is recommended.

History

During the 15th century Kanazawa was under the control of an autonomous Buddhist government, ousted in 1583 by Maeda Toshiie, head of the powerful Maeda clan. Kanazawa means 'golden marsh' – in its heyday the region was Japan's richest, producing about five

249

million bushels of rice annually. This wealth allowed the Maeda to patronise culture and the arts. Kanazawa remains a national cultural hot spot.

An absence of military targets spared the city from destruction during WWII. Its myriad historical and cultural sites are wonderfully preserved and integrate neatly with the city's share of contemporary architecture.

Sights

Kanazawa is a sprawling city with two almost parallel rivers traversing its core. Most areas of interest are located a good distance from the impressive JR Kanazawa Station area, into which most visitors arrive. With the new-in-2015 Hokuriku Shinkansen speeding into town, this area is abuzz with activity. The terminus of the city's substantial bus network, which can at first seem a little confusing, is also here. Have patience: you'll orient yourself soon enough.

Heading south of the station along Hyakumangoku-dōri, you'll reach **Kōrinbō** (the shopping and business district) before arriving in **Katamachi**, by the banks of the Sai-gawa; this is the place to eat, drink and be merry. If you're staying near the station, note that buses stop early in the evening and taxis back from the action cost at least ¥1300. Tucked in-between Kōrinbō and the Sai-gawa, you'll find the former samurai district of **Nagamachi**.

Teramachi and **Nishi-chaya-gai** are over the bridge from Katamachi, but the mainstay of sights, including Kanazawa Castle Park and Kenrokuen, are to the east. To their north, on opposite sides of the Asanogawa, lie the pretty **Kazuemachi-chaya-gai** and **Higashi-chaya-gai** teahouse districts in the shadow of hilly **Utatsuyama's** many temples. Heading west will loop you back to the station, passing Ōmi-chō Market, a must-see.

Kanazawa Station & Around

Ōmi-chō Market MARKET
(近江町市場: Map p250; 35 Ōmi-chō; ☎9am-5pm) Between Kanazawa Station and Katamachi, you'll find this market, reminiscent of Tokyo's Tsukiji. A bustling warren of fishmongers, buyers and restaurants, it's a great place to watch everyday people in action or indulge in the freshest sashimi and local produce. The nearest bus stop is Musashi-ga-tsui.

金沢の様々な文化的な観光名所は、北陸地方の魅力であり、日本本土の歴史的財産である京都のライバルでもあります。

17世紀の城庭園である兼六園が最も有名で、美しく保存された侍と芸者の街、魅力的な寺院、豊富な美術館、素晴らしい市場などがあります。それらすべてを体験するために、2～3日間の滞在をおすすめします。

【高山市】ロンリープラネット掲載状況

岐阜県高山市

234

Matsunami
(松波: ☎0264-34-3750; 3971 Narai. light meals ¥650-980; ☎11.30am-8pm Wed-Mon) This delightful little eatery on a corner serves simple favourites such as special-sauce *tonkatsu-don* (deep-fried pork cutlet on rice).

Information

Narai Tourist Information Center (奈良井宿観光協会: ☎0264-54-2001; www.naraijuku.com; ☎10am-5pm May-Oct) Inside Narai Station, this tourist office has some English-language leaflets and a map. Little English is spoken.

Getting There & Away

Only *futsu* (local) trains stop at Narai, which is on the JR Chūō line. It takes no more than an hour or three to see the sights, making it a neat day trip from Matsumoto (¥580, 50 minutes), but you could easily pass a peaceful evening here. From Nagoya, change trains at Nakatsugawa (¥1320, 1½ hours) or Kiso-Fukushima (¥410, 20 minutes).

HIDA REGION

Visitors flock to the utterly delightful, ancient, mountainous Hida Region (飛騨地域) for its *onsen ryokan* (traditional hot-spring inns); the World Heritage-listed villages of Ogimachi and Ainokura, famed for their signature thatched-roof *gasshō-zukuri* architecture; and its centrepiece, Takayama, one of Japan's most likeable cities.

Whether you choose to bed down in a *gasshō-zukuri* inn or opt for one of Takayama's many fantastic *minshuku* or *ryokan*, the region's wide choice of accommodation options makes it one of the best places to experience the Japanese art of hospitality.

Getting There & Around

The Hida Region is easily accessed by train or bus, most directly by Nagoya to the south and Toyama to the north.

BUS

There are two popular trunk routes in the area with frequent services operated by a number of carriers.

The first connects Takayama to Okuhida Onsen-gō, Kamikōchi and sections of the Northern Japan Alps, and Matsumoto. The second links Takayama to Toyama/Kanazawa via the *gasshō-zukuri* villages of Shirakawa-gō and Gokayama.

A wide range of bus tours are also available.

If you're planning to explore the area in some depth, the five-day Shōryūdō Highway Bus ticket (¥14,000), which must be purchased online or from a travel agent outside Japan, covers the Hida Region extensively and includes travel to/from Nagoya, Matsumoto and Kanazawa. You might also benefit from purchasing a four-day Hida Open bus ticket (adult/child ¥10,290/¥1510) offering unlimited travel around the region, one of a variety of discount passes available.

CAR & MOTORCYCLE

Getting to this mountainous region by car is neither cost nor time efficient and is not recommended for the inexperienced, especially in winter when many roads become hazardous or impassable.

Once you're here, however, it's easy to rent a car for shorter explorations in and around the region.

TRAIN

Sitting in the northernmost pocket of Gifu Prefecture, the Hida Region is accessed by *tokkyū* (limited express) rail services from Nagoya (¥5510, 2½ hours) to the south and Toyama (¥2840, 1½ hours) to the north. Both cities are now linked to Tokyo by *shinkansen* (bullet train) lines.

Takayama

☎0577 / POP 89,205

Takayama (officially known as Hida Takayama) boasts one of Japan's most atmospheric townscapes and best-loved festivals. A visit here should be considered a high priority for anyone travelling in Central Honshū, although its recent rise in popularity can sometimes take the sparkle off what was a little-known hamlet just a decade ago. Visiting during shoulder seasons affords a little more tranquillity.

Its present layout dates from the late 17th century and incorporates a wealth of museums, galleries and temples for a city of its compact size. Meiji-era inns, hillside shrines and temples, and a pretty riverside setting beckon you. Excellent infrastructure and friendly, welcoming locals seal the deal. Give yourself two or three days to enjoy it all. Takayama is easily explored on foot and is the perfect start or end point for trips into the Hida Region and the Northern Japan Alps.

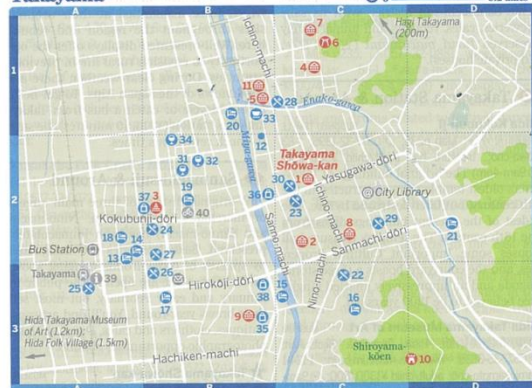
Sights

Most sights are clearly signposted in English and are within walking distance of the train station, which sits between the main streets of Kokubunji-dōri and Hirokōji-dōri. Both run east and cross the Miya-gawa where they become Yasugawa-dōri and Sanmachi-dōri,

飛騨高山

235

Takayama



Takayama

Top Sights			
1 Takayama Shōwa-kan.....	C2	Eating	
Sights		22 Center4 Hamburgers.....	C3
2 Hida Folk Archaeological Museum.....	C2	23 Ebisu-Honten.....	C2
3 Hida Kokubunji.....	B2	24 Heianraku.....	B2
4 Karakuri Museum.....	C1	25 Cafe Takayama.....	B3
5 Kusakabe Folk Crafts Museum.....	B1	26 Jakuson.....	A3
6 Sakurayama Hachimangō.....	C1	27 Kotarō.....	B2
7 Takayama Festival Floats Exhibition Hall.....	C1	28 Kyōya.....	C1
8 Takayama Museum of History & Art.....	C2	29 Shōjin Ryōri Kakushō.....	C2
9 Takayama-jinja.....	B3	30 Takumi-ya.....	C2
10 Takayama-jō.....	D3	Drinking & Nightlife	
11 Yoshijima Heritage House.....	B1	31 Bols.....	B2
Activities, Courses & Tours		32 Desolation Row.....	B2
12 Green Cooking School.....	B2	33 Fukutaro.....	B1
Sleeping		34 Red Hill Pub.....	B2
13 Best Western Hotel.....	A2	Shopping	
14 Guesthouse Tomaru.....	C3	35 Jinya-mae Asa-ichi.....	B3
15 Honjin Hiranoya.....	C3	36 Miya-gawa Asa-ichi.....	B2
16 Hōshōkaku.....	B3	37 Suzuki Chōkoku.....	B2
17 K's House Takayama.....	A2	38 Washi no Yamazaki.....	B3
18 Oyado koto no Yume.....	A2	Information	
19 Rickshaw Inn.....	B2	39 Hida Takayama Tourist Information Center.....	A3
20 Sumiyoshi Ryokan.....	B1	Transport	
21 Yamakyō.....	D2	40 Hara Cycle.....	B2

高山（正式には飛騨高山として知られている）は、趣のある街並みと、人気の祭りがある場所です。ここ最近人気が高まったことで、10年前のあまり知られていなかった頃の輝きはないかもしれませんが、本州中心の旅行者にとって、ここは真っ先に訪れるべき場所です。ショルダーシーズンの訪問なら、静かに過ごせるでしょう。現在の街並みは17世紀後半から確立され、都市向けの小さなサイズの美術館やギャラリー、寺院が点在しています。

明治時代の旅館、丘の中腹にある神社や寺院、そして川沿いの素敵な雰囲気魅力的です。友好的で親切な地元の人々が強固な生活基盤を築いています。それらすべてを楽しむためには二、三日必要です。高山は徒歩で簡単に探索でき、飛騨地方や日本北部アルプスへの旅の出発点または終着点として最適です。

【広島市】ロンリープラネット掲載状況

広島県広島市



Hiroshima & Western Honshū

Includes ➔

Hiroshima	435
Miyajima	445
Okayama	455
Naoshima	460
Shōdo-shima	466
Kurashiki	469
Matsue	474
Yamaguchi	486
Tsuwano	490
Hagi	493
Shimonoseki	497

Best Places to Eat

- Okonomi-mura (p442)
- Takadaya (p471)
- Mamakari-tei (p472)
- Yabure-Kabure (p500)
- Sabō Kō (p489)

Best Places to Sleep

- Hattōji International Villa (p459)
- Benesse House (p463)
- Hiroshima Inn Aioi (p442)
- Hinoyama Youth Hostel (p499)
- Iwasō Ryokan (p448)

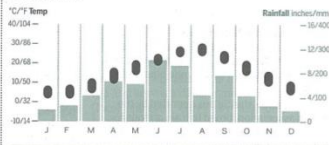
Why Go?

Travellers to Western Honshū (本州西部) will find a tale of two coastlines. San-yō (literally 'sunny side of the mountains'), looking out over the Inland Sea, boasts the bigger cities, the narrow-laned portside and hillside towns, ceramic history and the fast train. This is the coast that holds the region's big name – indelibly scarred, thriving, warm-hearted Hiroshima. On the other side of the dividing Chōgoku mountain range, San-in (literally 'in the shade of the mountains') gazes out across the expanse of the Sea of Japan. Up here, it's all about an unhurried pace, onsen villages that see few foreigners, historic sites, wind-battered coastlines and great hospitality.

Head inland for hikes along gorges and through caves, or escape the mainland altogether – you could take a trip to the Inland Sea and its galaxy of islands, or lose yourself in the remote and rugged Ōki Islands (Ōki-shotō) in the Sea of Japan.

When to Go

Hiroshima



Mar–May & Sep–Nov Mild and photogenic; spring and autumn get most of the attention.

Jul–Sep Beach weather draws crowds to the Inland Sea islands and the Sea of Japan coast.

Aug Hiroshima remembers 6 August with services and a river full of lanterns.

Getting There & Around

The shinkansen (bullet train), linking Osaka and Kyoto with Okayama, Hiroshima and other cities on the way to Shimonoseki, is the fastest way to get around along the Inland Sea coast of Western Honshū. Along the Sea of Japan the shinkansen is not an option. Trains operate all the way from Tottori to Hagi, hugging some beautiful rugged coastline on the way, but services are generally infrequent and it's hard to avoid the slow 'local' services. If you're really in a hurry up here (and to get away off the beaten track), it's worth hiring a car. There are few train and bus lines servicing inland destinations – the major rail link between the two coasts runs between Okayama and Yonago.

Setouchi Seaplanes (www.setouchi-seaplanes.com) offer sightseeing flights around the Seto Inland Sea from ¥32,000 for a 50-minute trip.

HIROSHIMA & AROUND

It's easy to beeline it to Miyajima to glance at the floating torii, or to Hiroshima's Peace Memorial Park to witness how locals have transformed a tragedy into a firm call for peace.

Yet there are other quiet wonders worth exploring in the region around Hiroshima. Stroll narrow cobbled streets in the seaside town of Tomo-no-ura, go temple hunting in Onomichi, sip sake at one of many breweries in Saijō, and save some time for reflection in an ancient Shintō shrine in Ōmi-shima.

Hiroshima

広島

POP 1,196,800

To most people, Hiroshima means just one thing. The city's name will forever evoke thoughts of 6 August 1945, when Hiroshima became the target of the world's first atomic-bomb attack. Hiroshima's Peace Memorial Park is a constant reminder of that day, and it attracts visitors from all over the world with its moving message of peace. And leafy Hiroshima, with its wide boulevards and laid-back friendliness, is far from a depressing place. Present-day Hiroshima is home to an ever-thriving cosmopolitan community, and it's worth spending a couple of nights here to experience the city at its vibrant best.

Sights

Peace Memorial Park

Hugged by rivers on both sides, Peace Memorial Park (平和記念公園; Map p438; Heiwa-kinen-

kōen; 平和公園) is a large, leafy space criss-crossed by walkways and dotted with memorials. Its central feature is the long tree-lined Pond of Peace leading to the cenotaph (原爆死没者追悼碑; Map p438). This curved concrete monument holds the names of all the known victims of the bomb. Also at the pond is the **Flame of Peace** (平和の灯; Map p438), set to burn on until all the world's nuclear weapons are destroyed.

Look through the cenotaph down the pond and you'll see it frames the Flame of Peace and the Atomic Bomb Dome across the river – the park was planned so that these features form a straight line, with the Peace Memorial Museum at its southern end.

Just north of the road through the park is the **Children's Peace Monument** (Map p438) 平和の塔, inspired by Sadako Sasaki, who was two years old at the time of the atomic bomb. When Sadako developed leukaemia at 11 years of age, she decided to fold 1000 paper cranes. In Japan, the crane is the symbol of longevity and happiness, and she believed if she achieved that target she would recover. She died before reaching her goal, but her classmates folded the rest. A monument was built in 1958. Sadako's story inspired a nationwide spate of paper-crane folding that continues to this day. Surrounding the monument are strings of thousands of colourful paper cranes sent here by school children from around the country and all over the world.

Nearby is the **Korean Atomic Bomb Victims Memorial** (韓国人原爆犠牲者慰霊堂; Map p438). Many Koreans were shipped over to work as slave labour during WWII, and Koreans accounted for more than one in 10 of those killed by the atomic bomb. Just north of this memorial is the **Atomic Bomb Memorial Mound** (Map p438) – the ashes of thousands of unclaimed or unidentified victims are interred in a vault below.

There are other monuments and statues throughout the park, and plenty of benches, including those along the riverside looking across to the Atomic Bomb Dome; they make this a pleasant area to take a break and reflect.

Atomic Bomb Dome

HISTORIC SITE

原爆ドーム, Genbaku Dome; Map p438; 平和記念公園) Perhaps the starkest reminder of the destruction visited upon Hiroshima in WWII is the Atomic Bomb Dome. Built by a Czech architect in 1915, it was the Industrial Promotion Hall until the bomb exploded almost directly above it. Everyone inside was killed, but the building

多くの人にとって広島はたった一つのことを示しています。1945年8月6日に広島が世界初の原爆攻撃の標的になったことで、その都市の名前は永遠に忘れられることはないでしょう。

広島の平和記念公園は、その日のことを忘れないための不変的なものとして建てられました。それは心を打つ平和のメッセージとして世界中から訪問者を引き付けています。また、広大な大通りとゆったりとした親しみやすさを兼ね備えた緑豊かな広島は、気の滅入るようなところからはかけ離れています。今日の広島は、繁栄する国際的なコミュニティの本拠地です。ここで数日過ごして、最高に活気ある街を体験してみてください。

【箱根町】ロンリープラネット掲載状況

神奈川県足柄下郡箱根町

Yamanaka-ko 山中湖村

The region's largest lake, Yamanaka-ko, is popular with locals. The southern shore is overdeveloped and has a tourist-trap feel but the northern side is more appealing with a sleeper vibe. One of the reasons to visit is for a soak at Benifuji-no-yu onsen.

The economical Sightseeing Bus pass (two-days ¥1340) for the Fuji-Yoshida and Yamanaka-ko areas can be bought at Fujisan Station or at the Asahigakka Bus Terminal.

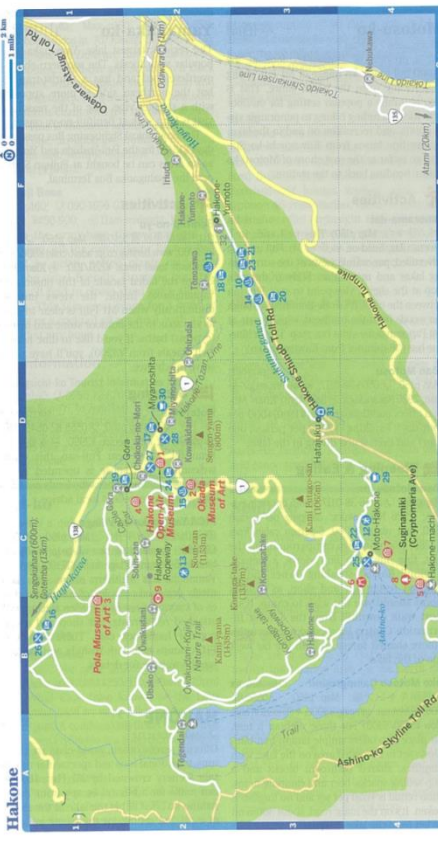
Activities

Benifuji-no-yu ONSEN
(山中湖温泉 富士の湯; Map p160; ☎0555-20-2702; www.benifuji.co.jp; adult/child ¥800/300; face/bath towel rental ¥220/100; ☎10am-9pm) Ignore the faded facade of this onsen near Yamanaka-ko. Inside, the views improve dramatically when Mt Fuji is clear in sight as you soak in the outdoor stone and *hinoki* (cypress) baths. If you'd like to dine here as well (meals from ¥3200), you'll have to reserve in advance.

Sleeping

Hotorinits GUESTHOUSE
(ホトリニツ; Map p160; ☎0555-62-0548; 1464 Yamanaka-ko; r per person ¥3990; 四季通年) A beautiful refuge near Fuji-san, this warm, welcoming guesthouse is operated by an English-speaking owner who lends out bicycles and gives excellent local advice.

PICA Yamanaka-ko Village COTTAGE
(PICA 山中湖ヴィレッジ; Map p160; ☎0555-62-4155; yamanakako.pica-village.jp; 506-296 Hiran; 6-person cottage from ¥1700; 年) On Yamanaka-ko's southern shore, this is a nicely designed complex of wooden cottages of varying sizes in a garden setting with attached restaurants, gift shop and a very popular hammock cafe. There are other PICA camps near Fuji-Yoshida and Sai-ko - see the website for details.



HAKONE 箱根

☎0460 / POP 11,717

Offering serene onsen, world-class art museums, traditional inns and spectacular mountain scenery crowned by Mt Fuji, Hakone can make for a blissful escape from Tokyo. Ashino-ko (芦ノ湖) is the lake at the centre of it all, the setting for the iconic image of

Hakone

Top Sights

- 1 Hakone Open-Air Museum D2
- 2 Okada Museum of Art C2
- 3 Pola Museum of Art B1

Sights

- Hakone Geomuseum (see 9)
- 4 Hakone Museum of Art C2
- 5 Hakone Sekisho C4
- 6 Hakone-jima C4
- 7 Narukawa Art Museum C4
- 8 Onshi Hakone Koen C4
- 9 Owakudani B2

Activities, Courses & Tours

- 10 Furusato E3
- 11 Hakone Yuryo E2
- 12 Old Hakone Highway C4
- 13 Soun-zan C2
- 14 Tenzan Toji-kyo E3
- 15 Yunesun C2
- Yu-No-Sato (see 10)

Sleeping

- 16 Fuji Hakone Guest House B1
- 17 Fujiko Hotel D2
- 18 Fukuzumiro E2
- Hakone Hostel 1914 (see 17)

Hakone Sengokuhara Youth Hostel (see 16)

- 19 Hakone Tent C1
- 20 KAI Hakone E3
- 21 K's House Hakone E3
- 22 Moto Hakone Guesthouse C4
- 23 Omiya Ryokan E3
- 24 Yudokoro Chōraku D2

Eating

- 25 Bakery & Table C4
- 26 Hanasai B1
- Itoh Dining by Nobu (see 4)
- 27 Kappetzushi D2
- 28 Miyafuji D2
- Yamagutsuri (see 17)

Drinking & Nightlife

- 29 Amazake-chaya C4
- 30 Naraya Cafe D2

Shopping

- 31 Hatajuku Yosogi Kaikan D3

Information

- Hakone Baggage Delivery Service (see 32)
- 32 Hakone-Yumoto Tourist Information Center F2

Information

LUGGAGE FORWARDING

At Hakone-Yumoto Station, deposit your luggage with **Hakone Baggage Delivery Service** (新井キヤリーサービス; Map p168; ☎0460-86-4140; 2nd fl, Hakone-Yumoto Station; per piece from ¥800; ☎8.30am-7pm) by 12.30pm, and it will be delivered to your inn within Hakone from 3pm. Alternatively, you can check your bag at your inn by 10am and pick it up after 1pm at Hakone-Yumoto Station. Hakone Freepass holders get a discount of ¥100 per bag.

TOURIST INFORMATION

Try www.hakone.or.jp/en for online information.

Hakone-Yumoto Tourist Information Center (Map p168; ☎0460-85-8911; www.hakone.or.jp; ☎9am-5.45pm) Make your first stop at the most clued-up of several tourist information

箱根は、静かな温泉、世界クラスの美術館、伝統的な旅館、富士山の壮観な山の風景など、東京の喧騒を逃れるのに最適な場所です。芦ノ湖はその中心にある湖で、湖に浮かぶ箱根神社の鳥居と富士山の象徴的なイメージが臨める場所です。すべて非常に魅力的なため、週末や休日には多くの人で混雑します。混雑の中訪れれば、すし詰め気分を味わうことでしょう。混雑を避けるには、平日の旅行がおすすめです。ハイキングに行ったり、箱根の風変わりな宝の数々を試してみてください。

Getting There & Away

The Odakyū line (www.odakyu.jp) from Shinjuku Station goes directly into Hakone-Yumoto, the region's transit hub. Use either the convenient Romance Car (¥2080, 90 minutes) or *kyōkō* (regular-express) service (¥1190, two hours); the latter may require a transfer at Odawara.

JR Pass holders can take the *Kodama shinkansen* (¥3880, 50 minutes) or the JR Tokaidō line (*futō*) ¥1790, one hour; *tokkyū* ¥2390, one hour) from Tokyo Station or the Shōnan-Shinjuku line from Shinjuku (¥1490, 80 minutes) to Odawara and change there for trains or buses for Hakone-Yumoto.

Getting Around

Part of Hakone's popularity comes from the chance to ride assorted *norimono* (modes of transport): switchback train, cable car (funicular), ropeway (gondola), ship and bus.

The narrow gauge, switchback Hakone-Tōzan line runs from Hakone-Yumoto to Miyanoshiba

【鎌倉市】ロンリープラネット掲載状況

神奈川県鎌倉市

plenty of palms it attracts visitors for its hiking, diving and onsen.

Hike up Hachijō-Fuji for fantastic views from the rim of the crater. At the southern end of the island, a 30-minute drive from Sokodo Port, just below the road, **Urāmi-ga-taki Onsen** (裏見ヶ滝温泉: ☎10am-9pm) **FREE** overlooks a waterfall and is not to be missed; its pure magic in the early evening. Soap and shampoo are prohibited here, and it's a mixed onsen, so bring your swimsuit.

The island is also famous in Japan for being riddled with bioluminescent mushrooms. If you go in June, the forests light up at night with more than seven different species.

Project WAVE (☎04996-2-5407: www.project-wave.jp/english.html; tours from ¥2500) offers a variety of ecotourism options, including hiking, birdwatching, sea kayaking and scuba diving.

In the centre of the island, **Hachijōjima Tourism Association** (八丈島観光協会: ☎04996-2-1377; ☎8.15am-5.15pm) is next to the town hall on the main road.

While there are *minshuku* on the island, the **Sokodo Camp-jō** (底土キャンプ場: ☎04996-2-1121; 4188 Mitsue) **FREE** is an excellent free camping ground.

If you're self-catering, it's wise to bring any special food items from Tokyo, as you won't find so much variety on the island.

Ferries depart from Tokyo for Hachijō-jima (¥7820, 10½ hours) once daily at 8.50am, returning to Tokyo at 9.40am.

ity and, having the sea on one side and densely wooded hills on the other, easy to defend.

After victories over the old foes the Taira, Yoritomo was appointed shogun in 1192 and governed Japan from Kamakura. When he died without an heir, power passed to the Hōjō, the family of Yoritomo's wife. Ruling power remained in Kamakura until 1333, when, weakened by the cost of maintaining defences against threats of attack from Kublai Khan in China, the Hōjō clan was defeated by Emperor Go-Daigo. Kyoto once again became the capital.

By the Edo period, Kamakura was practically a village again. With the opening of a rail line at the turn of the last century, the seaside town was reborn as a summer resort. Summer homes of wealthy Tokyoites still line the Shōnan coast.

Sights

Engaku-ji

(円覚寺: Map p188; ☎0467-22-0478; www.engaku-ji.or.jp; 409 Yamanouchi; adult/child ¥300/100; ☎8am-4.30pm Mar-Nov, to 4pm Dec-Feb) One of Kamakura's five major Rinzai Zen temples, Engaku-ji was founded in 1282 as a place where Zen monks might pray for soldiers who lost their lives defending Japan against Kublai Khan. All of the temple structures have been rebuilt over the centuries; the Shariden, a Song-style reliquary, is the oldest, last rebuilt in the 16th century. At the top of the long flight of stairs is the Engaku-ji bell, the largest bell in Kamakura, cast in 1301.

Tōkei-ji

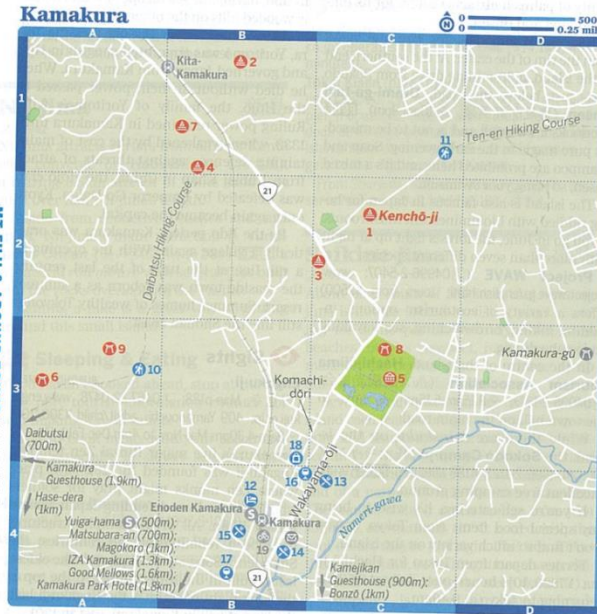
(東慶寺: Map p188; www.tokeiji.com; 1367 Yamanouchi; adult/child ¥200/100; ☎8.30am-5pm Mar-Oct, to 4pm Nov-Feb) Across the railway tracks from Engaku-ji, Tōkei-ji is famed as having served as a women's refuge. A woman could be officially recognised as divorced after three years as a nun in the temple precincts. Today, there are no nuns; the grave of the last abbess can be found in the cemetery, shrouded by cypress trees.

★ Kenchō-ji

(建長寺: Map p188; www.kenchoji.com; 8 Yamanouchi; adult/child ¥300/100; ☎8.30am-4.30pm) Established in 1253, Japan's oldest Zen monastery is still active today. The central Butsuden (Buddha Hall) was brought piece by piece from Tokyo in 1647. Its Jizō Bosatsu statue, unusual for a Zen temple, reflects the valley's ancient function as an

187

188



Kamakura

Top Sights

- 1 Kenchō-ji C2

Sights

- 2 Engaku-ji B1
3 Ennō-ji C2
4 Jōchi-ji B1
5 Kamakura National Treasure Museum C3
6 Sasuke-inari-jinja A3
7 Tōkei-ji B1
8 Tsurugaoka Hachiman-gō C3
9 Zeniarai-benten A3

Activities, Courses & Tours

- 10 Daibutsu Hiking Course A3
11 Ten-en Hiking Course C1

Sleeping

- 12 Hotel New Kamakura B4

Eating

- 13 Bowls Donburi Café C4
14 Cobakaba B4
15 Wander Kitchen B4

Drinking & Nightlife

- 16 Bar Ram B4
17 Univibe B4

Shopping

- 18 Kamakura Ichibanya B3

Transport

- 19 Kamakura Rent-a-Cycle B4

execution ground - Jizō consoles lost souls. Other highlights include a bell cast in 1253 and a juniper grove, believed to have

sprung from seeds brought from China by Kenchō-ji's founder some seven centuries ago.

日本初の封建制度（1185年～1333年）の輝かしい日々は、大衆のための仏教が広がりを見せた時期と一致しています。この遺産は、この地域で見事な寺院が急増したことに反映されています。鎌倉にはオーガニックレストラン、海の家、サーファーズなどのゆったりとした素朴な雰囲気もあり、朝日の中での瞑想体験や丘陵地のハイキングなども訪れる理由となっています。東京からわずか1時間のところにあり、週末や休日には混雑が予想されるため、それを考慮して計画を立ててください。

【河口湖町】ロンリープラネット掲載状況

山梨県南都留郡富士河口湖町

Mt Fuji & Around Tokyo

Includes

Fuji Five Lakes	158
Hakone	167
Izu Peninsula	175
Izu Islands	185
Kamakura	187
Yokohama	192
Chichibu & Oku-Tama	198
Nikkō & Around	200
Ogasawara Archipelago	208

Best Places to Eat

- Bonzō (p191)
- Araiya (p197)
- Gyōshintei (p205)
- Kawatoyo Honten (p208)

Best Places to Sleep

- K's House Ito Onsen (p177)
- Arai Ryokan (p184)
- Kai Hakone (p171)

Why Go?

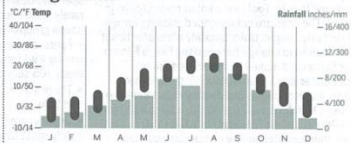
With ancient sanctuaries, hot springs, mountains and beaches, the region surrounding Tokyo is a natural foil for the dizzying capital. Really, you couldn't design it any better if you tried.

Authentic country ryokan, regional cuisines and cedar-lined trails are all within two hours of central Tokyo, as well as the symbol of Japan itself, alluring Mt Fuji. There's history here too, including a medieval capital and ports that were among the first to open to the West. These are, for better or for worse, well-visited places and you'll find transport and communication to be a comparative breeze.

Ferries and flights also provide easy access to the Izu Islands, but if you're really looking to get away, then set sail for the World Heritage-listed Ogasawara Archipelago, some 1000km south from Tokyo, where you can spot whales, swim with dolphins and snorkel alongside green turtles and a rainbow of tropical fish.

When to Go

Kawaguchi-ko



Apr & May

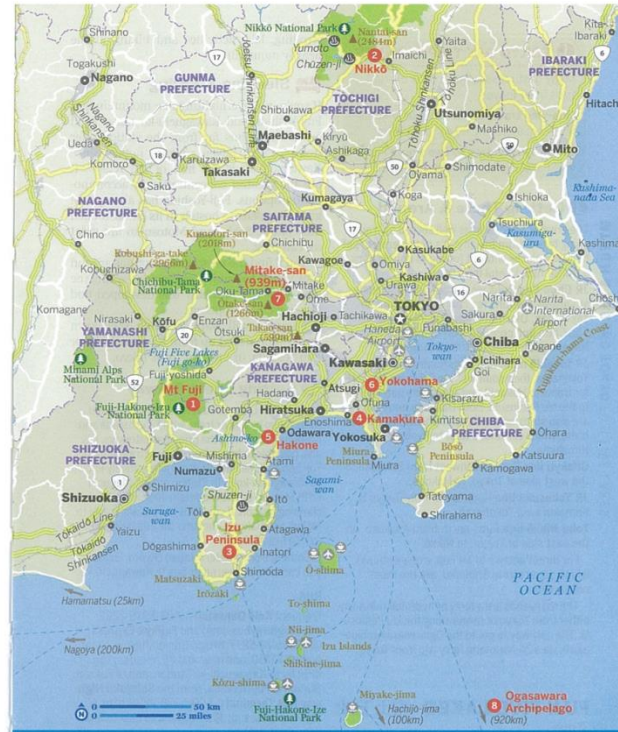
Experience the flush of spring in the mountains and beach hopping around the Izu Peninsula.

Jul & Aug

The official season for Mt Fuji climbing and beach hopping around the Izu Peninsula.

Sep-Nov

Pleasant temperatures and fewer crowds, save when the autumn leaves blaze red.



Mt Fuji & Around Tokyo Highlights

- 1 Mt Fuji (p159)** Watching the sunrise from the majestic summit of Japan's highest mountain and national symbol.
- 2 Nikkō (p200)** Taking in the grandeur of old Edo at the dazzling shrines and temple.
- 3 Izu Peninsula (p175)** Flip-flopping between sandy beaches and hot springs.
- 4 Kamakura (p187)** Resetting your senses in the Zen temples of Japan's medieval capital.
- 5 Hakone (p167)** Hopping between onsen, art museums and hiking trails while enjoying gorgeous scenery.
- 6 Yokohama (p192)** Sampling craft beer, and not only.
- 7 Mitake (p199)** Hiking at Mitake-san, on the mountainous and forested western edge of Tokyo.
- 8 Ogasawara Archipelago (p208)** Getting back to nature on this pristine, subtropical island chain.

もし富士山に登るつもりがなくても、同名の湖の周りに広がる河口湖町は、素晴らしい山の景色をはじめ、富士五湖の魅力を満喫できる最適な場所です。また、この地域の公共温泉には割引券がある場合がありますので、観光案内所へお問い合わせください。

【伊勢市】ロンリープラネット掲載状況

三重県伊勢市

422

from the beach and make the second right, about 150m. It's the traditional building next to the arch over the street.

Information

Shirahama Tourist Association (白浜観光協会: 1384 Shirahama-chō; ☎ 8:30am-6pm) For tourist information in town, visit this info center just across from the beach. Enter via the little street by Shirahama Beach bus stop.

Tourist Information Office (☎ 0739-42-2900; JR Shirahama Station; ☎ 9:30am-6pm) At Shirahama Station, pick up a map of sights and accommodation.

Getting There & Around

Shirahama is on the JR Kinokuni main line. There are tokkyū trains from Shin-Osaka Station (¥5080, two hours and 35 minutes). The same line also connects to Kushimoto, Nachi, Shingu and Wakayama City. A cheaper alternative is offered by **Meikō Bus** (☎ 0739-42-2112; www.meikobus.jp; ☎ 9am-6pm), which runs buses between JR Osaka Station and Shirahama via Tanabe (one way/return ¥2700/5000, about 3½ to four hours).

From Shirahama Station, you'll need to take a bus to the main sights (one-way/day pass ¥340/1100, 15 minutes to the beach).

ISE-SHIMA

☎ 0596 / POP 127,868

The Ise (伊勢, 'ee-say') region, on Mie (me-ay) Prefecture's Shima Peninsula, is home to Ise-jingū, Japan's most sacred Shintō shrine and one of its most impressive. Its only rival is Nikkō's Tōshō-gū, which is as gaudy as Ise-jingū is austere. To preserve their purity (and, no doubt, the ancient building techniques), the shrine buildings are rebuilt every 20 years! Some interesting historic districts and a variety of inns and restaurants round out the scene in central Ise.

Down the coast is the Shima region, where coastal scenery feels like something out of an Edo-period woodblock print.

Ise is easily reached from Nagoya, Kyoto or Osaka and makes a good two-day trip from any of these cities (you can even do it as a day trip if you take Kintetsu express trains).

Sights

Ise-jingū (伊勢神宮, Ise Grand Shrine) 神社 Dating back to the 3rd century, Ise-jingū is Japan's most venerated Shintō shrine. It's in two parts – Gekū (p424), the outer shrine,

and the more impressive Naikū (p422), the inner shrine, which are several kilometres apart – both set on sprawling, deeply forested precincts. According to tradition, shrine buildings are rebuilt every 20 years, with exact imitations on adjacent sites according to ancient techniques – no nails, only wooden dowels and interlocking joints. The present buildings were rebuilt in 2013.

Upon completion of the new buildings, the god of the shrine is ritually transferred to its new home in the Sengū No Gi ceremony, first witnessed by Western eyes in 1953. The wood from the old shrine is then used to reconstruct the *torii* (Shintō shrine gate) at the shrine's entrance, or it is sent to shrines around Japan for use in rebuilding their structures.

The buildings are stunning examples of pre-Buddhist Japanese architecture, so you may be surprised to discover that the main shrine buildings are almost completely hidden from view behind wooden fences. Only members of the imperial family and certain shrine priests are allowed to enter the inner sanctum. Don't despair, though, as determined neck craning over fences allows glimpses of the upper parts of buildings (if you're tall enough). You can get a good idea of the shrine's architecture at the Sengūkan museum or at lesser shrines nearby, which are smaller scale replicas.

Smoking is prohibited throughout the grounds of both shrines and photography is forbidden around their main halls. Many Japanese dress fairly neatly to visit the shrines. You might feel distinctly out of place in anything too casual, but you don't have to dress formally – you can even wear shorts, but opt on the side of neatness.

Gekū is an easy 10-minute walk from Ise-shi Station; Naikū is accessible by bus from the station or from the stop outside Gekū.

★Naikū (内宮, Inner Shrine) 神社 The Inner Shrine of Ise-jingū (p422) is thought to date from the 3rd century and enshrines the sun goddess, Amaterasu-Ōmikami, considered the ancestral goddess of the imperial family and guardian deity of the Japanese nation. Naikū is held in even higher reverence than its counterpart Gekū (p424) because it houses the sacred mirror of the emperor, one of the three imperial regalia (the other two are sacred beads, at the **Imperial Palace** (皇居; Kōkyō; ☎ 03-5223-8071; http://sankan.kunaicho.go.jp/english/guide/koukyo.htm; 1 Chiyoda, Chiyoda-ku; tours usually 10am & 1:30pm Tue-Sat; ☎ Chiyoda line to Ōtemachi, exits



C13b & C10) **FREE** in Tokyo, and the sacred sword, at **Atsuta-jingū** (熱田神宮; ☎ 052-671-4151; www.atsutajingu.or.jp; 1-1-1 Jingū; ☎ Ise-jingū-mae or Jingū-nishi, exit 2) in Nagoya).

Pick up an English-language leaflet (same one given out at Gekū) at the stall just before the shrine entrance. Next to the stall, the bridge **Uji-bashi** crosses the crystal-clear river Isuzu-gawa into the sprawling shrine precincts. Just off the main gravel path is a *mitarashi*, the place for pilgrims to purify themselves in the river before entering the shrine.

The path continues along an avenue lined with towering cryptomeria trees to the **Goshōden**, the main shrine building. As at Gekū, you can only catch a glimpse of the top of the structure from here, past four rows of wooden fences. Closed-circuit TV cameras not so cleverly disguised as trees keep an eye out for potential fence-jumpers!

To get to Naikū, take bus 51 or 55 from bus stop 11 outside Ise-shi Station's south exit

(walk south on the main street) or the stop on the main road in front of Gekū (¥410, 15 to 20 minutes). Get off at the Naikū-mae stop. From Naikū, return buses depart from bus stop 2. Alternatively, taxi fare between Ise-shi Station and Naikū costs about ¥2000.

Sengūkan (せんぐう館; ☎ 0596-22-6263; 126-1 Toyokawa-chō; admission ¥300; ☎ 9am-4:30pm, closed 4th Tue of the month) On the Gekū (p424) premises, this stunning museum illustrates Shikinen-Sengū, the ceremonial reconstruction of the buildings of the Ise shrines and transfer of the deities. There are pristine displays of techniques and tools and a 1:20 scale model of Gekū's buildings. The highlight is a full-size replica of Goshōden (the main shrine building); the real one is off limits to all but the emperor and highest priests. Pick up the English-language leaflet or an audio guide.

423

三重県の志摩半島にある伊勢地域は、日本で最も神聖な神社であり、最も印象的な神社のひとつである伊勢神宮があります。唯一のライバルである、豪華絢爛な日光東照宮とは対照的に質素な神社です。その純粋さ（そして間違いなく古代の建築技術）を保つために、神社の建物は20年ごとに再建されます！伊勢市の中心には、興味深い歴史的な地区や様々な旅館やレストランがあります。海岸の向こうには志摩地方があり、海岸の景色は江戸時代の版画のように感じられます。伊勢へは、名古屋、京都、大阪から簡単にアクセスでき、これらの都市のいずれからでも2日間の旅行が可能です（近鉄急行列車を利用すれば、日帰り旅行も可能です）。

旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方

<収集媒体>

- ロンリープラネット
- ジャパンガイド
- トリップアドバイザー
- Air BnB
- 自治体旅行HP (英)

掲載情報について

- 2019年3月の検索結果に基づく。
- 評価指標
 - ① most visited in Japan
- JapanGuideのお勧め度・口コミや閲覧数などから総合的に評価TOPページのタイトルと連動している
 - ② 星
- ユーザーの投票で評価

Nikko

INTRO ATTRACTIONS ACCESS HOTELS

② 4.3
★★★★★
1,688 votes

① #11 of 199 most visited in Japan

連動

Nikko (日光, Nikkō) is a town at the entrance to Nikko National Park, most famous for Toshogu, Japan's most lavishly decorated shrine and the mausoleum of Tokugawa Iyasu, the founder of the Tokugawa shogunate.

Nikko had been a center of Shinto and Buddhist mountain worship for many centuries before Toshogu was built in the 1600s, and Nikko

Up to Approx. **40% OFF**
NIKKO PASS
Click here for details

【日光市】ジャパンガイド掲載状況

栃木県日光市



INTRO ATTRACTIONS ACCESS HOTELS

4.3

★★★★★
1,689 votes

#11 of 199

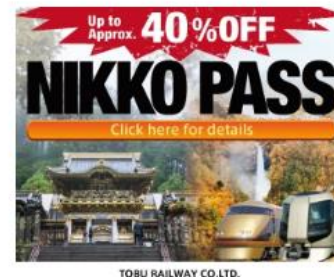
most visited in Japan

Nikko (日光, Nikkō) is a town at the entrance to Nikko National Park, most famous for **Toshogu**, Japan's most lavishly decorated **shrine** and the mausoleum of **Tokugawa Ieyasu**, the founder of the Tokugawa shogunate.

Nikko had been a center of **Shinto** and **Buddhist** mountain worship for many centuries before Toshogu was built in the 1600s, and Nikko National Park continues to offer scenic, mountainous landscapes, lakes, waterfalls, **hot springs**, wild monkeys and hiking trails.

Nikko and the **Okunikko** area around **Lake Chuzenji**, in particular, are well known for their beautiful **autumn colors** (koyo). In the average year the colors start descending from the higher elevations of **Yumoto Onsen** in early October, are best around **Lake Chuzenji** and the Irohazaka road in mid to late October and reach the town of Nikko in the first half of November.

Nikko is located along Japan's **Romantic Road**.



 **Book your trip**

Hotels Flights Car Buses Tours

【白馬村】ジャパンガイド掲載状況

長野県北安曇郡白馬村

Hakuba

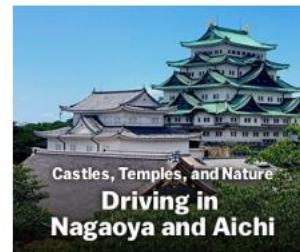
INTRO ACCESS

3.7
★★★★☆
241 votes

#51 of 199
most visited in Japan

Hakuba (白馬), located in the **Northern Alps** of **Nagano Prefecture**, is one of Japan's most popular **ski areas**, offering good snow and several large ski resorts to choose from.

During the 1998 Nagano Winter **Olympics**, Hakuba gained world wide recognition as it hosted several olympic competitions, including alpine (downhill, super g, and combination) and nordic (ski jump and cross country) events. Today some of the olympic facilities remain in use, such as the Hakuba Ski Jumping Stadium. There is also the Hakuba Olympic Village Memorial Hall, a small but interesting museum, located within walking distance of the ski jump.



On the slopes of Hakuba 47

 **Book your trip**

Hotels Flights Car Buses Tours

 Hakuba

 Thu Mar 28 2019 1 night

WITH: JAPANESE

SEARCH

【松本市】ジャパンガイド掲載状況

長野県松本市

Matsumoto

INTRO ATTRACTIONS ACCESS TOURS & SERVICES

Cherry Blossoms **2019**

Matsumoto

See best Matsumoto viewing spots

TODAY:
not open yet

EST. BEST VIEWING:
April 7 - 15

See nationwide blossom conditions

3.8

★★★★☆

638 votes

#32 of 199

most visited in Japan

Matsumoto (松本) is the second largest city in **Nagano Prefecture**. It is most famous for **Matsumotojo**, one of Japan's most beautiful original **castles**. The city is also a good base for trips into the **Japanese Alps**, e.g. to **Kamikochi**, **Norikura** or the **Tateyama-Kurobe Alpine Route**.



Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

【金沢市】ジャパンガイド掲載状況

石川県金沢市



INTRO ATTRACTIONS ACCESS HOTELS

Cherry Blossoms 2019

Kanazawa

TODAY:
not open yet

EST. BEST VIEWING:
April 5 - 13

See nationwide blossom conditions

4.0

★★★★☆
928 votes

#20 of 199

most visited in Japan

During the **Edo Period**, Kanazawa (金沢) served as the seat of the **Maeda Clan**, the second most powerful feudal clan after the **Tokugawa** in terms of **rice** production and fief size. Accordingly, Kanazawa grew to become a town of great cultural achievements, rivaling **Kyoto** and **Edo (Tokyo)**.

During **World War Two**, Kanazawa was Japan's second largest city (after **Kyoto**) to escape destruction by air raids. Consequently, parts of the old **castle town**, such as the **Nagamachi** samurai district and **chaya entertainment districts**, have survived in pretty good condition.

Today, Kanazawa remains an important city in its region and serves as the capital of **Ishikawa Prefecture**. The city boasts many historical attractions such as restored residences and districts, as well as modern museums. But Kanazawa's unchallenged main attraction is **Kenrokuen**, one of Japan's "three best landscape **gardens**" and by many considered the most beautiful of them all.



Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

Kanazawa

Thu Mar 28 2019

1 night

WITH: JAPANESE

SEARCH

【高山市】ジャパンガイド掲載状況

岐阜県高山市



INTRO ATTRACTIONS ACCESS HOTELS TOURS & SERVICES

Cherry Blossoms **2019**

Takayama

TODAY:
not open yet

EST. BEST VIEWING:
April 11 - 19

MAR
27

See nationwide blossom conditions

4.2

★★★★☆
861 votes

#23 of 199

most visited in Japan

Takayama (高山) is a city in the mountainous Hida region of **Gifu Prefecture**. To differentiate it from other places named Takayama, the city is also commonly referred to as Hida-Takayama. Takayama retains a traditional touch like few other Japanese cities, especially in its beautifully preserved **old town**. It now ranks as one of the prime candidates among travelers wishing to add a rural element into their itineraries.

Takayama gained importance as a source of high quality timber and highly skilled carpenters during the feudal ages. The city was consequently put under direct control of the shogun and enjoyed quite a bit of prosperity considering its remote mountain location. The **Takayama Festival**, held in spring and autumn, is considered one of Japan's best **festivals**.



Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

Takayama

Thu Mar 28 2019

1 night

WITH: JAPANESE

【広島市】ジャパンガイド掲載状況

広島県広島市



INTRO ATTRACTIONS ACCESS HOTELS TOURS & SERVICES

Cherry Blossoms 2019

Hiroshima

TODAY: **blossoms opening**

EST. BEST VIEWING:
March 29 - April 6

See best Hiroshima viewing spots

See nationwide blossom conditions

4.2

★★★★☆
2,364 votes

#6 of 199

most visited in Japan

Hiroshima (広島) is the principal city of the **Chugoku Region** and home to over a million inhabitants.

When the first atomic bomb was dropped over Hiroshima on August 6, 1945, the city became known worldwide for this unenviable distinction. The destructive power of the bomb was tremendous and obliterated nearly everything within a two kilometer radius.

After the war, great efforts were taken to rebuild the city. Predictions that the city would be uninhabitable proved false. Destroyed monuments of Hiroshima's historical heritage, like **Hiroshima Castle** and **Shukkeien Garden**, were reconstructed. In the center of the city a large park was built and given a name that would reflect the aspirations of the re-born city: **Peace Memorial Park**.



Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

Hiroshima

Thu Mar 28 2019

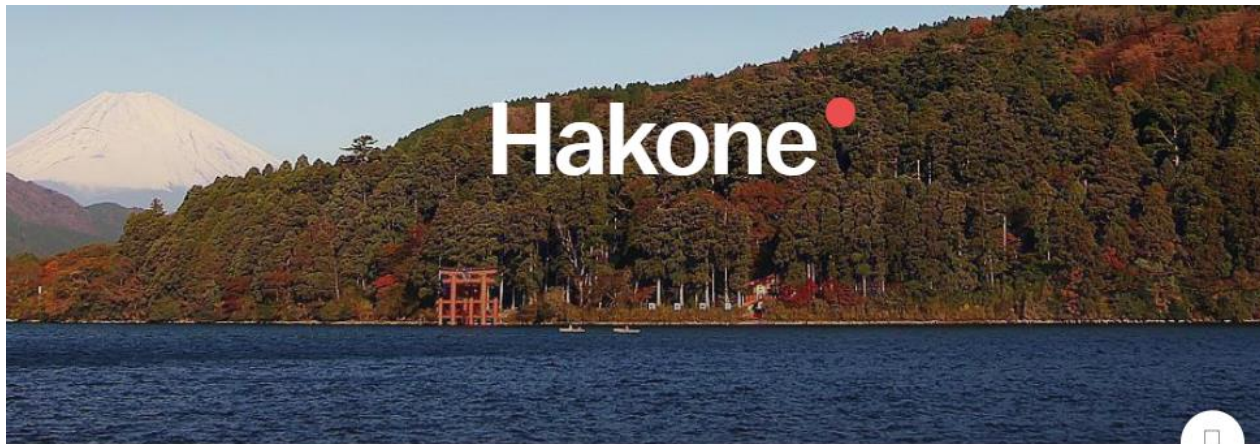
1 night

WITH: JAPANESE

SEARCH

【箱根町】ジャパンガイド掲載状況

神奈川県足柄下郡箱根町



INTRO ATTRACTIONS ACCESS HOTELS TOURS & SERVICES

4.1

★★★★★
1,637 votes

#10 of 199
most visited in Japan

Hakone (箱根) is part of the Fuji-Hakone-Izu National Park, less than one hundred kilometers from **Tokyo**.

Famous for **hot springs**, natural beauty and the view across **Lake Ashinoko** of nearby **Mount Fuji**, Hakone is one of the most popular destinations among Japanese and international tourists looking for a break from **Tokyo**.



Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

Hakone ▼

Thu Mar 28 2019 1 night ▼

WITH: JAPANESE ▼

SEARCH

【鎌倉市】ジャパンガイド掲載状況

神奈川県鎌倉市

Kamakura



INTRO ATTRACTIONS ACCESS

Cherry Blossoms 2019

See nationwide reports >

See best Kamakura viewing spots

4.4

★★★★★
2,179 votes

#7 of 199

most visited in Japan

Kamakura (鎌倉) is a coastal town in **Kanagawa Prefecture**, less than an hour south of **Tokyo**. The town became the political center of Japan, when **Minamoto Yoritomo** chose it as the seat for his new military government in **the late 12th century**. The Kamakura government continued to rule Japan for over a century, first under the Minamoto **shogun** and then under the Hojo regents.

After the decline of the Kamakura government in the 14th century and the establishment of its successor, the **Muromachi government** in **Kyoto**, Kamakura remained the political center of Eastern Japan for some time before losing its position to other cities.

Today, Kamakura is a small city and a very popular tourist destination. Sometimes called the Kyoto of Eastern Japan, Kamakura offers numerous **temples, shrines** and other **historical** monuments. In addition, Kamakura's **sand beaches** attract large crowds during the summer months.



Castles, Temples, and Nature
**Driving in
Nagaoya and Aichi**

Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

Kamakura

Thu Mar 28 2019

1 night

WITH: JAPANESE

【熱海市】ジャパンガイド掲載状況

静岡県熱海市

☰ Explore around Izu Peninsula

Chubu > Shizuoka > Izu Peninsula

Atami

🌋 Onsen town at the entrance of the peninsula

INTRO

ACCESS

HOTELS



3.3
★★★★☆
76 votes

#5 of 20
most visited in Izu Penins...

Atami (熱海) lies at the northeastern base of the Izu Peninsula, less than an hour west of Tokyo by shinkansen. Due to its proximity to Tokyo, Atami has long been a popular seaside resort town with plenty of hot springs and ryokan in addition to museums and other cultural heritage sites.



🏠 Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

Izu Peninsula

Thu Mar 28 2019

1 night

WITH: JAPANESE

【河口湖町】ジャパンガイド掲載状況

山梨県南都留郡富士河口湖町

Explore around Fuji Five Lakes

Chubu > Yamanashi > Fuji Five Lakes

Lake Kawaguchiko

Most easily accessible and interesting lake

INTRO ACCESS HOTELS TOURS & SERVICES



Cherry Blossoms 2019

See nationwide reports >

See best Fujigoko viewing spots

3.8

★★★★☆

751 votes

#1 of 19

most visited in Fuji Five Lak...

Lake Kawaguchiko (河口湖) is the most easily accessible of the **Fuji Five Lakes** with **train** and direct **bus** connections to **Tokyo**. A **hot spring** resort town with various tourist attractions and views of **Mount Fuji** is located around the lake's eastern end, while the northern and western shores are mostly undeveloped.

The best views of Mount Fuji can be enjoyed from the lake's northern shores and are particularly breathtaking during the **cherry blossom** season around mid April and the **autumn colors** around the first half of November. One of the nicest spots for cherry blossoms is the seaside promenade near the **Kawaguchiko Music Forest**, while photographers will enjoy the "Momiji Tunnel" for autumn colors, a maple tree covered road section along the lake's northern shore.



Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

Fuji Five Lakes

Thu Mar 28 2019

1 night

WITH: JAPANESE

SEARCH

EXPLORE

Fuji Five Lakes

Kubota Museum

Fuji Q Highland

Shibazakura Festival

Lake Kawaguchiko

【伊勢市】ジャパンガイド掲載状況

三重県伊勢市

Explore around Ise Shima

Kansai > Mie > Ise Shima

Ise City

INTRO ACCESS HOTELS TOURS & SERVICES



Ise City (伊勢) is located on the Shima Peninsula in Mie Prefecture. The city is home to the Ise Shrines (Ise Jingu), Japan's most sacred Shinto shrines. The Ise Shrines consist of two major shrines that stand several kilometers apart from each other, the Inner Shrine (Naiku) and the Outer Shrine (Geku), and over a hundred smaller shrines spread across the region.



Castles, Temples, and Nature
Driving in
Nagoya and Aichi

Book your trip

Hotels Flights Car Buses Tours

Ise Shima

Thu Mar 28 2019

1 night

WITH: JAPANESE

SEARCH

EVOLVE

旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方

＜収集媒体＞

- ロンリープラネット
 - ジャパンガイド
 - トリップアドバイザー
 - Air BnB
 - 自治体旅行HP (英)
-

掲載情報について

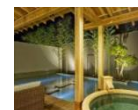
- 2019年3月の検索結果に基づく。
- 宿泊施設／観光スポット／レストランの上位3位を掲載。

【日光市】トリップアドバイザー掲載状況

栃木県日光市

宿泊施設 : 305軒

<ホテル/旅館 (158) /B&B/民宿 (106) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (41) >



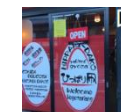
ランク	施設名 (評価 : ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	奥の院 ほてる とく川 <2019トラベラーズチョイス賞> ☆4.5	204件 (日76/英101/簡46/繁41)	市街地から離れたステキなホテル。(シンガポール)
2位	鬼怒川温泉 あさや ☆4.0	468件 (日413/英40/繁16)	温泉とビュッフェディナーが素晴らしい。(バンコク)
3位	日光 千姫物語 ☆4.5	178件 (日100/英64/繁21)	日本の素晴らしい旅館のひとつ。コスパがいい。 (シンガポール)

観光スポット : 220軒



ランク	施設名 (評価 : ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	日光田母沢御用邸記念公園 ☆4.5	296件 (日141/英100/伊・仏・簡13)	チャームな大邸宅と庭園。バス停からのアクセスが簡単。 (ポートランド)
2位	日光東照宮 ☆4.5	2971件 (日1540/英777/簡154/伊153/繁145/西125)	無宗教だが建築が美しく、落ち着くところ。日光に来たら 絶対訪れるべき。(インド)
3位	大猷院廟 ☆4.5	425件 (日185/英109/仏27/伊26/西24)	とても価値のある日帰り旅行。世界遺産に登録されている 絶好の観光地。(イギリス)

レストラン : 788軒



ランク	施設名 (評価 : ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	米吉 晃寿司 ☆5.0	126件 (日15/英67/西・仏・簡・繁13)	素晴らしい食事体験。畳の席があるのが嬉しかったので5つ 星。また訪れたいと思った。(ロンドン)
2位	ひっぱり風 ☆4.0	262件 (日10/英114/西68)	素晴らしい料理、幅広いメニュー (オーストラリア)
3位	Bar de Nikko くじら食堂 ☆4.5	117件 (日22/英64/西12)	本当に素晴らしい隠れ家的スポット。初めてオムライスを食べ た。ここにきて良かったと思った。(フロリダ)

【白馬村】トリップアドバイザー掲載状況

長野県北安曇郡白馬村

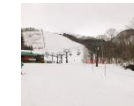
宿泊施設 : 719軒

<ホテル/旅館 (113) /B&B/民宿 (27) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (48) >



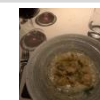
ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	信州白馬八方温泉 しろま荘 ☆5.0	159件 (日33/英129/独2)	スタッフがとても親切で日本食もよかった。旅館は少し古さを感じたが、布団で寝るのは素晴らしい体験。(イギリス)
2位	フェニックスホテル ☆4.5	143件 (日13/英139/繁15)	素晴らしいサービス。部屋は清潔で居心地がいい。また、階下の乾燥室で毎日スキー道具の乾燥ができるのは利点。(スウェーデン)
3位	アクアアルパインホテル ☆5.0	189件 (日17/英81)	今回が2回目。日本語がわからない家族にとっては最高のホテル。リフト券や送迎、レストランの予約すべてやってくれる。(オーストラリア)

観光スポット : 42軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	八方尾根 ☆4.5	227件 (日143/英74/簡・繁7)	初心者向けではない。スキー経験者には楽しいと思う。山からの景色もきれい。(ウイスコンシン)
2位	白馬スノースポーツスクール ☆4.5	129件 (日10/英127/露1)	スキーもスノーボードも楽しめる。英語だけでなく中国語にも対応している。(シンガポール)
3位	白馬 ☆4.5	263件 (日67/英180/繁26)	リフトやゴンドラはとても古く、手入れは最小限だが雪はキレイだった。また、限られたリフトしか開いていなかった。(オーストラリア)

レストラン : 247軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	ミーズ レストラン&バー ☆4.5	140件 (日11/英137)	10名で来店。リラックスできて最高級の食事に満足。パスタが最高。(フランス)
2位	Lucky Pete's Cafe and Bar ☆4.5	207件 (日11/英202)	白馬は3度目。ここへ来れば冷たいビールと美味しい料理にありつける。また来年も楽しみ。(オーストラリア)
3位	ハミングバード ☆4.5	108件 (日11/英107)	東急ホテルの向かいにあるレストラン。サーモンの刺身の前菜とチキンのクリーム煮は最高。(テキサス)

【松本市】トリップアドバイザー掲載状況

長野県松本市

宿泊施設 : 305軒

<ホテル/旅館 (198) /B&B/民宿 (64) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (43) >



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	五千尺ロッヂ ☆4.5	281件 (日267/英12/繁7)	カッパ橋の正面に位置し、バスターミナルから徒歩数分のところにある。外の川の音でリラックスできる。(ワシントン)
2位	美ヶ原高原 王ヶ頭ホテル ☆4.5	187件 (日181/英5)	標高2000メートルに位置する雲の上のホテル。貸切温泉からの眺めは最高。(イギリス)
3位	旅館 静風荘 ☆4.5	165件 (日18/英138/仏9)	とても快適で、いい風呂だった。和朝食も最高。(スペイン)

観光スポット : 200軒

ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	松本城 ☆4.5	3173件 (日1501/英1217/簡153/繁145/仏93)	ガイド付きツアーがおすすめ。幸運にもボランティアの英語ガイドに案内してもらえた。(イスラエル)
2位	安曇野ちひろ美術館 ☆4.5	164件 (日156/英4/韓2)	美術品の展示は素敵ですが、日本語がわからないので、彼女の伝記の展示を読めないのが残念。(テキサス)
3位	乗鞍高原 ☆4.5	216件 (日186/英21/繁13)	自転車ツアーで19キロほど走った。上りは素晴らしい景色と滝があるが、道は幅が狭いところもある。(オーストラリア)



レストラン : 1,719軒

ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	インド家庭料理ドゥーン食堂 印度山 ☆5.0	181件 (日14/英142/仏10)	小さなレストランだがサービスも料理も素晴らしい。ベジタリアン向けのメニューもあり値段も手ごろ。(イギリス)
2位	寿し典 ☆5.0	54件 (日13/英32/仏6/蘭5)	店は大きくないが雰囲気は最高。リラックスして寿司を楽しめる。アイス付きのセット (2500円) を注文。コスパもいい! (オランダ)
3位	小料理 いとう家 ☆5.0	95件 (日13/英71/仏7)	おいしいお酒と様々な小皿料理が楽しめる。好みを聞いてくれるのでベジガンでも満足できる。お土産に手作りの日本語リストと折り紙をもらった。(ワシントン)

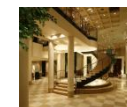
【金沢市】トリップアドバイザー掲載状況

石川県金沢市

宿泊施設 : 188軒

<ホテル/旅館 (108) /B&B/民宿 (13) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (34) >

ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	金沢 彩の庭ホテル ☆5.0	346件 (日/英/簡/繁)	駅やバス停からすぐのところにある。部屋はちょうどよい大きさ。ロビーの装飾が日光みたいで印象的。(マサチューセッツ)
2位	すみよしや ☆4.5	224件 (日28/英143/簡48/繁41)	旅館に泊ってみたかったので1泊だけ宿泊した。2時間早く着いたがチェックインできた。とても親切。(オランダ)
3位	ホテル日航金沢 ☆4.5	1778件 (日1087英469/簡126/繁117)	駅近の伝統的な西洋スタイルのモダンなホテル。朝食込みで1泊2万円。(カナダ)



観光スポット : 266軒

ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	兼六園 ☆4.5	5103件 (日2364/英1730/簡296/繁286/伊232)	一年中楽しめる美しい庭園。行ったときはあまり天気が良くなかったが楽しめた。(ウイスコンシン)
2位	鈴木大拙館 ☆4.5	384件 (日198/英137/簡47/繁45)	西洋に禅仏教を広めた、哲学者D.T. Suzukiの記念館。彼の有名な言葉が書かれたリーフレットは持ち帰ることができるのでお薦め。(イギリス)
3位	金沢駅 ☆4.5	1351件 (日766/英340/簡62/繁61/伊50)	街の中心部からタクシーやバスで10分ほどのところにある近代的な駅。店や飲食店がたくさんある。(カリフォルニア)



レストラン : 3,371軒

ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	ザゴッドバーガー ☆5.0	156件 (日11/英103/伊・仏13)	trip advisorの評価が高かったので行ってみた。バーガーもポテトも際立っていた。ビールのセクションもよく価格もリーズナブル。(ドイツ)
2位	エンブレムソーシャルバー ☆5.0	107件 (日10/英85/西5/仏4)	ホステルに併設されたバー。価格はかなり安く、電源プラグもある。おいしい地酒を飲んだ。(インドネシア)
3位	香りん寿司 Kourin Sushi ☆5.0	391件 (日24/英194/伊74)	クレジットカードが使える英語も通じる。観光名所からのアクセスもいい。寿司を作っているところが見える。(カリフォルニア)



【高山市】トリップアドバイザー掲載状況

岐阜県高山市

宿泊施設 : 366軒

<ホテル/旅館 (184) /B&B/民宿 (39) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (24) >



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	お宿 山久 ☆5.0	395件 (日41/英266/簡72/繁63)	空港送迎つき。お風呂は和風の大浴場だが専用浴室もある。英語が話せるスタッフもいる。(パリ)
2位	寿美吉旅館 ☆4.5	382件 (日16/英295/簡60/繁54)	魅力的で美しく趣のある旅館。オーナーとスタッフのおもてなしに驚いた。(マレーシア)
3位	旅館 あすなろ ☆4.5	364件 (日22/英235/簡86/繁76)	高山の中心部にあるとても素敵で手入れの行き届いた木造家屋。日本の伝統的な装飾でステキ。(スイス)

観光スポット : 163軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	飛騨の里 ☆4.5	1360件 (日225/英828/簡82/繁80/仏71/西66/伊51)	白川郷よりずっと小さな合掌造りの村で、アクセスもずっと簡単。高山駅からバスで15分で着く。(カリフォルニア)
2位	新穂高ロープウェイ ☆4.5	878件 (日497/英259/簡116/繁108)	天気の良い日は素晴らしい景色を一望できる。特に最上駅の展望台からの眺めは素晴らしい。(オーストラリア)
3位	東山遊歩道 ☆4.5	387件 (日24/英264/繁51/西23/仏21)	朝の散歩に最適。歴史と美しい眺めの融合がステキ。(シンガポール)

レストラン : 894軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	炒飯 花 ☆5.0	102件 (日10/英72/簡14/繁13)	オーナー夫婦の素晴らしいおもてなしと素敵な料理！(マレーシア)
2位	平安楽 ☆5.0	549件 (日21/英381/簡83/繁69)	ベジタリアンにやさしい店。オーナーの奥さんは英語も話せるのでニーズに応じてくれる。(ニュージーランド)
3位	EBIS CAFE and PACHINKO ☆5.0	109件 (日11/英77/西15)	パチンコができるカフェ。スタッフはとてもフレンドリーで他ではできない体験ができる。(カナダ)

【広島市】トリップアドバイザー掲載状況

広島県広島市

宿泊施設 : 208軒

＜ホテル/旅館（127）/B&B/民宿（31）/その他(ゲストハウス、ロッジ等)（50）＞



ランク	施設名（評価：☆）	口コミ件数	コメント（一例）
1位	シェラトングランドホテル広島 ☆4.5	2209件 (日556/英1379/簡159/繁142)	駅のすぐ近くで最適なロケーション。どこへ行くにも歩いて行けて便利。(オーストラリア)
2位	ホテルグランヴィア広島 ☆4.5	1791件 (日510/英906/簡186/繁173/伊103)	広島駅の隣でとても便利。部屋は小さくも古くもなく良かったが、朝晩はネットが繋がりにくい。(シンガポール)
3位	リーガロイヤルホテル広島 ☆4.0	1396件 (日868/英520/簡110/繁104)	観光地やショッピングセンターまで徒歩で行ける、古き良きホテル。上層階の部屋は眺めもいい。(フィンランド)

観光スポット : 265軒



ランク	施設名（評価：☆）	口コミ件数	コメント（一例）
1位	原爆ドーム ☆4.5	5376件 (日1539/英2604/西268/伊202/仏194)	必見の象徴的な跡地。すべてがそのまま保存されているので、訪れた人にかなりのインパクトを与える。(ワシントン)
2位	広島平和記念公園 ☆4.5	3187件 (日722/英1733/西155/伊132)	公園には見どころがたくさん。子供の記念館、ベル、ドームのある建物、学生記念館、公園。どれも非常に強く重い感情を残す。(イスラエル)
3位	広島平和記念資料館 ☆4.5	6346件 (日1102/英3597/伊365/仏・葡250)	原爆生存者のインタビュー動画の部屋があって1時間で見ることができる。感動的で有益。展示は日本語と英語があるが、オーディオツアーがお勧め。(イリノイ)

レストラン : 7,243軒



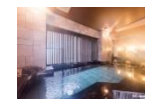
ランク	施設名（評価：☆）	口コミ件数	コメント（一例）
1位	パルコデッラ パーチェ ☆5.0	247件 (日11/英142/伊35/仏22)	夫婦が営む小さなピザレストラン。今まで食べたピザで一番おいしい。(カナダ)
2位	コバ ☆5.0	140件 (日17/英106/伊・西・仏6)	平和記念資料館から徒歩圏内にある。3Fなので見つけにくいが行く価値はある。(ハワイ)
3位	ぐつつり庵 ☆5.0	165件 (日19/英119/簡33/繁27)	オーナーは英語が堪能。店は小さく見つけにくい。安くないが行く価値はある。支払いは現金のみ。(タイ)

【箱根町】トリップアドバイザー掲載状況

神奈川県足柄下郡箱根町

宿泊施設 : 366軒

<ホテル/旅館 (246) /B&B/民宿 (44) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (23) >



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	箱根湯宿 然-ZEN- ☆5.0	139件 (日115/英20/簡・繁11)	リラックスできるステキなところ。(香港)
2位	真奈邸箱根 ☆4.0	230件 (日69/英132/繁36)	とても素敵な温泉付きホテル。(イギリス)
3位	ハイアットリージェンシー箱根 リゾート&スパ ☆4.5	1242件 (日564/英581/簡126/繁111)	広い部屋で眺めもいい最高のホテル。(ニューヨーク)

観光スポット : 101軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	箱根彫刻の森美術館 ☆4.5	2393件 (日779/英1282/簡124/繁116)	1時間半ほど時間があつたので立ち寄ったが、すべてみるのに最低3時間は必要。(オーストラリア)
2位	ポーラ美術館 ☆4.5	689件 (日541/英112/簡42/繁36)	自然と芸術作品の両方が楽しめてパーフェクト。(オーストラリア)
3位	箱根美術館 ☆4.5	221件 (日143/英53/簡35/繁33)	今まで日本で訪れた中で一番の庭園 (タイ)

レストラン : 391軒



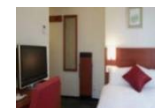
ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	ITOH DINING by NOBU ☆4.5	309件 (日58/英202/簡64/繁55)	素晴らしい牛肉とサービスでとてもリラックスできる環境。(香港)
2位	GORA BREWERY&GRILL ☆4.5	75件 (日23/英41/仏6/繁4)	料理もサービスも最高。キッチンの後ろに美しいダイニングエリアがある。(オーストラリア)
3位	餃子センター ☆4.0	222件 (日114/英64/簡・繁37)	素晴らしいおもてなしとおいしい餃子！ (イギリス)

【鎌倉市】トリップアドバイザー掲載状況

神奈川県鎌倉市

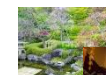
宿泊施設 : 56軒

<ホテル/旅館 (17) /B&B/民宿 (12) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (27) >



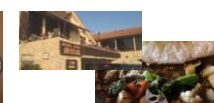
ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	相鉄フレッサイン 鎌倉大船 ☆4.0	208件 (日168/英30/繁11)	狭い部屋だが清潔で便利でフレンドリーなスタッフ。 (オーストラリア)
2位	鎌倉パークホテル ☆4.0	141件 (日107/英23/簡18/繁16)	非常にプロフェッショナルなスタッフがいるハイスタンダードホテル。 海辺のモダンなホテル。(フランス)
3位	鎌倉プリンスホテル ☆4.0	335件 (日265/英57/簡31/繁30)	海側の部屋で富士山を一望できたのでラッキーだった。 (イングランド)

観光スポット : 191軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	長谷寺 ☆4.5	1539件 (日755/英432/簡118/繁109)	内部に素晴らしい金の仏像が並ぶ寺院に行けるミニツアーは最高！多くの彫刻、洞窟、庭園を見ることができる。(イタリア)
2位	建長寺 ☆4.0	481件 (日274/英95/伊・簡27/仏25/繁23)	鎌倉にある5つの禅寺のなかでも最高ランク。 (テキサス)
3位	鎌倉ハイキングコース ☆4.5	279件 (日133/英102/簡21/繁17)	日本文化が学べる素晴らしいところ！(フロリダ)

レストラン : 1,529軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	鎌倉 ケバブ ☆4.5	187件 (日18/英97/簡40/繁38)	ケバブはリーズナブルでおいしい。オーナーがフレンドリー。 (タイ)
2位	里のうどん ☆4.5	198件 (日65/英59/簡48/繁45)	豚丼がとてもおいしい。ポン酢うどんも香りがよい。 (インドネシア)
3位	珊瑚礁モアナマカイ店 ☆4.0	188件 (日169/英15/繁9)	どれもおいしく量も十分。常に行列している。(韓国)

【熱海市】トリップアドバイザー掲載状況

静岡県熱海市

宿泊施設 : 206軒

<ホテル/旅館 (124) /B&B/民宿 (56) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (26) >



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	古屋旅館 ☆4.5	206件 (日190/英11/簡8/繁6)	すばらしいスタッフ、清潔な部屋、快適な温泉。英語を話せるスタッフはいないがジェスチャーや単語でコミュニケーションできた。(カナダ)
2位	星野リゾート リゾナーレ熱海 ☆4.0	287件 (日273/簡10/英・繁9)	美しいロケーションで子連れの家族に最適。 (シンガポール)
3位	熱海 ふふ ☆4.5	187件 (日169/英15/繁7)	最高級の贅沢。5つ星ホテル！最初から最後まで最高の経験ができた。(スイス)

観光スポット : 80軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	MOA美術館 ☆4.5	387件 (日332/英38/簡・繁17)	広大な敷地内に緑豊かで美しい日本庭園がある。周囲の近代性とは対照的な数寄屋づくりの茶室がある。(香港)
2位	起雲閣 ☆4.0	229件 (日214/英14/繁8)	邸宅と庭園が楽しめる。興味深い歴史。 でも英語の情報が無いのが残念。(オハイオ)
3位	来宮神社 ☆4.5	664件 (日641/英16/簡・繁7)	美しい神社で2本の大木が非常に印象的。 (メリーランド)

レストラン : 529軒



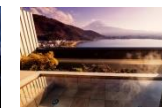
ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	まる天 JR熱海駅店 ☆4.0	109件 (日104/英2/韓・簡2)	棒にささった大きなフィッシュケーキ。(シンガポール)
2位	磯丸 熱海平和通り店 ☆4.0	60件 (日57/英1/繁2)	新鮮な寿司屋。使用されている魚は新鮮で、特に人気の金目鯛の寿司は甘くて美味しかった。(香港)
3位	海を見晴す森のレストラン春陽亭 ☆4.5	33件 (日32/英1)	素晴らしい景色と素晴らしい料理。でも高い。(カナダ)

【河口湖町】トリップアドバイザー掲載状況

山梨県南都留郡富士河口湖町

宿泊施設 : 354軒

<ホテル/旅館 (57) /B&B/民宿 (171) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (69) >



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	若草の宿 丸栄 ☆4.5	295件 (日58/英143/簡97/繁91)	素晴らしいおもてなしと料理。飛行機が遅れたが、食事の時間をずらしてくれた。(シンガポール)
2位	秀峰閣 湖月 ☆4.5	380件 (日128/英127/簡128/繁126)	河口湖と富士山が一望できる。(香港)
3位	湖のホテル ☆4.0	88件 (日11/英67/簡26/繁27)	屋上には富士山を一望できる専用温泉がある。安くはないがそれだけの価値がある。(オーストラリア)

観光スポット : 87軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	久保田一竹美術館 ☆4.5	296件 (日81/英157/簡62/繁57)	素晴らしい着物と作り方の動画は興味深い、残念ながら日本語のみ。靴を脱ぐので靴下が必要。(フィンランド)
2位	河口湖 ☆4.5	2025件 (日501/英902/簡263/繁248)	湖と富士山の眺めが最高。(フィリピン)
3位	西湖いやしの里根場 ☆4.5	430件 (日144/英166/簡93/繁92)	茅葺屋根の家が並ぶ伝統的な村。(オハイオ)

レストラン : 369軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	居酒屋 ハイ スピリッツ ☆5.0	230件 (日16/英176/簡26/繁25)	小さなレストランで、床に座るタイプの店。すぐ満席になるので待たなければならないが、料理はどれもおいしかった。(ドイツ)
2位	鉄焼 ☆4.5	245件 (日20/英182/簡53/繁52)	8席ほどの小さな店なので少し待ち時間がある。料理・サービスとも素晴らしく安い。(イギリス)
3位	甲州ほうとう 小作 河口湖店 ☆4.5	211件 (日132/英54/簡30/繁26)	富士山に近くて眺めがいい。濃厚なスープに入った平たい麺の郷土料理が楽しめる。種類も量も豊富！(インド)

【伊勢市】トリップアドバイザー掲載状況

三重県伊勢市

宿泊施設 : 71軒

<ホテル/旅館 (47) /B&B/民宿 (15) /その他(ゲストハウス、ロッジ等) (9) >



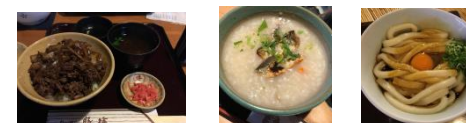
ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	夫婦岩前 大石屋 ☆4.5	87件 (日5/英24/簡13/繁12)	二見浦駅からの送迎サービスを提供している、すてきなおもてなしの旅館。(シンガポール)
2位	伊勢神泉 ☆4.0	126件 (日115/英8/繁2)	テラスにプライベート風呂がついていて本当に素敵なホテル。(チェコ)
3位	いにしへの宿 伊久 ☆4.0	165件 (日153/英7/繁3)	伊勢神宮から徒歩圏内という便利なロケーション。カラフルな浴衣を着て散歩は楽しかった。部屋のバルコニーに小さな露天風呂がついていた。(ジョージア)

観光スポット : 99軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	伊勢神宮 ☆4.5	2486件 (日2191/英182/簡101/繁93)	日本で最も崇敬されている神社のひとつ。名古屋から日帰りできる。(シンガポール)
2位	伊勢神宮 外宮 ☆4.5	625件 (日566/英39/繁21)	2つの有名な伊勢必見の神社のうちの1つ。JR伊勢市駅から徒歩5分。パンフレットは色々な言語に対応。(ハワイ)
3位	☆月読宮 4.5	143件 (日139/繁3/英1)	もうひとつの伊勢神宮。観光客は少なく森の中にある。参拝には順序があるので注意が必要。(台湾)

レストラン : 878軒



ランク	施設名 (評価: ☆)	口コミ件数	コメント (一例)
1位	おかげ横丁 豚捨 ☆4.0	265件 (日260/英3/簡2)	おかげ横丁にある、おいしい伊勢牛丼の店。旅行者の間で評価が高い。新年だったので1時間くらい並んだ(台湾)
2位	すし久 ☆4.0	143件 (日137/英3/簡2/伊1)	朝食を食べに行った。魚のお粥が素晴らしい！(イギリス)
3位	ふくすけ ☆4.0	155件 (日149/繁3/英2/韓国1)	おいしい！生卵入りの伊勢うどんを注文。麺は普通のうどんに比べて柔らかい。(マサチューセッツ)

旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方

<収集媒体>

- ロンリープラネット
 - ジャパンガイド
 - トリップアドバイザー
 - Air BnB
 - 自治体旅行HP (英)
-

掲載情報について

- 2019年3月の検索結果に基づく。
- 上位10軒を掲載、表示順番が口コミの評価・サイトの推奨で決まっている。
- 注釈
 - ・ 300軒以上の場合は値ではなく300+と表示される。
 - ・ スーパーホストとはユーザーの評価が特に高いホスト。

【日光市】Airbnb掲載状況

栃木県日光市

宿泊施設 : 142軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション		施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆4.5	149件	¥2,779 /泊	東武鬼怒川線・東武ワールドスクエア駅から徒歩5分程度(約400m)	6位		☆5.0	14件	¥3,557 /泊	日光東照宮の表門まで徒歩約15分
2位		☆4.5	144件	¥1,890 /泊	東武鬼怒川線・小佐越駅から徒歩10分から12分程度(約900m)	7位		☆5.0 (スーパーホスト)	53件	¥3,113 /泊	JR今市駅・東武下今市駅から徒歩10分程度
3位		☆5.0 (スーパーホスト)	116件	¥1,890 /泊	JR日光駅・東武下今市駅から徒歩5分	8位		☆5.0 (スーパーホスト)	163件	¥3,891 /泊	JR下野大沢駅・東武下今市駅から徒歩20分(駅まで送迎有)
4位		☆4.5	75件	¥2,446 /泊	東武ワールドスクエア駅から徒歩5分	9位		☆4.5	60件	¥2,446 /泊	東武鬼怒川線・東武ワールドスクエア駅から徒歩5分程度(約400m)
5位		☆5.0 (スーパーホスト)	51件	¥4,447 (子供2,500) /泊	JR今市駅・東武下今市駅から徒歩6分	10位		☆4.5 (スーパーホスト)	69件	¥3,335 /泊	JR下野大沢駅から徒歩10分(約700m)

【白馬村】Airbnb掲載状況

長野県北安曇郡白馬村

宿泊施設 : 300+軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆5.0 (スーパーホスト)	88件	¥8,004 /泊	岩田岳と八方尾根スキー場までのシャトルバス有
2位		☆5.0	20件	¥3,001 /泊	JR白馬駅・白馬町バス停(高速バス)から徒歩8分
3位		☆4.5	28件	¥5,002 /泊	白馬駅から徒歩3分
4位		新着 (スーパーホスト)	1件	¥2,779 /泊	黒姫駅(長野駅から車で35分)からシャトルバスを本数限定で運行
5位		☆4.5	62件	¥15,007 /泊	無料シャトルバス有

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
6位		☆5.0 (スーパーホスト)	91件	¥19,787 /泊	無料シャトルバス有
7位		☆5.0 (スーパーホスト)	94件	¥16,007 /泊	無料送迎サービス・駐車場有
8位		☆5.0	28件	¥4,335 /泊	特急落倉バス停より徒歩3分
9位		☆4.5 (スーパーホスト)	46件	¥21,010 /泊	白馬駅から2.6km。敷地内に駐車場有
10位		☆5.0 (スーパーホスト)	43件	¥21,010 /泊	

【松本市】Airbnb掲載状況

長野県松本市

宿泊施設 : 216軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆5.0 (スーパーホスト)	172件	¥5,225 /泊	松本駅から 徒歩30分。 深志高校前、 蟻ヶ先北バス停 から徒歩3分
2位		☆5.0 (スーパーホスト)	125件	¥4,447 /泊	JR大糸線 島内 駅及び島高松駅 から徒歩12分 (送迎有)
3位		☆5.0 (スーパーホスト)	152件	¥12,006 /泊	JR松本駅から 徒歩20分、 JR北松本駅から 徒歩10分
4位		☆4.5	255件	¥3,001 /泊	松本駅から 徒歩13分、 北松本駅から 徒歩8分
5位		☆5.0 (スーパーホスト)	35件	¥4,002 /泊	

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
6位		☆5.0 (スーパーホスト)	67件	¥6,003 /泊	新島々駅から乗 鞍高原行きの バスに乗って観光 センターで下車し、 徒歩5分程度
7位		☆5.0	99件	¥3,001 /泊	下諏訪駅から 徒歩15分
8位		☆5.0	181件	¥8,004 /泊	平田駅から 車で5分 無料駐車場有
9位		☆5.0	20件	¥7,337 /泊	松本駅から 徒歩11分
10位		☆5.0	42件	¥8,004 /泊	JR高山駅（バス ターミナル5番） から新穂高ロープ ウェイバスターミナ ルまで1h40m

【金沢市】Airbnb掲載状況

石川県金沢市

宿泊施設 : 300+軒

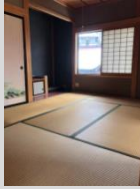
	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆4.5	169件	¥1,334 /泊	金沢駅から長町ルートバスに乗り富本町で下車し、徒歩1分
2位		☆5.0	78件	¥3,001 /泊	兼六園まで徒歩10分
3位		☆4.5 (スーパーホスト)	119件	¥3,224 /泊	兼六園まで徒歩10分
4位		☆4.5	144件	¥2,557 /泊	東茶屋街まで徒歩5分
5位		☆4.5	95件	¥3,001 /泊	金沢城のすぐ裏手

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
6位		☆5.0 (スーパーホスト)	318件	¥3,557 /泊	金沢駅から徒歩20分、最寄りバス停から徒歩1分
7位		☆5.0	217件	¥3,446 /泊	金沢駅から徒歩10分
8位		☆5.0	70件	¥4,447 /泊	金沢城公園から徒歩10分
9位		☆4.5	162件	¥5,002 /泊	21世紀美術館、兼六園、金沢城から徒歩圏内
10位		☆5.0 (スーパーホスト)	201件	¥3,891 /泊	金沢駅から徒歩6分

【高山市】Airbnb掲載状況

岐阜県高山市

宿泊施設 : 270軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション		施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆5.0	160件	¥4,447 /泊	JR高山駅西口から徒歩3分	6位		☆5.0 (スーパーホスト)	85件	¥1,445 /泊	高山市内から車で約20分。飛騨細江駅まで送迎サービス有
2位		☆5.0 (スーパーホスト)	128件	¥3,335 /泊	JR高山駅から徒歩19分	7位		☆5.0	208件	¥10,005 /泊	JR高山駅から徒歩10分
3位		☆5.0 (スーパーホスト)	80件	¥4,002 /泊	JR高山駅から徒歩20分、高山ICから車で15分	8位		☆4.5	76件	¥3,113 /泊	JR高山駅から徒歩12分
4位		☆5.0 (スーパーホスト)	311件	¥18,008 /泊	高山駅、バスセンターから徒歩3分	9位		☆4.5	291件	¥9,449 /泊	飛騨国府から徒歩20分「吉城の郷」内、目の前にバス停あり
5位		☆5.0 (スーパーホスト)	167件	¥2,446 /泊	JR高山駅から徒歩3分	10位		☆4.5	31件	¥9,449 /泊	JR高山駅から徒歩15分、鉄砲町バス停前(まちなみバス)

【広島市】Airbnb掲載状況

広島県広島市

宿泊施設 : 300+軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション		施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆4.5	307件	¥2,779 /泊	日比谷病院前駅から徒歩6分、平和記念公園から徒歩15分	6位		☆5.0 (スーパーホスト)	134件	¥2,557 /泊	広島駅からタクシーで15分程度
2位		☆5.0	279件	¥3,891 /泊	アステールプラザから徒歩2分、広島駅からバス利用が便利(バス停目の前)	7位		☆4.5	322件	¥4,002 /泊	平和公園、原爆ドームまで徒歩すぐ
3位		☆5.0	362件	¥4,000 /泊	マリアビル内、広島駅から路面電車2番か3番乗車、小網町下車すぐ	8位		☆5.0	347件	¥5,002 /泊	紙屋町停留場から徒歩3分
4位		☆5.0 (スーパーホスト)	256件	¥4,447 /泊	広島駅南口から路面電車2番か6番乗車、本川町で下車し徒歩5分	9位		☆4.5 (スーパーホスト)	215件	¥3,891 /泊	原爆ドーム、平和公園まで徒歩1分
5位		☆5.0 (スーパーホスト)	270件	¥4,002 /泊	平和公園から徒歩5分、本川町駅から徒歩1分	10位		☆5.0 (スーパーホスト)	311件	¥9,782 /泊	JR廿日市駅・広島廿日市から徒歩7分

【箱根町】Airbnb掲載状況

神奈川県足柄下郡箱根町

宿泊施設 : 300+軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆4.5	182件	¥5,002 /泊	箱根湯本駅から車で5～10分
2位		☆5.0 (スーパーホスト)	53件	¥4,002 /泊	神奈川県足柄下郡箱根町元箱根159-22
3位		☆5.0 (スーパーホスト)	248件	¥9,004 /泊	箱根登山バスで、小涌園バス停下車
4位		☆5.0 (スーパーホスト)	166件	¥9,004 /泊	ポーラ美術館より徒歩2分、彫刻の森駅まで送迎有
5位		☆5.0 (スーパーホスト)	137件	¥4,002 /泊	大平台駅から徒歩3分

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
6位		☆5.0 (スーパーホスト)	230件	¥17,564 /泊	大平台温泉 姫之湯まで徒歩2分
7位		☆5.0 (スーパーホスト)	168件	¥16,007 /泊	神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 830-6
8位		☆5.0 (スーパーホスト)	196件	¥17,897 /泊	箱根湯本駅から徒歩5分
9位		☆4.5	62件	¥3,446 /泊	仙石バス停から徒歩5分
10位		☆5.0 (スーパーホスト)	98件	¥17,230 /泊	強羅駅または早雲山駅まで送迎有

【鎌倉市】Airbnb掲載状況

神奈川県鎌倉市

宿泊施設 : 300+軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆5.0 (スーパーホスト)	362件	¥5,780 /泊	鎌倉高校前駅から 徒歩8分、 腰越駅から 徒歩約10分、 湘南モノレール 西鎌倉駅から 徒歩約12分
2位		☆5.0 (スーパーホスト)	119件	¥3,224 /泊	北鎌倉台バス停 から徒歩2分
3位		☆5.0 (スーパーホスト)	296件	¥4,002 /泊	JR鎌倉駅から 徒歩13分
4位		☆5.0 (スーパーホスト)	419件	¥8,893 /泊	江ノ電腰越駅 徒歩5分。 江ノ電江ノ島駅 徒歩7分。 湘南モノレール 湘南江の島駅 徒歩7分。
5位		☆4.5	116件	¥6,447 /泊	江ノ島電鉄の由 比ヶ浜駅から 徒歩5分

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
6位		☆5.0 (スーパーホスト)	234件	¥13,451 /泊	鎌倉駅から 徒歩13分
7位		☆5.0 (スーパーホスト)	169件	¥13,673 /泊	長谷駅(江ノ電) 徒歩5分 極楽寺駅(江ノ 電)徒歩8分
8位		☆5.0 (スーパーホスト)	265件	¥4,002 /泊	JR/小田急 藤沢 駅から徒歩10分
9位		☆5.0 (スーパーホスト)	313件	¥9,782 /泊	稲村ヶ崎駅から 徒歩5分
10位		☆5.0 (スーパーホスト)	119件	¥7,003 /泊	湘南モノレール西鎌 倉駅から 徒歩8分、 江ノ電腰越駅 から徒歩15分

【熱海市】Airbnb掲載状況

静岡県熱海市

宿泊施設 : 300+軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆5.0 (スーパーホスト)	526件	¥7,448 /泊	網代駅から タクシーで5分
2位		☆4.5	169件	¥3,557 /泊	湯河原駅から 徒歩18分
3位		☆4.5 (スーパーホスト)	271件	¥3,001 /泊	湯河原駅から 徒歩8分
4位		☆4.5	170件	¥2,446 /泊	JR湯河原駅から 徒歩13分
5位		☆5.0 (スーパーホスト)	76件	¥10,005 /泊	網代駅から タクシーで5分

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
6位		☆5.0 (スーパーホスト)	108件	¥8,448 /泊	熱海駅から 車で32分、 最寄りバス停から 徒歩5分
7位		☆5.0 (スーパーホスト)	118件	¥6,447 /泊	JR東海道線 熱海駅から タクシーで4分
8位		☆5.0 (スーパーホスト)	101件	¥3,001 /泊	湯河原駅から タクシーで10分
9位		☆5.0	11件	¥3,001 /泊	湯河原駅まで 送迎サービス有
10位		☆4.5 (スーパーホスト)	233件	¥25,012 /泊	JR熱海駅、JR湯 河原駅から 車で10分

【河口湖町】Airbnb掲載状況

山梨県南都留郡富士河口湖町

宿泊施設 : 300+軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆5.0 (スーパーホスト)	320件	¥6,559 /泊	富士山駅より 徒歩10分
2位		☆5.0 (スーパーホスト)	210件	¥6,003 /泊	富士山駅から バスで5分、 下吉田駅、 月江寺駅から 徒歩5分。
3位		☆5.0 (スーパーホスト)	239件	¥13,006 /泊	河口湖駅まで 徒歩7分
4位		☆5.0 (スーパーホスト)	227件	¥9,449 /泊	河口湖まで 徒歩5分
5位		☆5.0 (スーパーホスト)	285件	¥12,006 /泊	

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
6位		☆5.0 (スーパーホスト)	127件	¥5,447 /泊	富士山駅より 徒歩2分
7位		☆5.0 (スーパーホスト)	285件	¥12,450 /泊	河口湖駅から 徒歩7分
8位		☆5.0	243件	¥15,007 /泊	河口湖駅から 徒歩6分
9位		☆5.0	138件	¥25,012 /泊	河口湖駅から 車で10分
10位		☆5.0	78件	¥9,004 /泊	河口湖駅から 徒歩1分

【伊勢市】Airbnb掲載状況

三重県伊勢市

宿泊施設 : 75軒

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
1位		☆5.0 (スーパーホスト)	75件	¥4,002 /泊	伊勢宇治山田 駅から徒歩20分
2位		☆5.0 (スーパーホスト)	39件	¥3,001 /泊	近鉄 明野駅から 徒歩13分
3位		☆4.5	73件	¥5,447 /泊	猿田彦神社 バス停から 徒歩3分
4位		☆5.0 (スーパーホスト)	50件	¥3,001 /泊	JR田丸駅から 徒歩5分
5位		☆5.0	23件	¥3,557 /泊	伊勢市駅から 徒歩1分

	施設画像	評価	レビュー数	金額	ロケーション
6位		☆5.0	115件	¥10,005 /泊	伊勢市駅から 徒歩8分
7位		☆4.5	15件	¥4,002 /泊	二見浦駅から 徒歩30分
8位		☆4.5	10件	¥4,002 /泊	五十鈴川駅から 徒歩20分
9位		☆4.5	36件	¥7,115 /泊	伊勢市駅から 徒歩1分
10位		☆5.0	32件	¥4,002 /泊	JR参宮線 二見浦駅より 徒歩15分

旅行情報プラットフォームでの取り上げられ方

<収集媒体>

- ロンリープラネット
- ジャパンガイド
- トリップアドバイザー
- Air BnB
- 自治体旅行HP (英)

掲載情報について

- 2019年3月の検索結果に基づく。
- 指標：
 - ① Googleで検索をした際に、何番目に表示されるか
 - ② SimilarWebというWEBサイトアクセス状況管理ツールで算出したランキング、訪問者数

【日光市】地域の外国人向けWEBサイト

栃木県日光市

日光

外国語HP

Nikko Kinugawa Travel Guide
Yunishigawa, Imaichi, Ashio

日本語 繁体中文 簡体中文 ENGLISH

1 Travelers' Information 2 Access Map

日光 鬼怒川温泉

WELCOME TO NIKKO KINUGAWA-ONSEN 2019

Sightseeing Spots Model Courses Experience Events Local Food & Souvenirs Accommodation

サイト評価

英語版Googleで地域名を
英語で検索した際の表示順位

2番目

Similar web

グローバルランキング

2,687,840

訪問者数

※ 十分な情報ないためblank

サイトマップ

Nikko Kinugawa Travel Guide
Yunishigawa, Imaichi, Ashio

日本語 繁体中文 簡体中文 ENGLISH

1 Travelers' Information 2 Access Map

Sightseeing Spots Model Courses Experience Events Local Food and Souvenirs Accommodation

Sitemap

HOME

What You Should not Miss in the City of Nikko

Hot Spring

Nature

History and Culture

Nikko

Okunikko

Kinugawa-Kawaji Hot Spring

Yunishigawa, Kawamata and Okukinu Hot Spring

Imaichi

Ashio

Topics

Travelers' Information

Basic Information

Access Map

Frequently Asked Questions

Information for Travel Agencies

About Nikko City Tourism Association

Links

Privacy Policy

Contact Us

Area Map

Yunishigawa, Kawamata and Okukinu Hot Spring

Kinugawa - Kawaji Hot Spring

Okunikko

Imaichi

Ashio

Nikko

Travelers' Information

Access Map

Only 2 Hours from Tokyo: Nikko and Kinugawa

Booking.com

連携サイト



Booking.com

tripadvisor

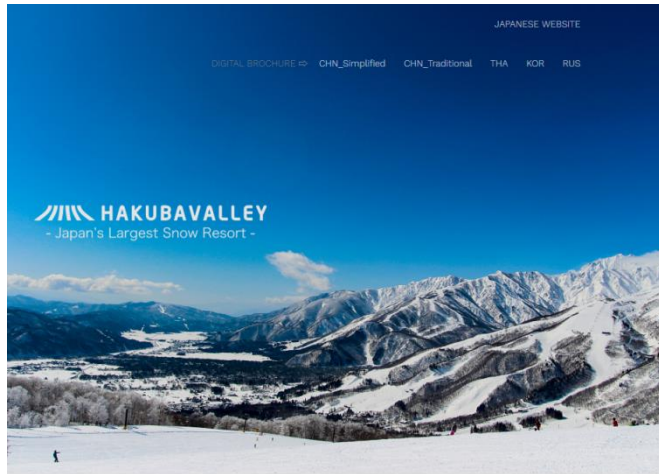


【白馬村】地域の外国人向けWEBサイト

長野県北安曇郡白馬村

白馬村

外国語HP



Hakuba Valley ?

Hakuba Valley is home to a largest alpine resort area nestled at the foot of the northern Japan alps. It stretches over three municipalities of Nagano prefecture in Japan: namely Omachi city, Hakuba Village and Otari village. In winter, the area is covered with superfine powder snow and turns into a magically exquisite world of silver-white. Skiers carve beautiful ski trails on the grand canvas of mother nature,

サイト評価

英語版Googleで地域名を 英語で検索した際の表示順位		1 番目
Similar web	グローバルランキング	2,481,734
	訪問者数	※ 十分な情報ないためblank

サイトマップ

白馬村

WELCOME MOVIE ACCESS LIVECAM BOOKING JAPANESE

Welcome to Hakuba Village



Restaurants

Introducing Hakuba's popular cafes, restaurants, and traditional food like soba noodle and oyaki. It's a great idea to stay at a place includes breakfast and go out for dinner at a restaurant.



Hakuba's Autumn Leave

Leaves turn their color to blazing red, orange, and yellow when the summer ends and warmly illuminate the whole village waiting for winter to come.



Cycling

Cycling on roads with beautiful view of Japanese Alps feeling the winds blowing is such an exceptional thing to do! Taking a mountain bike ride around the village is also great.



Olympic



Art & Indoor



Hot Springs



Life in Hakuba

連携サイト



【松本市】地域の外国人向けWEBサイト

長野県松本市

松本市

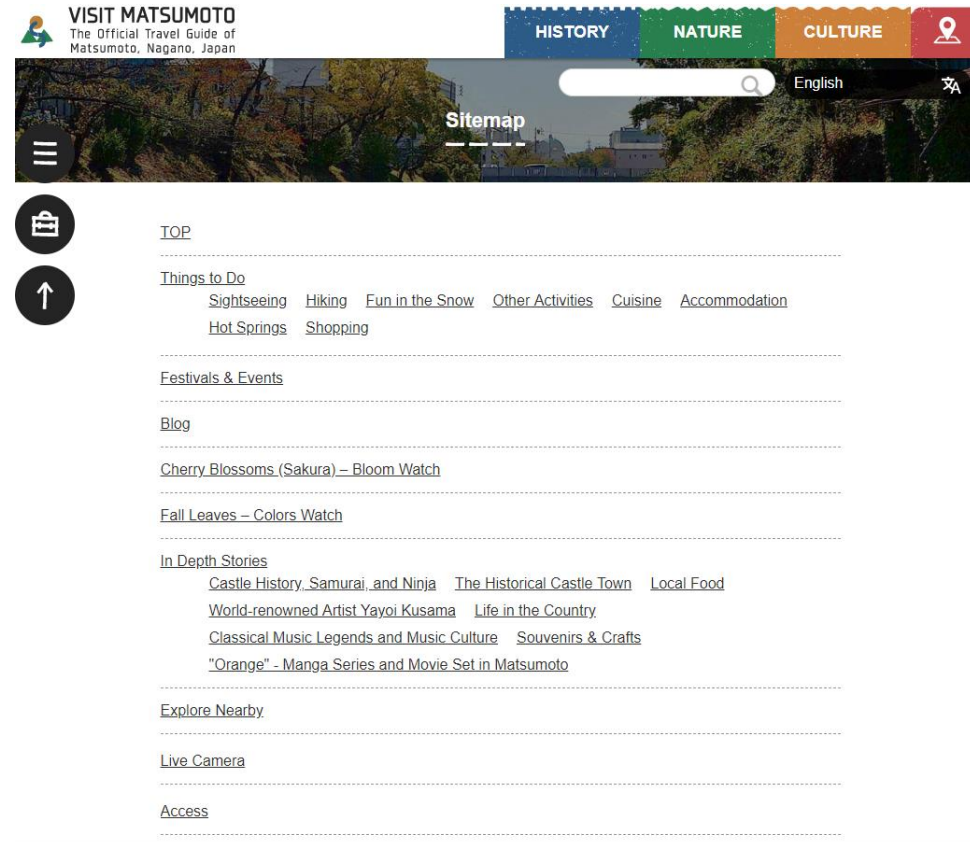
外国語HP



サイト評価

英語版Googleで地域名を 英語で検索した際の表示順位		2番目
Similar web	グローバルランキング	927,165
	訪問者数	※十分な情報ないためblank

サイトマップ



連携サイト



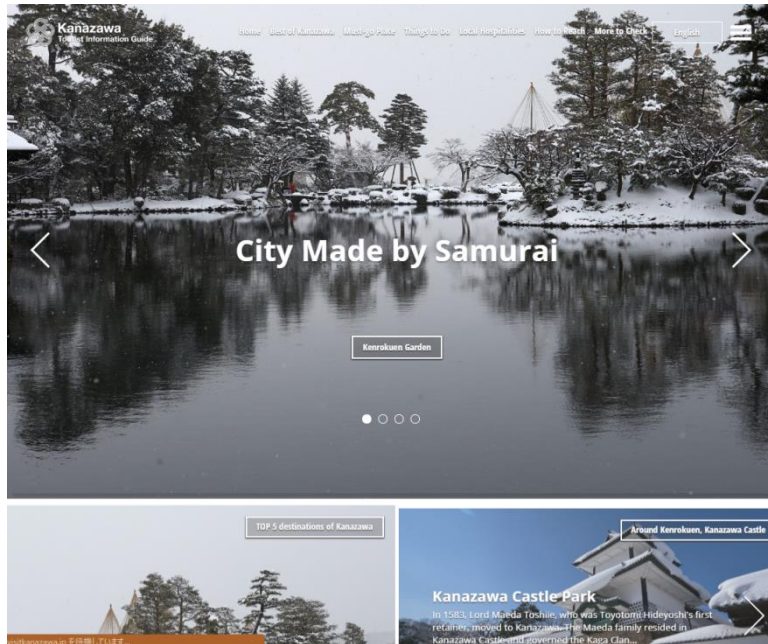
【金沢市】地域の外国人向けWEBサイト

石川県金沢市

金沢市

外国語HP

Google検索ランク：3位



サイト評価

英語版Googleで地域名を英語で検索した際の表示順位		3番目
Similar web	グローバルランキング	349,149
	訪問者数	110.19K

サイトマップ

※ サイトマップ

トップページ

- ・新着情報
- ・金沢市観光協会 [Facebookページ](#)
- ・写真&映像素材ダウンロード
- ・デジタル観光パンフレット
- ・なんでも体験プログラム
- ・金澤コンシェルジュ通信
- ・金沢美味紀行
- ・観光ボランティアガイド
- ・障害のある方、高齢の方等への旅行支援
- ・かなざわ修学旅行ガイド
- ・金沢旅行の服装ナビ

モデルコース

- ・おすすめコース一覧
- ・金沢市内コース
- ・金沢クラフトツーリズムコース
- ・広域観光コース
- ・エリア別コース
- ・体験型日別コース
- ・金沢アーキテクチャー・ツーリズムコース
- ・卯辰山・龍寺院群「心の道」コース

観光スポット検索

- ・エリアで探す
- ・ジャンルで探す
- ・キーワードで探す
- ・観光協会の会員一覧

グルメ・お土産

- ・金沢を味わう 金沢美味紀行
- ・金沢のおみやげ
- ・金沢の食文化
- ・グルメ&体験クーポン
- ・金沢オールドバルファーム
- ・ミュージアムの御朱印帖=ごミュ印帖

イベント

- ・金沢のイベント
- ・イベント一覧
- ・企画展一覧
- ・イベントカレンダー
- ・イベント検索

連携サイト

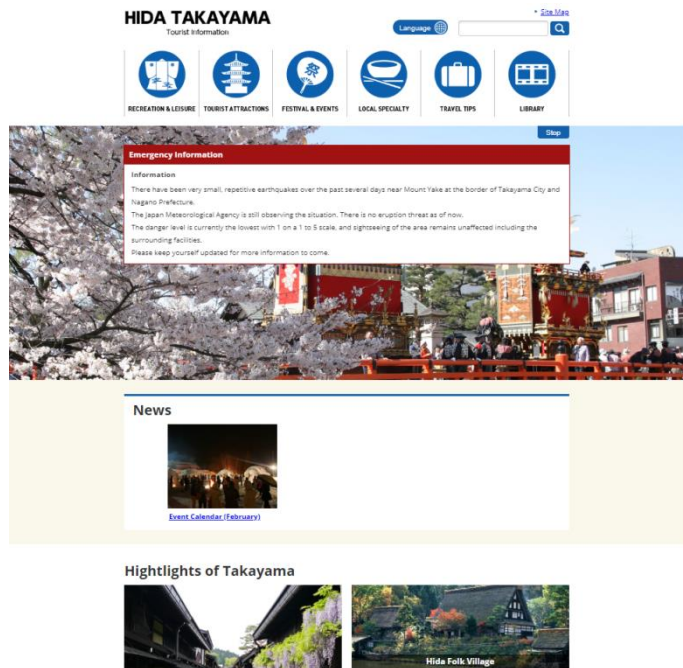


【高山市】地域の外国人向けWEBサイト

岐阜県高山市

高山市

外国語HP



サイト評価

英語版Googleで地域名を英語で検索した際の表示順位		3番目
Similar web	グローバルランキング	1,639,266
	訪問者数	※十分な情報ないためblank

サイトマップ

HIDA TAKAYAMA

Tourist Information

Language

[Site Map](#)



Current Location : [Home](#) > [English](#) > Site Map

Site Map

[Twitter](#) [Facebook](#) [Share](#)

Page Number T4000013 Updated on

March 19, 2018

Recreation & Leisure

- [Traditional and History](#)
- [Food and Culture](#)
- [Sports activities](#)
- [Other](#)

Tourist Attractions

- [Takayama City](#)
- [Neighborhood Highlights](#)

Festivals & Events

- [Takayama Festival](#)
- [Spring Takayama Festival \(Sanno Matsuri\)](#)
- [Autumn Takayama Festival \(Hachiman Matsuri\)](#)
- [Event Calendar](#)

Local Specialty

- [Shopping](#)
- [Food](#)

Travel Tips

- [About Takayama](#)
- [Practical Guide](#)

Library

- [Photo Gallery](#)
- [Video](#)
- [Map / Download Pamphlet](#)

連携サイト



リンクバナー

【広島市】地域の外国人向けWEBサイト

広島県広島市

広島市

外国語HP

EXPLORE HIROSHIMA

Hiroshima Stories > Around HIROSHIMA TOUR > Welcome to Hiroshima >

SEARCH Q ENGLISH v

MAJOR TOURIST SPOTS MAJOR EVENTS EXPERIENCE FOOD & DRINK SHOPPING ACCOMMODATIONS

NEWS & TOPICS SPECIAL TRANSPORTATION TOURIST INFORMATION RANKING

瀬戸内 かつき 海鮮食堂
SETOUCHI
OYSTERS &
SEAFOOD
Gourmet Campaign
2018-2019

SPECIAL Exploring Hiroshima
Vol.25
Nightlife
in Hiroshima City
VIEW MORE >

Delicious Setouchi Seafood!

Campaign Information
Enjoy Oysters and Conger Eel

Enjoy oysters and conger eel, two favorite local specialties, as well as a variety of other delicious winter seafood at the 85 shops introduced in this campaign.

AROUND HIROSHIMA TOUR

Tour nights number v SELECT

サイト評価

英語版Googleで地域名を英語で検索した際の表示順位		5番目
Similar web	グローバルランキング	337,809
	訪問者数	135.14K

サイトマップ

Site Map

HOME >

MAJOR TOURIST SPOTS >

World Heritage Sites >

A-bombed Buildings & Cenotaph, etc.

A-bombed Buildings >

Cenotaphs & Monum

History & Culture

Historical sites & Scenic places >

Monuments >

Museums

Museums of Art, etc. >

Archives & Libraries

Nature & Parks

Zoos & Botanical gardens >

Sport & Recreation

Hot springs & Public baths >

Sports facilities >

Riverside Cafés >

Regular sightseeing t

FOOD & DRINKS >

Hiroshima Cuisine >

Restaurants >

SHOPPING >

Spirits >

Seasonings >

Sweets >

Arts and Crafts >

Still More Hiroshima
Souvenirs >

Accommodations >

Hiroshima Peace Hostel
Network >

TRANSPORTATION

Transportation >

Access >

NEWS & TOPICS >

MAJOR EVENTSト >

連携サイト



【箱根町】地域の外国人向けWEBサイト

神奈川県足柄下郡箱根町

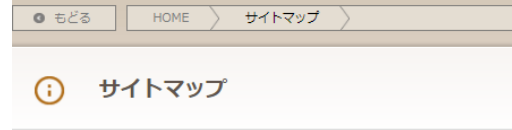
箱根町



サイト評価

英語版Googleで地域名を英語で検索した際の表示順位		3番目
Similar web	グローバルランキング	168,217
	訪問者数	※充分な情報ないためblank

サイトマップ



- ホーム
- スポット検索
 - 泊まりたい
 - 日帰りde温泉
 - 食べたい
 - リラクゼーション
 - 観たい
 - 遊びたい
 - 買い物したい
 - 便利
 - 駅
 - 交通
- 観光スタイル特集
 - 箱根駅伝
 - シオパーク
 - 富士山
 - パワースポットめぐり
- イベント・キャンペーン
- 耳寄り情報
- おたすけセンター
- アクセス
- 箱根ウェブカメラ
- 箱根ムービー
- リンク
- 箱根観光ガイドツアー
- 箱根のハイキングコース
- 当サイトへのリンク案内
- お問い合わせ
- サイト利用規約
- プライバシーポリシー
- サイトマップ

連携サイト

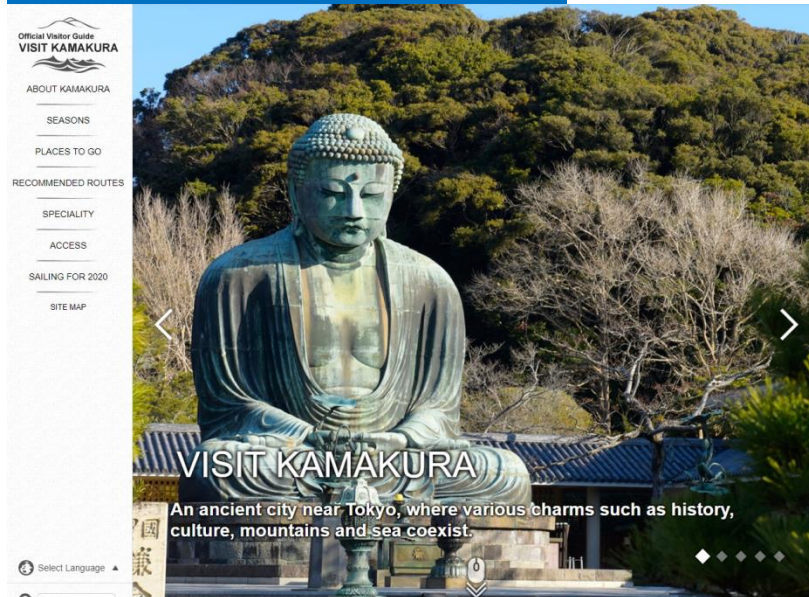


【鎌倉市】地域の外国人向けWEBサイト

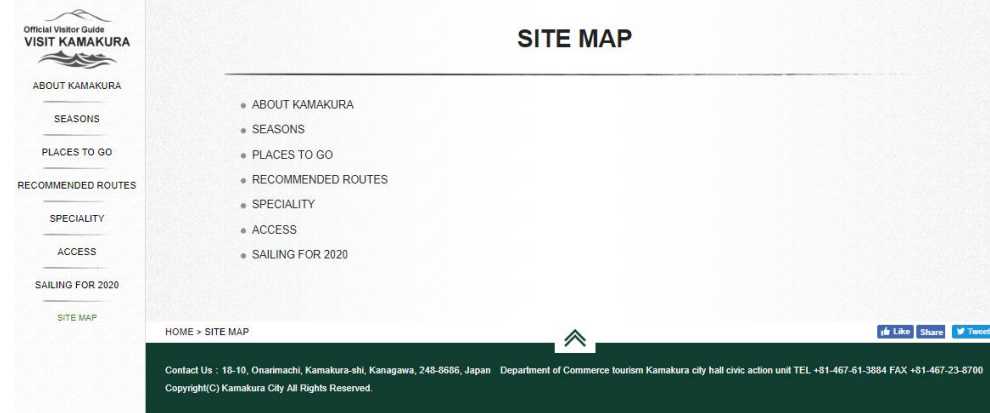
神奈川県鎌倉市

鎌倉市

外国語HP



サイトマップ



サイト評価

英語版Googleで地域名を 英語で検索した際の表示順位		5番目
Similar web	グローバルランキング	127,678
	訪問者数	305.06K

連携サイト



【熱海市】地域の外国人向けWEBサイト

静岡県熱海市

熱海市

Google検索ランク：7位



サイト評価

英語版Googleで地域名を英語で検索した際の表示順位		7番目
Similar web	グローバルランキング	4,303,397
	訪問者数	※十分な情報ないためblank

サイトマップ



連携サイト



SHIZUOKA GUIDE

河口湖町

外国語HP



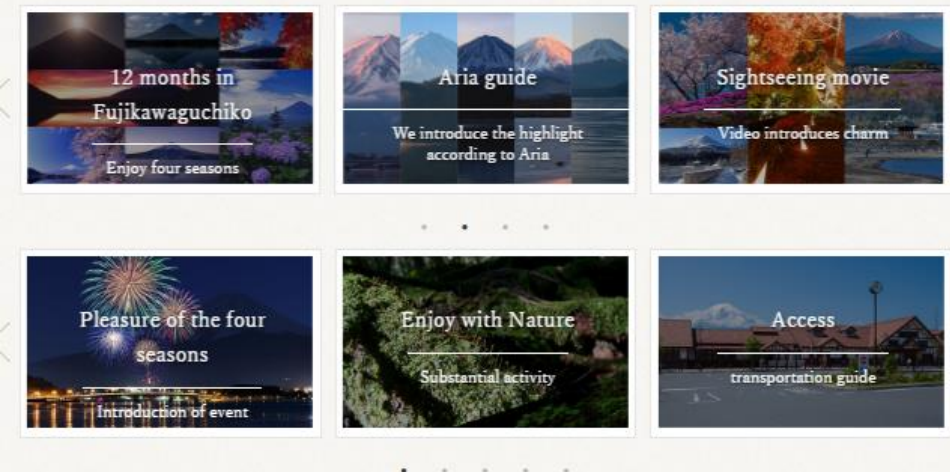
サイト評価

英語版Googleで地域名を英語で検索した際の表示順位		2番目
Similar web	グローバルランキング	637,637
	訪問者数	65.13K

サイトマップ°

Learn Fujikawaguchiko town

Learn various attractions and fun activities of Fujikawaguchiko town as well as looking at the beautiful seasonal sights.



連携サイト



リンク集

- ❑ **Fujikawaguchiko-machi relations**
 - ❑ Fujikawaguchiko-machi administration information <http://www.town.fujikawaguchiko.yamanashi.jp/>
- ❑ **Fuji Five Lakes relations**
 - ❑ Village root ground <http://www.fujisan.ne.jp/yashi/> of Saiko healing
 - ❑ Fuji Lake Kawaguchi music festival 2011 <http://www.stellartheater.jp/ongakusai/>
- ❑ **Yamanashi relations**
 - ❑ Yamanashi prefectural government office <http://www.pref.yamanashi.jp/>
- ❑ **Mount Fuji relations**
 - ❑ Mount Fuji toll road Administration Office <http://s SubaruLine.jp/>

【伊勢市】地域の外国人向けWEBサイト

三重県伊勢市

伊勢市

外国語HP



Welcome to the official Ise City Tourist Information English website.

Located at the edge of Ise Bay in the southern part of Mie Prefecture in central Japan, Ise City has a population of about 130,000 people and an area of 179 square kilometers. One-third of Ise City is forestland owned by Ise Jingu, an ancient Shinto shrine over 2000 years old and considered to be Japan's religious and spiritual center. Ise City and Ise Jingu are a destination for almost 7 million visitors a year, most of whom come to pay respects to Japan's ancestry and to pray for peace, safety and prosperity.

As the gateway and hub city to the Ise Shima area, the city of Ise plays an important regional role in education, culture, welfare and industry.

With its beautiful natural landscape, the mix of mountains and the sea, crystal clean rivers, the rich natural history and the abundance of delicious seafood, Ise City represents traditional Japan at its best.

We hope you enjoy all that Ise City has to offer and we thank you for visiting our website. We hope the information provided here helps to show the beauty and cultural importance of our city. If you have any questions before or during your visit to Ise City, please contact us by using the contact information below.

サイト評価

英語版Googleで地域名を
英語で検索した際の表示順位

6番目

Similar web

グローバルランキング

937,990

訪問者数

※十分な情報ないためblank

サイトマップ

サイトマップ

伊勢市観光協会トップページ

食べる

お食事処	>	郷土料理	>
お菓子	>	名物餅	>
カフェ	>	酔い処	>

買う

特産品	>	工芸品	>
真珠	>	お土産	>
その他	>		

遊ぶ

みる

神社・仏閣	>	町並み	>
自然	>	歴史・文化	>
博物館・美術館	>	伊勢ならではの景色	>
施設の中を見てみよう	>		

たのしむ

公園	>	海・川遊び	>
ハイキング	>	サイクリング	>
体験	>	レジャー	>

モデルコース

連携サイト



(参考データ)

JNTO

HP

日本の魅力と日本のチカラに。
JNTO 日本政府観光局

サイトマップ > よくあるご質問 > Global Home

Google カスタム検索

JNTOについて 世界のインバウンド市場 事業・プロジェクト 報道発表・お知らせ 統計・データ サービス

日本政府観光局（JNTO）が目指していること

くわしく見る >

日本の魅力と日本のチカラに
地域インバウンド促進サイト

NEW IDEAS START HERE
コンベンションの誘致・開催支援サイト

日本の観光統計データ
Japan Tourism Statistics
統計データサイト
日本の観光統計データ

JAPAN
外国語（14言語）
による日本観光情報
ウェブサイト

JNTO Visa Tourist Information Center in Japan
JNTO認定外国人観光
案内所一覧

新着情報 報道発表 旅行博セミナー JNTOの活動報告 事業パートナーからのニュース

お知らせ New 2019年4月4日
入札等広告情報を更新しました。

お知らせ New 2019年4月1日
役員の就任について

報道発表 New 2019年3月29日
新たに旅行代行のサブエージェントを開始する南米を決定すると共に在米公館等と連携し、

賛助団体・会員専用サイト
ログイン

インバウンド関連サービス
検索サイト

統計発表（訪日外客数）

サイト評価

Googleで「JNTO」を検索した際の表示順位		1番目
Similar web	グローバルランキング	59,839
	訪問者数	※十分な情報ないためblank

<https://www.jnto.go.jp/jpn/index.html>

(参考データ)

イタリア観光局

HP



サイト評価

Googleで「イタリア観光局」を検索した際の表示順位		1番目
Similar web	グローバルランキング	788,147
	訪問者数	※十分な情報ないためblank

<http://visitaly.jp/>

(参考データ)

スイスツェルマット公式ホームページ

HP



サイト評価

Googleで「ツェルマット観光局」を検索した際の表示順位		1番目
Similar web	グローバルランキング	153,038
	訪問者数	309.59K

<https://www.zermatt.ch/jp/zermatt-matterhorn>

(参考データ)

カルフォルニア観光局

HP



大きな夢と冒険をスタートしよう！



カリフォルニア：アウトドア
2019年カリフォルニアのワイルドフラワー



カリフォルニア：エンターテインメント
絶対に見逃せないフェスティバル&イベント



カリフォルニア・ドリームキッズ
カリフォルニア・ドリームキッズ

<https://www.visitcalifornia.com/>

サイト評価

Googleで「カリフォルニア観光局」を検索した際の表示順位		1番目
Similar web	グローバルランキング	33,332
	訪問者数	※十分な情報ないためblank

外国人観光客受入れ態勢に関する「ヒアリング」 調査レポート

デスクリサーチ概要

調査手法	ヒアリング
対象エリア	5地域
ヒアリング内容	行政担当者からどのような意識・進め方でインバウンドに取り組んでいるのかを深掘ヒアリング。 状況に応じてヒアリング先を拡張。（計1-2名を想定） 1)インバウンド戦略 ・訪日インバウンドの位置づけと取り組み動機 ・長期ゴール及び主要な戦略 ・現状の課題 ・インバウンドにかかわる組織と各プレーヤーとの連携方法 ↳行政とDMO・観光協会・推進協議会・地域の町おこし観光おこし会社など観光にかかわる関係各団体はうまく連携しているか？ ↳地域でのDMOの役割は？戦略立案か、実際の事業開発・事業販売までか？ ↳観光協会がDMOになったエリア（箱根、金沢）は今までの観光協会からちゃんとマーケティングができる組織に変革できているか？ ↳まちづくり株式会社の位置づけはどのような位置づけですか？また地域の価値を高めるような視点で活動（自己利益だけではなく）をしていますか？ 2)インバウンド施策（受け入れ態勢＝街中の看板、宿泊、飲食店のメニュー、ガイド、観光案内所） ・訪日外国人の受け入れ態勢作りへの取り組みの考え方 ・具体的な取り組み内容 ・現在の受け入れ態勢の状況写真（現地の外国人向けの看板／飲食店のメニュー／宿泊施設などの写真） ・取り組みの実施状況と地域理解 3)インバウンド用の新たなエリアでの事業開発（商品・サービス開発） ・訪日外国人に向けて新たなエリア（その地域内での別の地域）での事業開発（商品・サービス開発） 例：松本では梓川地域の史跡巡りのモデルコースを作成。 ・訪日外国人に向けて広域エリアで（その地域だけではなく、他県にわたり）での事業開発（商品・サービス開発） 2)インバウンド施策（プロモーション） ・インバウンドプロモーションの考え方 ・具体的な取り組み内容 ・事例と施策のポイント 4)インバウンドの効果 ・ここ何年でどのくらいくらい伸びたか

対象エリア候補

松本市、高山市、箱根町、金沢市、伊勢市の5地域をターゲットにヒアリングを実施

長野県松本市

石川県金沢市

岐阜県高山市

神奈川県足柄下郡箱根町

三重県伊勢市

調査対象者一覧

エリア	セクション	対象役職	手法	実施日時
長野県松本市	松本市商工観光部 観光温泉課	課長職	面談ヒアリング	2019/3/14
	松本市商工観光部 山岳観光課	主任職	面談ヒアリング	2019/3/14
	一般社団法人松本観光コンベンション協会	観光誘客担当	電話ヒアリング	2019/3/15
	株式会社信州未来づくりカンパニー	部長職	面談ヒアリング	2019/3/15
岐阜県高山市	高山市海外戦略部	課長職	面談ヒアリング	2019/3/16
	高山市観光課	課長職	面談ヒアリング	2019/3/15
	一般社団法人飛騨・高山観光コンベンション協会	主任職	面談ヒアリング	2019/3/14
神奈川県足柄下郡箱根町	箱根町企画観光部観光課	主任職	面談ヒアリング	2019/3/19
	箱根町企画観光部観光課	役職なし	電話ヒアリング	2019/3/20
	一般財団法人箱根町観光協会	主任職	面談ヒアリング	2019/3/21
石川県金沢市	金沢市経済局観光政策課 企画係	係長職	面談ヒアリング	2019/3/22
	金沢市経済局観光政策課 観光係	主任職	面談ヒアリング	2019/3/23
	金沢市経済局観光政策課 誘客推進室	主任職	電話ヒアリング	2019/3/19
	一般社団法人金沢市観光協会	課長職	面談ヒアリング	2019/3/19
三重県伊勢市	伊勢市観光誘客課	課長職	面談ヒアリング	2019/3/25
	伊勢市観光誘客課	主任職	電話ヒアリング	2019/3/26
	伊勢まちづくり株式会社	部長職	面談ヒアリング	2019/3/24

ヒアリング結果 ー長野県松本市ー

1. インバウンド戦略

長野県松本市

■ 訪日インバウンドの位置づけと取組み動機

訪日インバウンドの位置づけ

松本市観光ビジョンの重要な位置づけ

取組み動機

地方エリアへの注目が高くなってきた事 全国的にインバウンドが注目されている

- 松本市観光戦略が平成18年に制定されているものの、ここ最近で訪日客を中心に、大きな伸びや変化が起こっている。そのスピード感は想像以上で、J N T Oとの連携により、プロモーション戦略を強化するという流れになっている。
- 訪日外国人客については、H24年からH30年を比較すると550%の伸びとなっており、観光戦略の点でも無視できないターゲットになっている状況がある。現状では、台湾、中国本土、タイの順番で訪日客数が増えてきており、戦略的なターゲットとして設定。
- 取組み動機としては、日本政府観光局からの指導や案内もあり、さらに、市内を中心に県内の観光系の事業者からも対応を求める声が上がってきているというのが背景。
- そういった外部環境もあるが、実際としても訪日客が増えているというのが実感としても見えてきたという事もあり、注力している状況にある。

■ 長期ゴール及び主要な戦略

主要観光ルート・目的地の一つになる存在感を持つ

戦略①

松本の深さ、多様性をアピール

- 生活観光の強化（暮らしに触れる体験）
- 滞在拡大のフックを作る
- 地域と時期の分散（松本城集中を避ける・冬季の誘客強化）

戦略②

プロモーションの高度化、多様化

- 市場別プロモーションの継続&強化
- 東南アジア&欧米露を見据えた展開
- デジタルプロモーションの強化

戦略③

中部国際空港からの誘客強化（継続）

- 2019年のLCC増設に伴う2次ルート開発

- 松本城を中心に観光の目玉になる資産があるため、それらを有効活用し、日本の中でも有数の観光地としての地位を目指す事が長期的なゴール
- ただし、スピード感が速いため、状況を見据えて、しっかりと柔軟な対応を行う
- 戦略としては、既存観光資源を限りなく有効活用するという事と、そこまでのルートや誘客をどうするかという事を検討していく。
- 特に既存のプロモーションに加えて、ターゲットをより絞り込んだプロモーションの展開は強化していく方針
- また、主要各エリアで様々なSWAT分析などを行い、それぞれのターゲットへのアプローチ方法なども検討している

1. インバウンド戦略

■ 現状の課題

課題①	多様化するニーズへの対応においついていない ・モノ→コトに意識変化が起こっていると言われていながらも訪日客へのニーズが捉え切れていない ・スピード感についていけない状況
課題②	一極集中の観光スポット（＝超広域化ができていない） ・地方が注目されてきている中でも、松本城を中心としたエリアが中心となってしまう状況がある。 ・周辺市区町村や近隣観光地との連携の強化ができていない
課題③	マーケティング不足・効果的な情報発信ができていない ・課題①とも関連するもので、マーケティングや情報発信について既存のやり方と訪日客の感覚がズレてしまっていると実感する

- ・ 課題としては、訪日客の消費の傾向やそれに伴う嗜好性、関心を持つポイントなどが異なってきているという点に、追いつけていない状況がある。
- ・ 特に訪日客については、使っているSNSツールやコミュニケーションツールなども異なってきているという事もあり、どのようなプロモーションが効果的か、好まれるかといったあたりが把握整理できていない状況がある。
- ・ そういった点で、こちらの情報収集の仕方やマーケティングの仕方なども検討していく必要があると課題意識を持っている。
- ・ また、松本城以外の観光スポットへの拡大といった点なども今後の集客拡大につながるという事で、その点も課題。

■ インバウンドにかかわる組織と各プレーヤーとの連携方法



・ 方向性の計画立案 ・ 観光事業者との調整 ・ 地域住民、ステークホルダーとの連携	・ 観光に関わる戦略立案 ・ プロモーションプランニング ・ 一部事業開発＆推進
--	--

連携状況	密な連携とコミュニケーションによりうまく連携できている
インバウンド注力状況	世の中と全国的な潮流に合わせ、傾注ターゲット
課題・苦労	役所と事業者の立場や意思決定が大きく変わるため進め方に苦労する事が多い

- ・ 基本的な大枠の方向性や計画については、商工観光部にて決定され、もう少し具体的な戦略や事業者との事業開発などの取組みについては、地域DMOが担う形になっている。
- ・ 連携は比較的問題なくは進んでいるものの、もともとが事業者と行政という事で成り立ちが異なっていることもあり、物事の進め方が異なってきているという事がある。
- ・ どうしても行政上の手続きが必要になってくる部分と、事業者での決裁スピードなどが異なることで、双方が業務をやりにくくなるという事がある。

2. インバウンド施策

長野県松本市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

取組みへの考え方

外国人苦手意識の払しょく 簡易的な接客、対応ができる工夫づくり

- ・ 訪日客が増えてくる一方で、まだまだ保守的な事業者が多い。
- ・ そのために、大きな考え方として外国人苦手意識を払しょくするという事を意識した展開を行っている。
- ・ 特に多言語化したパンフレットやネイティブスピーカーの準備、地域セミナーなどを行う事で、特性を理解するところから始めている。
- ・ 施策については、視覚情報ですぐにわかるような展開や、最新技術を用いた観光地のアピールには注力するようにしている。

取組み内容	概要
ネイティブスピーカーの雇用	松本城を中心に、案内所などにネイティブスピーカーの雇用補助などを行う
画像を多用したPR	観光サイトや観光案内などに、文字情報よりも視覚で分かりやすい訴求を行う
パンフレット類の多言語化	様々な案内書類などの多言語化を積極化 客数が多いエリアから注力エリアまで幅広く準備を進める
無料wifi整備	各所に無料wifiを整理
観光AR・VRの整理	松本城を中心に、観光客向けのスマホアプリの展開 ARやVRで様々なコンテンツが見られるように準備
外国人セミナーの実施	外国人受け入れに向けて、外国人の特性や特徴を理解するための地域セミナーを行う事での啓蒙活動

■ 取組みの実施状況と地域理解

取組み実態

多くの施設や事業者で取組み強化が進んでいる

地域理解

だいぶ理解は進んでいるが 非常に時間と根気が必要

- ・ 取組みについては、行政・DMOを中心に、色々な所で、インバウンドの重要性やインバウンドの波についての説明を強化してきた。
- ・ 最初のうちは、全然聞いてくれなかった話も、徐々に理解を示し、地域一丸となって取り組める方向になってきている実感はある。
- ・ ただし、まだまだ理解を示してくれない飲食店や事業者などいくつかあり、うまく進んでいるとはいえない部分もある。
- ・ 非常に根気や時間がかかってくる部分であり、もう少し時間がかかりそうな印象がある。

2. インバウンド施策

長野県松本市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

インバウンドセミナーの様子



【松本エリア】飲食店経営者の皆様へ

外国人客で売上120%！
～訪日外国人をお店の売上に繋げる！～

松本エリア 特別インバウンドセミナー

日程 2017年6月28日(水) 会場 松本商工会館 3F 301会議室
13:00～15:20 長野県松本市中央1-23-1

13:00 ご挨拶

13:10～14:10 【鉄板神社 門田氏講演】
外国人客で売上120%！ゼロから始めた超シンプル外国人対策

創業当初は外国人客への関心は低かったが、訪日外国人が増え続ける現実を痛感し、2013年9月から外国人観光客獲得に着手。以来、独学で独自の工夫を重ね、現在では集客の3～4割が外国人という状況を作り上げているその具体策を大公開していただきます。

14:20～15:20 インバウンド対策セミナー

訪日外国人旅行客数は2016年、2,403万人となり、今なお増加中です。外国人客をお店に呼び込む為に何が 필요한のか？来店時に戸惑わないための準備とは？お店のルールを外国人に伝えるための準備とは？まずは基本からお伝えします。そして、ぐるなびと世界最大級の旅行口コミサイトTripAdvisorとの連携についてお伝えします。この連携により正確な一次情報（ぐるなび）と口コミ情報（TripAdvisor）両面から外国人へのアピールができるようになりました。そこで、TripAdvisorとはどのようなサイトか？ぐるなびのページとどのような相乗効果をもたらすのか？などをお伝えします。

講師：松本市 松本商工会議所 松本観光コンベンション協会 松本県民飲食店協議会 松本観光協会

13:10～14:10【鉄板神社 門田氏講演】

外国人客で売上120%！ゼロから始めた超シンプル外国人対策

創業当初は外国人客への関心は低かったが、訪日外国人が増え続ける現実を痛感し、2013年9月から外国人観光客獲得に着手。

以来、独学で独自の工夫を重ね、現在では集客の3～4割が外国人という状況を作り上げているその具体策を大公開していただきます。

14:20～15:20 インバウンド対策セミナー

訪日外国人旅行客数は2016年、2,403万人となり、今なお増加中です。

外国人客をお店に呼び込む為に何が 필요한のか？来店時に戸惑わないための準備とは？

お店のルールを外国人に伝えるための準備とは？まずは基本からお伝えします。

そして、ぐるなびと世界最大級の旅行口コミサイトTripAdvisorとの連携についてお伝えします。

この連携により正確な一次情報（ぐるなび）と口コミ情報（TripAdvisor）両面から

外国人へのアピールができるようになりました。

そこで、TripAdvisorとはどのようなサイトか？

ぐるなびのページとどのような相乗効果をもたらすのか？などをお伝えします。

2. インバウンド施策

長野県松本市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組み



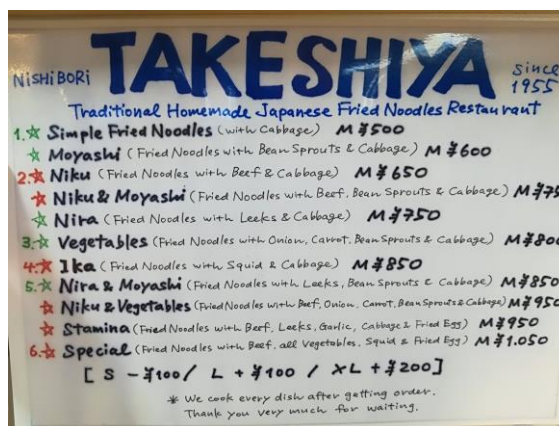
松本駅前の観光案内所



松本駅前観光案内所 案内パンフレット



松本市中町商店街の英語案内マップ



松本市内レストラン 英語メニュー



3. インバウンド用の新たなエリアでの事業開発

長野県松本市

■ 訪日外国人に向けて新たなエリアでの事業開発

事業開発への取り組み

様々なメンバーを取り入れたプロジェクト会議を多数立上げての展開

私たちの里山プロジェクト

松本平周辺の事業者や一般市民とともに、たんぼ、畑・池・林・坂道・柿など、様々な切り口で観光資源となりそうなものを検討する

広域連携 雪国観光圏との連携

先進事例として取り上げられている「雪国観光圏」の担当者と連携し、観光資源開発プロジェクトを立ち上げ

松本の体験マップ作成

体験メニューの掘り起しワークショップとして、様々なゲストと、地元事業者などを交えての資源開発プロジェクト

- 企画担当者のみでは、限界があるという事で、外部のスタッフや、様々な事業者を交えてのプロジェクトを立ち上げて、観光事業開発を行っている。
- 国内外の観光客をターゲットとしており、インバウンドのみのものも、国内に特化したものなども含めて検討している。

4. インバウンド施策(プロモーション)

長野県松本市

■ インバウンドプロモーションの考え方

プロモーションの考え方

目新しい取組みは積極的に展開したい

- ・ 方針としては、スピード感や新しい取組みについては強化していきたい考え。
- ・ 捉えている以上に速いスピードで情報訴求の仕方や関心を持たれる内容が異なってくるため、常に新しいものについては取組んでいきたい考え。

■ 具体的な取組み内容

取組み内容	概要
公式サイトが多言語化	公式サイトを5か国語に対応することで、幅広いターゲットへの情報配信を狙う
海外メディアの招致	イベントに合わせ、海外メディアを招致してのP Rイベントを実施
口コミ促進	協力店舗によっては、SNSでの投稿による割引サービスを協力してくれるお店あり
各種SNS展開	F Bなどを中心に、松本の観光情報をP R
インバウンドメディアへの広告	常時ではないものの、中国、台湾を中心にインバウンドでの広告展開を一部実施
K O L 施策	K O L を招致して、SNSでの拡大を狙う

■ 事例とポイント



松本の冬 海外から視察 乗鞍や松本城 魅力P R



東南アジアのメディア関係者が15日、松本市を取材に訪れた冬の観光地を視察した。国土交通省北陸信越運輸局と松本市を含む関係市町村が連携する広域観光プロモーション事業「北陸・飛騨・信州3つ星街道の旅」の一環で、毎年この時期に海外メディアを招いている。今年はいンドネシアとシンガポールから2人が14日に来日、信州の冬ならではの魅力を取材し、アリス

11月27日 欧州の旅行4社、松本を視察 松本城など歴史文化に関心

欧州の旅行会社4社の関係者4人が24、25日、松本市の観光地を視察した。インバウンド（海外誘客）の促進に向けた企画の一環で同市などが招いた。一行は国宝松本城などを訪れ、同市の歴史や文化などに関心を示した。

4人はドイツ、フランス、イタリアから17日に来日し、金沢市の兼六園や岐阜県の白川郷を視察。24日から松本に滞在し、縄手通りや中町通りを巡った。

24日に訪れた松本城では管理事務所職員が、明治時代に解体の危機にあった城を買い取る運動をした松本市の民権家市川量造（1844～1908年）らについて説明。4人は時代衣装を着て観光客を迎える「国宝松本城おもてなし隊」と記念撮影もし、楽しんでいた。

イタリアで団体旅行の企画を手掛けているというリタ・アルフィーネさん（36）は、松本城について「美しく感動した。長い間保存されているということが素晴らしい」と評価。「歴史に興味があるイタリア人は多い。松本を楽しむ旅行商品を増やしたい」と話していた。

視察は、同市、金沢市、岐阜県高山市など5市村と地元観光団体でつくる「北陸・飛騨・信州3つ星街道観光協議会」と北陸信越運輸局（新潟市）の企画で、8月の香港メディア関係者に続き本年度2回目。来年1月にも東南アジアのメディア関係者が松本市を訪れるという。

2018年11月27日掲載

5. インバウンドの効果

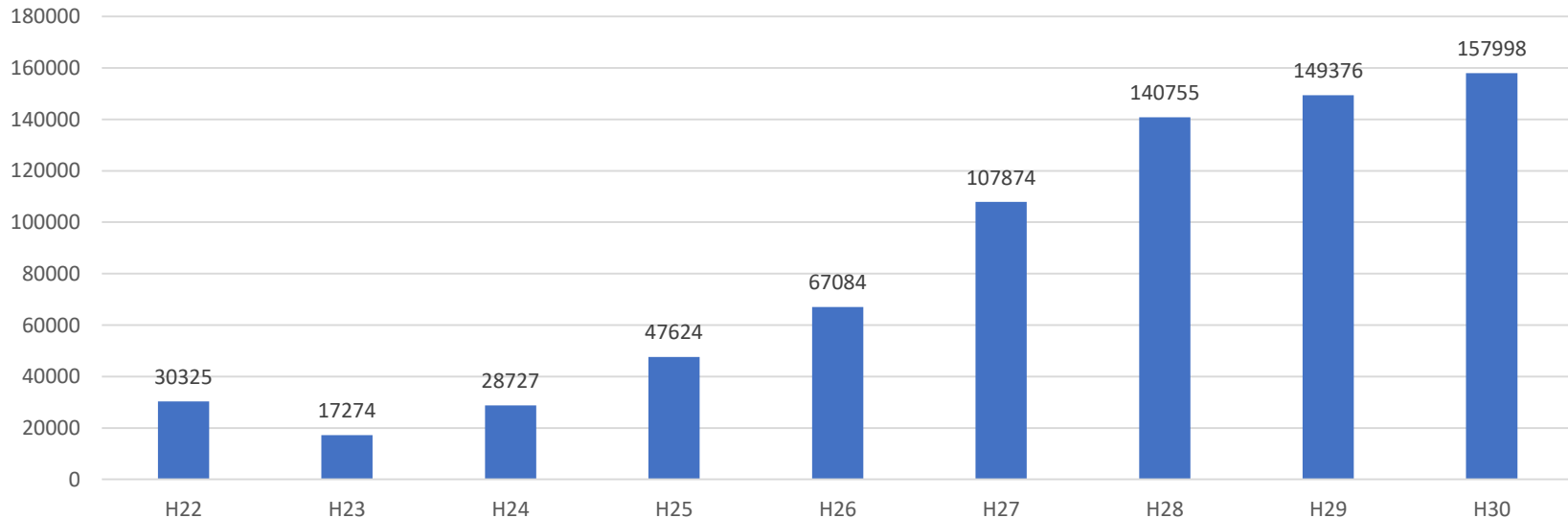
長野県松本市

■ここ数年でどのくらい伸びたか

平成24年から大幅に伸びており、平成24年→平成30年で550%の伸びとなっている。

- ・ インバウンド客については、平成24年から大幅に伸び始めている。
- ・ ここ数年は少し伸び率は少なくなっているものの、平成24年から比較すると550%の伸び。
- ・ 2020年まではまだまだ伸びると捉えており、その後も大幅減少はなく、安定すると見ている。

外国人延べ宿泊者数（年別）



年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
延宿泊人数	30325	17274	28727	47624	67084	107874	140755	149376	157998

出展：県内外国人延宿泊者数調査をベースに、ヒアリングにより作成

ヒアリング結果 ー岐阜県高山市ー

1. インバウンド戦略

岐阜県高山市

■ 訪日インバウンドの位置づけと取組み動機

訪日インバウンドの位置づけ

“市”全体を巻き込んだ町おこし

取組み動機

1986年に国からの国際観光モデル地区に指定後、国際観光都市宣言がきっかけ

- 昭和のタイミングで市全体の少子高齢化と人口減少の危機を迎え、経済活動も縮小。打開策として早いタイミングからインバウンド対策に乗り出している。
- 年間50万人以上(同市人口の5倍)の外国人観光客が訪れている。
- インバウンドへの取り組みの歴史は深く、1986年の国際観光都市宣言から始まり、具体的には、平成8年から観光施策を強化。平成17年の市町村合併が、面的な観光施策を展開するきっかけとなった。その後、平成21年にリーマンショックの影響があったが、平成22年まで順調な伸びを見せた。東日本大震災の影響で、平成23年は約95,000人に落ち込んだものの、これまでの様々な観光政策の相乗効果により、平成29年には約513,000人と年々外国人観光客の宿泊者数は増加している。
- 台湾やタイといった高山市がプロモーションを強化してきた国々の航空会社が輸送客数の減少を避けるために、旅行エージェントやルポライターのなどに声をかけ、高山祭へ誘致を図った。それが、高山観光の安全・安心のアピールとなり、高山観光が広くアピールされる結果となった。

■ 長期ゴール及び主要な戦略

ひとつの国に偏らない、様々な国からの訪日客誘致

戦略①

現地目線を取り入れたPR資料作り

- 国ごとに、異なるパンフレットを作製
→韓国でトラッキングが流行している状況を知り、韓国向けのパンフレットの表紙を山岳風景にするなど

戦略②

ムスリム旅行者受け入れ体制の強化

- パンフレットにムスリム受け入れ可能な施設の掲載
- 店頭へのムスリム受け入れ可能表示の掲載
- 食材情報等をピクトグラムで表示

戦略③

多言語化

- パンフレット8言語、マップ10言語を用意、WEB11言語

- インバウンドは水物と捉え、少しの世界情勢の変化で今まで訪日があった国からの訪問が無くなることもあり得るとし、現在は様々な国から満遍なく愛される観光地づくりを行っている。
- 現在の訪日観光客の上位国は、1.台湾 2.タイ 3.香港 4.アメリカとなっている。
- 長年メインターゲットとしてきた台湾・タイの観光客数は今後伸び悩むことが予想される為、今後は、ムスリムやヨーロッパの国々からの誘致を強化したい狙いがある。



1. インバウンド戦略

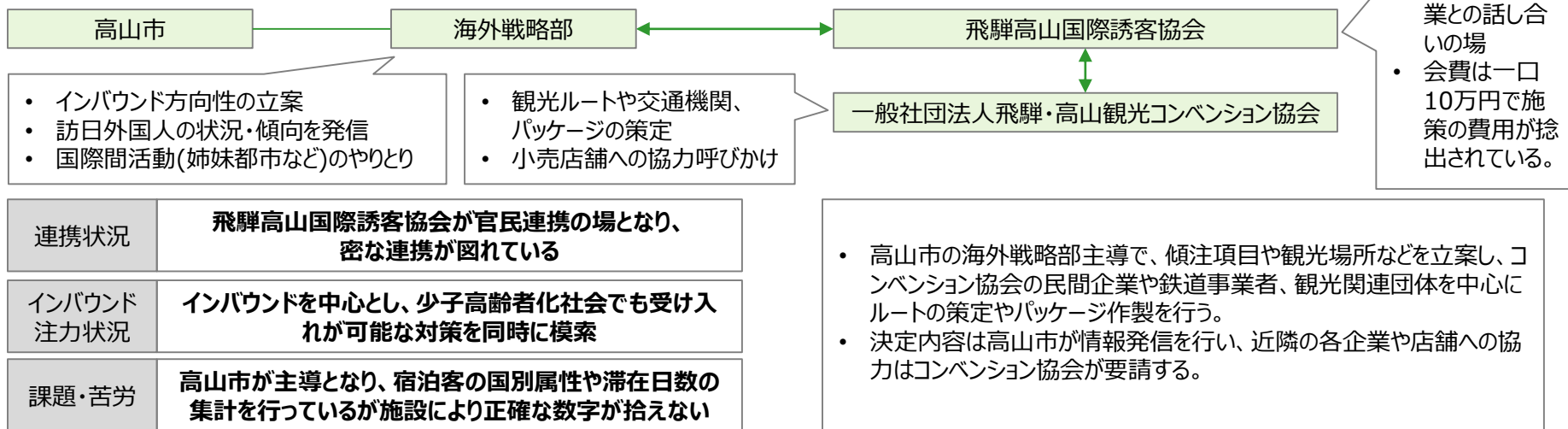
岐阜県高山市

■ 現状の課題

課題①	訪日国の偏りがある
・アジア圏からの観光客が全体の58%を占めるが、中国客の訪日は全体の7.5%と低い数値となっている。	
課題②	安価な宿泊手段が少ない
・高山周辺にビジネスホテルが少ないことから、宿泊施設が限られ宿泊費用が高くなってしまふ。	
課題③	新たな観光スポット・ルートの作りに苦戦
・インバウンドに対して長年取り組んでいるため、観光スポットも出し尽くしてしまっており、リピート客に対するアプローチ方法に苦慮している。	

- 様々な文化圏からの誘致を強化していく中で、対応スタッフの人手不足、教育課題や、小売店舗の従業員も高齢化しているため、高齢者でも外国人の対応が出来る「しくみ」作りに課題がある。
- 中国の観光客誘致を強化したいものの、中国人はツアーでの訪日割合が高く、高山の場合、都心から離れているため、2次交通が高くなり、加えてビジネスホテル等の安価な宿泊施設が少ない為、ツアー料金が高くなってしまい中国客の誘致に苦戦している。

■ インバウンドにかかわる組織と各プレイヤーとの連携方法



2. インバウンド施策

岐阜県高山市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

取組みへの考え方

幅広い国へのアプローチを行いながらも、より生産性の高い国がどこかも探る

- ・ 市を挙げて、官民一体となり訪日外国人の受け入れを積極的に行っている。
- ・ 限定された国に頼ることなく、より多くの地域・文化の国からの来訪を狙った多言語化・多様化に力を入れている。
- ・ 無料Wi-Fiを利用しインバウンドマーケティングにも力をいれており、より生産性の高い国がどこかなども常に把握できる状況にある。

■ 取組みの実施状況と地域理解

取組み実態

海外旅行者と地域小売店両者にメリットがある施策を中心に取り入れている。

地域理解

外国人の消費活動が積極的になるにつれ、地域の理解も進んだ。

- ・ 地域の飲食店では日本人より外国人の旅行者の方が単価が高い為、歓迎されている模様。(日本人：4,000円 外国人：7,000円)

取組み内容	概要
無料Wi-Fi	中心地に無料Wi-Fiを設置。 利用者は無料で7日間Wi-Fiが利用できる。 利用開始時にユーザーからメールアドレスを取得するとともに、何処の国から来たか、滞在予定日数は何日かなどのアンケートを取得する。 希望者には帰国後にも高山の情報を発信(Wi-Fi利用者の3割が情報受け取りを希望している) 帰国後にも29項目の細かいアンケートを取得し、来日客の動向を把握、マーケティングに活用している。 導入費用は920万円。2万人以上のリーチ可能なアドレスを取得出来ている。
消費免税一括手続きカウンターの設置	全国初の免税手続きカウンターを設置。 各店舗の買い物時の手続きが簡略化されることで、地域商店も外国人の受け入れに前向きに取り組めるようになった。 低価格商品中心の店舗での買い物が増え、全体の消費額アップに繋がった。 導入前と比較し、外国人の買い物における消費額が30%上昇、免税手続き回数は60%上昇した。
特例通訳案内士の養成	有償の通訳案内士確保の為、海外戦略部が主導で積極的に養成講座の開催を行っている。 (県内31年3月時点：英語42名、中国語4名、韓国語1名、スペイン語3名、フランス語4名、タイ語1名、ポルトガル語1名)
EaTown飛騨高山	飛騨高山の名産品を扱う飲食店がテナントとして集まった施設。 高山商工会議所が主導で立ち上げた株式会社まちづくり飛騨高山が運営している。 集客に苦戦しており、オープン当初は15店舗あったテナントが現在は2店舗のみとなっている。
ムスリム旅行者向けマップ作製	ムスリム旅行者向けの市内散策マップを策定。 イスラム教旅行者が安心して食事が出来る飲食店や礼拝可能な施設をまとめたパンフレット。

2. インバウンド施策

岐阜県高山市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方



観光施設の多言語看板



高山祭の多言語パンフレット



宮川朝市の多言語訴求看板

2. インバウンド施策

岐阜県高山市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

Charge for tasting about 50ml			
		Alcohol content	
純米大吟醸 飛騨へ華 HIDA-DAIGINJO	Pure rice (made with rice, K.O.J. and water alone) The highest grade of sake (white rice polished to 45%)	15%	¥200
純米酒 飛騨へ華 HIDA-NO-HANA	Pure rice sake (made with rice, K.O.J. and water alone)	15%	¥150
本醸造 飛騨へ華 HIDA-NO-HANA	Sake with a small amount of distilled alcohol to it	15%	¥100
原酒 蔵酒 KURA-ZAKE	Undiluted sake Genshu	19%	¥100
純米酒 にごり酒 NIGORI-ZAKE	Cloudy sake, containing rice solids in suspension. Pure rice made with rice, K.O.J. and water alone)	16%	¥100
熟成酒 酔翁 JUKISEI KOSHU	Aged sake (over 20 years) International Wine Challenge 2014 Champion-SAKE Winner Hida-no-hana SUIYOU since 1995	18%	¥600
本格梅酒 飛騨へ華 UME-shu HIDA-NO-HANA UME-GOYOMI	Plum liquor Made from aged plum (11), one	11%	¥200

CAUTION

- The consumption of alcoholic beverages is forbidden for persons under the age of 20 (minors) under Japanese law.
- Never drink and drive. DUI is severely prohibited by the law.
- Drunk women and mothers of small children should avoid...

酒蔵 英語メニュー



市内カフェ 英語メニュー



市内レストラン 多言語メニュー



高山市内案内パンフレット

3. インバウンド用の新たなエリアでの事業開発

岐阜県高山市

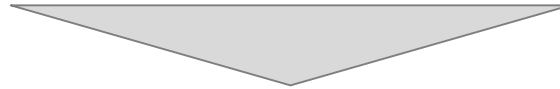
■ 訪日外国人に向けて新たなエリアでの事業開発

事業開発への取り組み

隣接他市の観光地と連携し観光ルートを策定することで中心部以外の観光エリアも生かすプロモーションを実施。海外に向けた情報発信も他市と連携することで相乗効果を狙う。

ミシュラン三ツ星街道

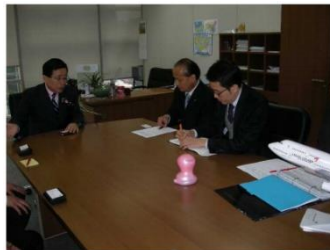
金沢市、高山市、白川村、南砺市、松本市が広域で連携し、兼六園、合掌造り集落、松本城などの世界遺産や国宝を巡る観光ルートがミシュランガイドに掲載され、世界的に話題となった。
日本ではあまり馴染みのない名称だが、このルートを「サムライルート」、アジア圏では「昇龍道」と呼ばれており、訪日外国人向けの大人気の旅行コースとなっている。



訪日外国人が高山だけを観光目的にしているわけではない為、周辺地域と合わせてプロモーションを行う事で、立地的な欠点もカバー

海外への情報積極的な情報発信

市長自らが海外の旅行会社や航空会社へ直接PR活動を行う等トップセールスを積極的に行っている。
海外旅行の展示会にも積極的に出店しており、他エリアの観光協会と合同で出店を行う事で、コストの削減と広域でのアプローチが可能。



韓国航空会社へのトップセールス



旅行展示への「昇龍道」ブース共同出店の様子

4. インバウンド施策(プロモーション)

岐阜県高山市

■ インバウンドプロモーションの考え方

プロモーションの考え方

“日本”体験＝高山観光という ブランドの確立

- アンケート結果から、最も高い訪日観光の目的が日本の原風景を見たい・体験したいという結果であるため、地域の自然や伝統的な家屋を保存・修繕を行い、体験型の“コト消費”が増える取り組みを強化している。
- 高山観光＝日本の“コト”体験の全てが出来るという印象を訪日客に感じて貰えるように、体験型のプロモーションを強化。

■ 事例とポイント

高山市(飛騨高山)を訪れる外国人旅行者が求めるもの・・・

それは、**ありのままの日本に触れる** こと



地元食材を使った料理体験



田舎地帯(里山)をサイクリング



ごくありふれた中華料理店

つまり、どの地方でも、外国人旅行者を取り込むことができる
チャンスとポテンシャルがある！

※高山市 高山市におけるインバウンドの取組み資料抜粋

■ 具体的な取組み内容

取組み内容	概要
少人数でも参加が可能な商品の開発	2次交通機関や地域商店と観光協会が強い連携を図れており、欧米人向けの少人数でも参加可能な体験会を多く用意できている。
農山村体験（グリーンツーリズム）	「農業」「自然」「生活文化」「環境活動」「食文化」「雪遊び」の6つのカテゴリから約70種類以上の充実した体験プログラムが用意。 田植え体験やさるぼぼ作成体験、スキークハイクなど四季を通じて高山の文化や自然を楽しむことが出来るように工夫。
ロケツーリズム	「君の名は」「聲の形」「氷菓」などのアニメ文化を取り入れたロケ地・聖地巡業のツアー商品を用意。
もてなしの匠・心得帳	高山市が、接客力を高める冊子を個店や宿泊施設に配布し、年に一度研修会を行うことで接客力の向上を図る取り組みを行っている。

- 市民主導で行われている取り組みに「町並保存会」がある。伝統的な家屋や、高山祭の目玉でもある屋台などの修繕を市民が中心となり行っている。この市民発の取り組みに行政も共感し、市の景観対策の条例の公布や、国の重要建築物指定などにつながっている。
- 課題として伝統的な家屋や屋台などの修繕を行う職人の不足があったが、市が中心となり、町並保存会の連携やその活動の周知を支援する「高山市景観町並保存連合会」を組織。観光客や子孫のために景観を維持する活動を官民一体となって行っている。
- 結果、**地域市民が愛する地域資源だからこそ、外国人観光客はそこに「本物」を感じることができ、感動したからこそ口コミやSNSなどで高山の良さを広める。**

5. インバウンドの効果

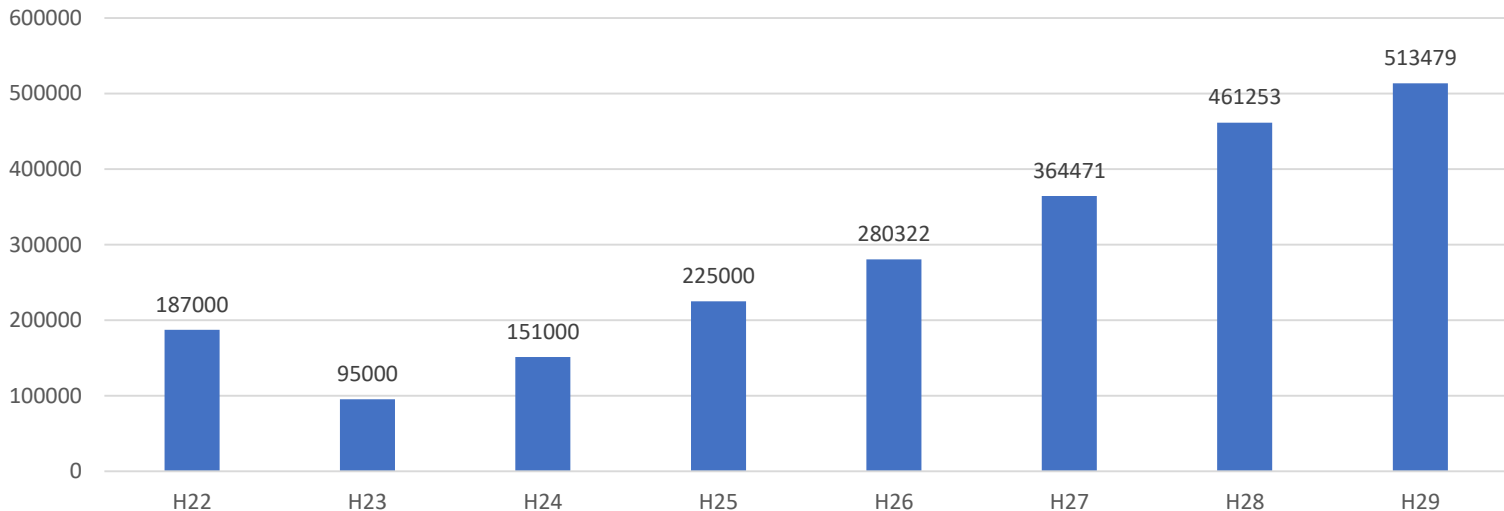
岐阜県高山市

■ここ数年でどのくらい伸びたか

**平成23年の東日本大震災で大打撃を受けるものの、
2年後には震災後の数字を超えるまでに回復し、その後も伸長を続けている。**

- 東日本大震災後も、メインターゲットの台湾、タイの航空会社と連携し訪日数を回復させた。
- 現在人口の5倍以上の訪日外国人が訪れており、外国人受け入れを行う働き手の不足・高齢化が課題となっている。
→現状は人材派遣会社の協力やインターンシップを活用し人員の確保を進めている。

外国人延べ宿泊者数（年別）



年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
延宿泊人数	187000	95000	151000	225000	280322	364471	461253	513479

出展：平成29年 高山市外国人観光客宿泊統計より

ヒアリング結果 ー石川県金沢市ー

1. インバウンド戦略

石川県金沢市

■ 訪日インバウンドの位置づけと取組み動機

訪日インバウンドの位置づけ

国内観光客に代わる、早急に受け入れ態勢を整えなければならないターゲット

取組み動機

国内観光客売り上げ減少に伴う、外国客取り込み強化の必要性

- 2015年3月に北陸新幹線 長野～金沢間が開業し、国内・国外の観光客が急増した。
- 北陸新幹線の開通後に国内観光客が増えたことで、まずは日本人観光客を優先とする受け入れ態勢の整備を行ってきたが、近年国内観光客数の減少が見られはじめ、ここにきて国外の訪日外国人の受け入れ強化が急務である現状が浮き彫りとなっている。
- インバウンドの受け入れ体制については、Free Wi-Fiや免税一括手続きカウンター等の設置、WEBの多言語対応等、一通りの外国人向けのサービスは導入されている。
- ピーク(7月～9月)は宿泊施設の収容可能数を超える観光客数があったため、オフピーク(12月～2月)時期の誘客に力を入れている。一方2020年までに建設が完了する宿泊施設の計画が多くあるため、今後はピーク時期の国内外問わず更なる観光客の誘致計画が必要とされている。

■ 長期ゴール及び主要な戦略

ほっと石川 観光プラン2016 (石川県としての2025年までの長期計画)

戦略①

石川ファンの拡大 (リピーターの醸成)

- 県民の理解を得ながら観光地づくりを行う事で、実際に来訪される観光客の満足度向上を図り、リピーターの獲得に努める。

戦略②

オリンピック後も見据えた海外誘客の促進

- オリンピック開催までに、北陸新幹線等の充実した交通インフラを活かした広域連携による新たなゴールデンルートづくりを目指す。

戦略③

次代の観光人材の育成

- 生産年齢人口が減少に対し、若手の人材育成強化を行う

- 北陸新幹線開通後の観光産業を取り巻く環境の大きな変化を受け、石川県として委員会を設置、観光産業促進への目標と基本的戦略、指針を“ほっと石川 観光プラン2016”として打ち出した。
- 金沢市としての基本方針も上記プランに沿う形で推進されているが、具体的な施策は金沢市が主導で策定・施行されている。
- 次代の観光人材の確保においては苦戦しており、商店街等のテナント貸し出しについて、新規事業者へのテナント貸し出しへオーナー側が積極的でないケースが見られている。

1. インバウンド戦略

石川県金沢市

■ 現状の課題

課題①	市が主導で環境整備を行うも、浸透していない ・免税一括手続きカウンター等を設置するも、利用率は低く、商店街の売り上げ増までには至っていない。 ・利用者への周知も行き届いていない。
課題②	消費が観光スポットのみに集中 ・観光スポット周辺地域の経済活動活性化に至っていない。 ・観光スポットと周辺地域を繋げるルートの作製が出来ておらず、商店街への誘客が出来ていない。
課題③	正確な誘客数の把握が出来ておらずマーケティング不足 ・未だに国内観光客のみをターゲットとした店づくりとなっている店舗があり、インバウンド誘致に事業主ごとで温度差が見られる。 ・そのため、誘客数等正確な数字が拾えず、マーケティングが出来ていない。

- ・ 兼六園等のメジャーな観光スポットは外国人受け入れ体制がしっかりとれているが、個店舗ごとで見るとクレジット対応率も全体で70%程度とまだまだ整備が追い付いていない。
- ・ 金沢市として、外国人観光客向けの環境整備に対する補助金制度(金沢市外国人旅行者受入環境整備事業費補助金制度：金沢市 観光政策課 誘客推進室：最大20万円補助)などを打ち出しているが、小規模事業者や個人商店を中心に周知がいきわたっていないのが実情
- ・ 商店街側からは、観光客向けの店舗が増え、地元密着型の店舗が減ること、商店街の魅力が損なわれるという意見も出ている。

■ インバウンドにかかわる組織と各プレーヤーとの連携方法



・ 具体的実施内容の立案 ・ 広域観光施策に対する他市町村との連携	・ 情報サイト“金沢旅物語”における情報発信(9か国語対応) ・ 誘致施策の実施・運営
--	--

連携状況	市と協会との連携は図れている。
インバウンド注力状況	インバウンドに特化した施策より国内観光客向けの施策の割合が高い。
課題・苦労	脱国内観光客の意識改革

- ・ 金沢市観光協会の副理事は現金沢市副市長となっており、市と協会の連携は図れている。市が立案→協会が実行の構図となっている。
- ・ 協会運営の“金沢旅物語”は“多言語に対応しており、国ごとにサイトの構成や内容も違い宿泊予約まで出来るなどコンテンツが充実している。
- ・ “金沢旅物語”とは別に、その日に金沢市内で開かれるイベントや体験プランを網羅した“かなざわ自由時間”も協会が運営しているが、此方は外国語非対応となっている。

2. インバウンド施策

石川県金沢市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取り組みの考え方

取り組みへの考え方

官民連携の強化

- 北陸新幹線開通以降、国外問わず観光客が増えたことに対し、国内優先の対策を進めた結果、海外観光客の受け入れ態勢の整備に一部遅れを取っている観光エリアがある。
- 市や商工会議所、観光協会が右記のような取り組みを行っているものの、実際に個店舗(小規模店舗)まで浸透していない。理由としては、個店舗のインバウンド需要取組みの必要性に対して危機感を持って取り組めていないから(国内観光客への対応で稼働が逼迫している)

取り組み内容	概要
インバウンド対策セミナーの開催	よろこ金沢推進協議会(金沢商工会議所地域復興グループ)による地域小規模事業者向けのセミナーを実施。SNSを活用方法や外国人向けのメニュー表の作り方、様々な食文化などについて紹介している。
ピクトグラムを使用した表示、案内板	市のHPにて、文字ではなく視覚的にわかりやすい絵を利用した案内表示の画像をダウンロードできる。
パンフレット類の多言語化	様々な案内書類などの多言語化を積極化 客数が多いエリアから注力エリアまで幅広く準備を進める
インバウンド対策環境整備に対する助成金	海外旅行客向けの受け入れ設備の整備に対して金沢市から助成金(最大20万円)が出される制度がある。
無料wifi整備	各所に無料wifiを整理

■ 取り組みの実施状況と地域理解

取り組み実態

対策整備に追いつけていない事業者が目立つ

地域理解

賛否両論があがっており、特に金沢駅周辺の中心地への理解が進んでいない

- 現在金沢市では「金沢市中心市街地活性化基本計画」を策定し、中心市街地の活性化に取り組んでいるものの、商店街の空き店舗の多さや駅周辺の公共交通機関が充実していない点など、課題が多い状況。
- 最優先で中心市市街地の活性化を行いたい理由は、新幹線で来た観光客へ中心市街地をスタート地点とした観光周遊ルートの策定を行いたい(観光スポットと観光スポットを線で結び、周遊を促進したい)狙いがある。
- 市民の中には、現在の観光客増が一過性のものだと感じている人も多く、街並みにそぐわない出店、民泊施設の出現、近江町市場の歩き食い、観光客の市場内でのマナーの悪さに対して批判の声があがっている。それに対して市からの具体的な対応策が示されていない点も留意が必要。

2. インバウンド施策

石川県金沢市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

インバウンド設備整理に対する補助金制度

金沢市外国人旅行者受入環境整備事業費補助金制度の概要

1. 目的

北陸新幹線金沢開業により増加している外国人旅行者が安心して市内観光を楽しめるように、民間事業者による外国人旅行者の受入れのための整備費に対し補助金を交付するものです。

2. 補助対象事業者

宿泊事業者、観光事業者、飲食店、商業施設

※ 市内に施設を複数もつ場合は、それぞれの施設毎に申請が可能です。なお、申請は、一年度当たり1施設につき1回までです。

※ 下記3に定める整備必須項目（●）を整備済、もしくは補助金の実績報告時までには整備完了している事業者が対象となります。補助対象事業者となるための対象要件の詳細は別表1で確認して下さい。

3. 補助対象項目

以下表のとおりです。●は整備必須項目、○は選択可能項目です。

各補助対象項目の詳細な内容は、別表2を参照してください。

補助対象項目	宿泊事業者	観光事業者	飲食店	商業施設
外国語表記	●	●	●	●
無線 LAN	●	●	○	○
クレジットカード	●	○	●	●
外国語食事メニュー	●	○	●	—
外国人旅行者コミュニケーションシート	○	○	●	●
外国語ホームページ	●	○	○	○
外国語パンフレット	○	○	○	○
免税店登録	○	○	—	●
外国語音声ガイド	○	○	—	—
トイレ洋式化	○	○	○	○
パスポートリーダー	○	—	—	○
外国語 TV 放送	○	—	—	—
外国語翻訳用携帯端末	○	○	○	○

※ 食事を提供しない施設、又は日替わりメニューのみの食事を提供する施設は除きます。

4. 補助金額

事業者に対し、補助対象経費の1/2（上限：200千円）を補助します。

5. 申込について

補助金交付申請に必要な書類を金沢市観光政策課誘客推進室宛、提出してください。

※ 必要な提出書類や補助金申請の流れについては、「金沢市外国人旅行者受入環境整備事業 Q&A」にて、必ずご確認ください。

申込先・問合先：金沢市 観光政策課 誘客推進室 担当 米田
TEL: 076-220-2759 FAX: 076-260-7191 E-mail: promotion@city.kanazawa.lg.jp

インバウンドセミナー

受講料無料！ 金沢商工会議所（ようこそ金沢推進協議会）主催

インバウンド対策セミナー

～“震される”インバウンド市場対策「食」カテゴリー～

北陸新幹線の開業効果を持続するため、ようこそ金沢推進協議会では、おもてなし精神の啓発を目的に「さわもて運動」を展開し、金沢のもてなし力の向上に取り組んでいます。

近年、金沢を訪れる外国人観光客の増加に伴い、インバウンド対策の強化が求められています。

今回は、宗教や文化による「食文化・食習慣」の違いをふまえ、外国人観光客の受入体制等について学びます。

日時 平成30年11月20日（火） 14:00～15:30

場所 金沢商工会議所会館 1階 ホール（住所：金沢市尾山町9-13）

講師 (一社)国際観光政策研究所 理事長 島井 信宏 氏

テーマ 「多様な食文化・食習慣を持ったゲストへの事業姿勢と対応メソッド」

- ・宗教や文化から見た、様々な食文化と食習慣(ベジタリアンとヴィーガン、ハラールとスリムフレンドリー等)
- ・対象市場へのアプローチ～マーケティング
- ・SNS 等の新求客の効果を効果的な活用方法について
- ⇒世界日報から学ぶ「Global Menu & OSHINAGAKI」 など

★講師プロフィール 島井 信宏（のりひろ）氏
（一社）国際観光政策研究所 理事長・研究主幹、観光庁指定 2017 年広域観光周遊ルート専門家・アドバイザー就任、（一財）関西観光本部 2017 年委嘱セミナーメイン講師、インバウンド・インバウンド実務主任者、外国人・インバウンド・観光政策推進協議会 事務局次長、近畿日本ツーリストグループでの勤務を経て大阪で独立、2010 年同研究所創立、現在に至る。

お申込 下記申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申込み下さい。
会場は定員を超え、受講をお断りする場合に限りご連絡します。（受講票は発行しません）
その他 会場は地下駐車場（有料）がございますが、台数が限られていますので、公共交通機関をご利用ください。
商工会議所前の道路は、一部一方通行区間がありますので、ご注意ください。（当所 HP にてご確認ください）

受講料無料！ 金沢商工会議所（ようこそ金沢推進協議会）主催

インバウンド対策セミナー

～集客に大きな影響を与えるクチコミを活用したインバウンド戦略を学ぶ～

北陸新幹線開業から3年目を迎えておりますが、依然として開業前を大きく上回るお客様にご来沢いただいております。この開業効果を持続するため、当所・ようこそ金沢推進協議会では、おもてなし精神の啓発を目的に「さわもて運動」を展開し、金沢のもてなし力の向上に取り組んでいます。

今回は、開業効果の持続に欠かせない要素の一つであるインバウンド対策について、旅行クチコミサイト世界最大手である TripAdvisor（トリップアドバイザー）のシニアマネジャーである西林氏を講師に迎え、当地の現状を踏まえた旅行クチコミサイトの活用方法等について説明をして頂きます。

日時 平成30年11月18日（木） 14:00～15:30

場所 金沢商工会議所会館 1階 ホール

講師 トリップアドバイザーシニアマネジャー 西林 祥平 氏

テーマ インバウンド対策の心得 ～旅行クチコミサイトを活用した外国人対応～（仮）

- ・トリップアドバイザーのデータから見る「金沢」
- ・口コミを増やす、活用するための方法
- ・トリップアドバイザーの活用方法や活用事例 等

★トリップアドバイザーについて

何百万もの旅行者のアドバイスを、幅広い旅行の選択機会および数億を超える予約サイトから宿泊施設の最安値を検索できるツール・システムとなつたオンライン機能を提供。

月間ユニークユーザー数は約4億1,500万人、世界最大の旅行者のコミュニティとして、世界48の国・地域でサイトを展開し、世界700万軒を超えるホテル、レストラン、観光スポットに於いて5億件以上のクチコミ情報を掲載している。（トリップアドバイザー公式サイトより抜粋）

主催 金沢商工会議所、ようこそ金沢推進協議会

お申込 下記申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申込み下さい。
会場は定員を超え、受講をお断りする場合に限りご連絡します。（受講票は発行しません）
会場は地下駐車場（有料）がございますが、台数が限られていますので、公共交通機関をご利用下さい。

講師を招いての講演会形式のセミナーになっている。

事業者の業種ごとに整備必須の項目と、
選択可能な項目が定められている。

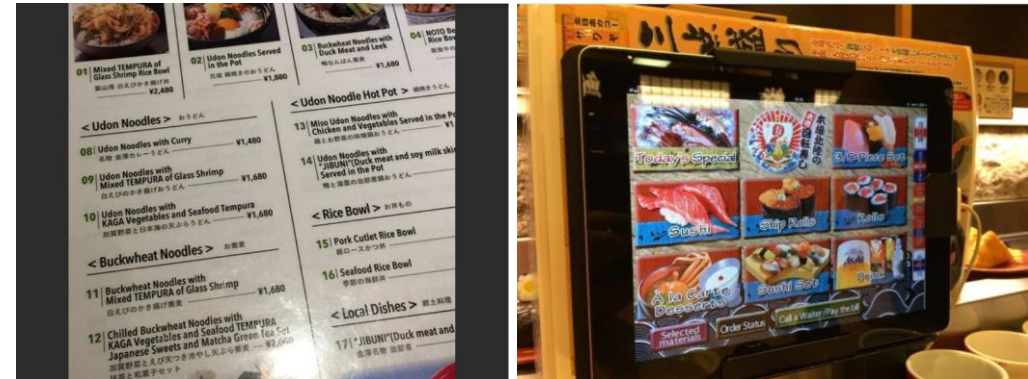
2. インバウンド施策

石川県金沢市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方



市内ハラルショップマップ



市内レストラン 外国語対応メニュー



市内 外国語対応バスマップ

3. インバウンド用の新たなエリアでの事業開発

石川県金沢市

■ 訪日外国人に向けて新たなエリアでの事業開発

事業開発への取り組み

既存のルート・目的以外の新しいインバウンド誘客を積極的に行っている。

金沢港へのクルーズ船誘致

石川県と金沢市、金沢港復興協会により、金沢港への海外からのクルーズ船誘致活動を行っている。
海外見本市への出展、クルーズ船社の金沢市への招聘、施設増築を行っている。
新たに「金沢港クルーズ・ウェルカム・クラブ」を組織し、クルーズ客船寄港時の入港歓迎及び見送りイベントを実施している。

欧州ハネムーン需要の囲い込み

欧州でハネムーン先として日本の人気が高まっており、中でもイタリア人の訪日旅行者の半数はハネムーンが目的という調査結果を受け、金沢市はハネムーン旅行者をターゲットとした動画を使ったPR活動を開始している。
動画のタイトルは「DANZA IN KANAZAWA」で、2分38秒。
動画共有サイトの「ユーチューブ」での配信を開始。イタリアでも動画広告も流している。

- ・ 宿泊施設不足によりピーク時期の観光客受け入れキャパのアップが見えているため、新たな属性の観光客を誘致しオフピーク時期への誘致を強化していきたい狙いがある。

4. インバウンド施策(プロモーション)

石川県金沢市

■ インバウンドプロモーションの考え方

プロモーションの考え方

基本的なプロモーションは外さず網羅しつつ、金沢ならではの取組みを強化

- 基本方針としては、他県で行っている基本的なインバウンド対策は、金沢市主導で行っていく。
- 金沢港のクルーズ船誘致強化や北陸3県との連携による広域周遊観光の促進など、金沢ならではのプロモーションを行っている。

■ 事例とポイント

地域DMO 金沢市観光協会 観光サイト「金沢旅物語」



日本語版



英語版



韓国語版

地域により趣の違うサイト構成
により、紹介する内容も国の
好みに合わせて若干カスタマイズされている。

■ 具体的な取組み内容

取組み内容	概要
観光サイトの多言語化	観光サイト「金沢旅物語」を9か国語に対応することで、幅広いターゲットへの情報配信を狙う
地域DMOとの連携	金沢市観光協会との連携を強化し、市主導で発信したインバウンドへの取組みを地域全体に浸透させる狙いがある。 →地域事業者へのメリットが少ない施策も多く、あくまでも情報提供までで終わってしまっているプロモーションも多い為、個店舗まで定着していない。
外国人アンケート調査	定期的に外国人へのアンケートで観光の目的、ルートヒアリング、満足度調査などを行い、マーケティングを行っている。
金沢港へのクルーズ船誘致	主要な観光エリアから近い金沢港へのクルーズ船誘致を促進し、新たな顧客獲得を行っている。
動画を使った海外へのPRを実施	欧州をターゲットに、動画を使ったプロモーションを実施。イタリア国内への広告出稿もおこなっている。

金沢港：クルーズ客船寄港時の入港歓迎及び見送りイベント



5. インバウンドの効果

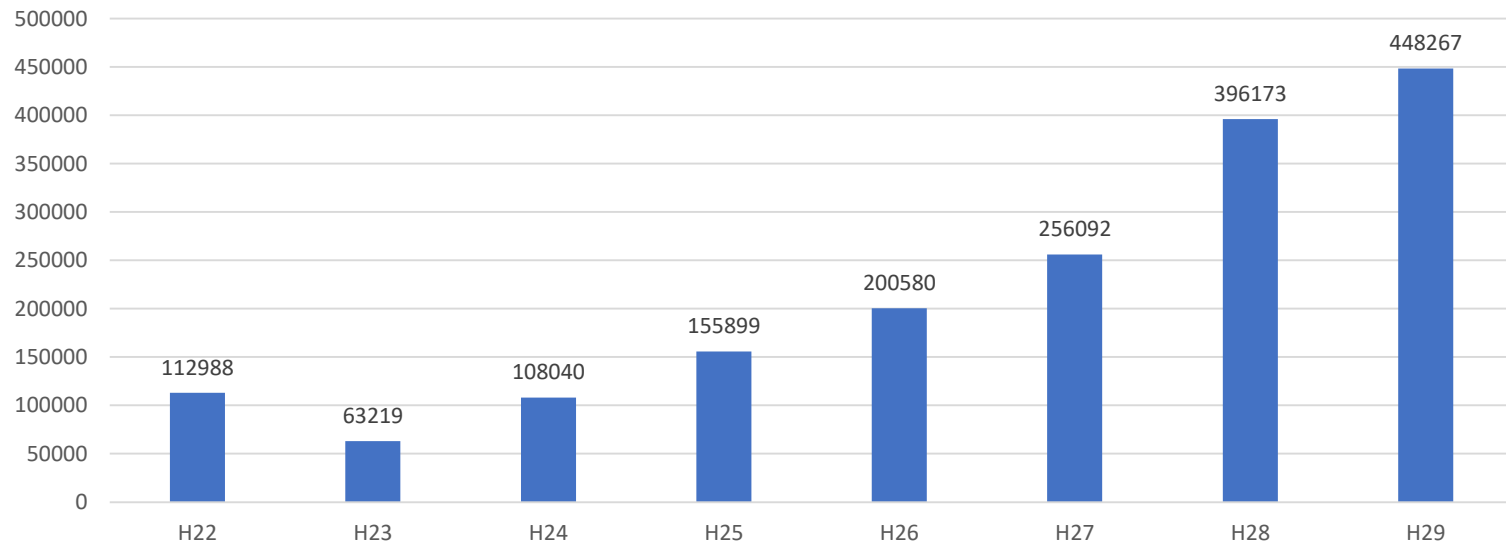
石川県金沢市

■ここ数年でどのくらい伸びたか

平成27年の北陸新幹線 長野～金沢間開業により観光客が急増 27年→28年で10万人以上増加した

- ・ ゴールデンルートに代わるヨーロッパで人気の「サムライルート」により、金沢への外国人観光客は増え続けている。
 - ・ 北陸新幹線開業後、平成27年から平成29年までに宿泊施設数が倍増(119→201施設)しているが、国内観光客も急増しているため、受け入れ施設が足りない状況が続いている。
- また、金沢の宿泊施設(日本旅館)の文化として、一つの施設にあまり多くの観光客を宿泊させず、その代わりに宿泊金額を高くするという習慣が宿泊者数の受け入れ態勢整備に歯止めをかけている実状もある。

外国人延べ宿泊者数（年別）



年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
延宿泊人数	112988	63219	108040	155899	200580	256092	396173	448267

出展：統計からみた石川県の観光 をベースにヒアリングにより作成

ヒアリング結果 ー神奈川県足柄下郡箱根町ー

1. インバウンド戦略

神奈川県足柄下郡箱根町

■ 訪日インバウンドの位置づけと取組み動機

訪日インバウンドの位置づけ

国際文化観光地を目指す箱根としての重要な取り組み

取組み動機

地方インバウンドの活性化

- ・ 2018年4月に箱根町観光協会が「箱根DMO」を創設。それに併せ、協会自体の名称も箱根DMOに変更。箱根DMOには楽天、リクルートスタッフィング、JTBからの出向者も参加しており、官民一体が強化された体制になっている。
- ・ 2015年の箱根山大涌谷の火山活動活発化を受け、国内旅行者が激減したが、インバウンド旅行者の伸長が助けとなり、火山活動が落ち着いた後は観光客数も回復。2017年には3年ぶりに観光客数が2,000万人を突破した。
- ・ 箱根町は2011年に「HOT21 観光プラン基本計画」を発表し、2018年3月に「第2次HOT21 観光プラン基本計画」を発表。2011年に定めた海外旅行者向け対策への実行率が5割程度と対策が遅延しており、第2次計画では更なる促進が示されている。

■ 長期ゴール及び主要な戦略

国際的な評価に叶う質の高い観光地としての持続的な発展

戦略①

つなげる

- ・ 個々の観光スポットにおける来訪者の周遊・回遊を促進し、多様な体験・発見ができる観光スタイルを提案する。

戦略②

えがく

- ・ マーケティングを基に国内外の観光市場のニーズを踏まえ、箱根、並びに各地域の観光地ブランドイメージを構築しターゲットに合わせて適切に伝達する。

戦略③

まもり、そだてる

- ・ 地域経済の継続的な発展に観光産業が寄与するための観光地保存、災害対策を強化する。

- ・ 箱根町は、湯本地域から温泉、宮城野、仙石原、箱根などが離れており、観光客に各地域の独自性の違いが浸透していないため、観光客の広域周遊観光が促進されていない。
- ・ 訪日観光客の増加と多国籍化に合わせ、言語環境、商品の予約・決済環境をユニバーサル基準に適合させる。
- ・ 大涌谷火山の噴火により観光産業が大ダメージを受けた過去を顧み、災害対策に進んだ観光地イメージの創出を促進していく。

1. インバウンド戦略

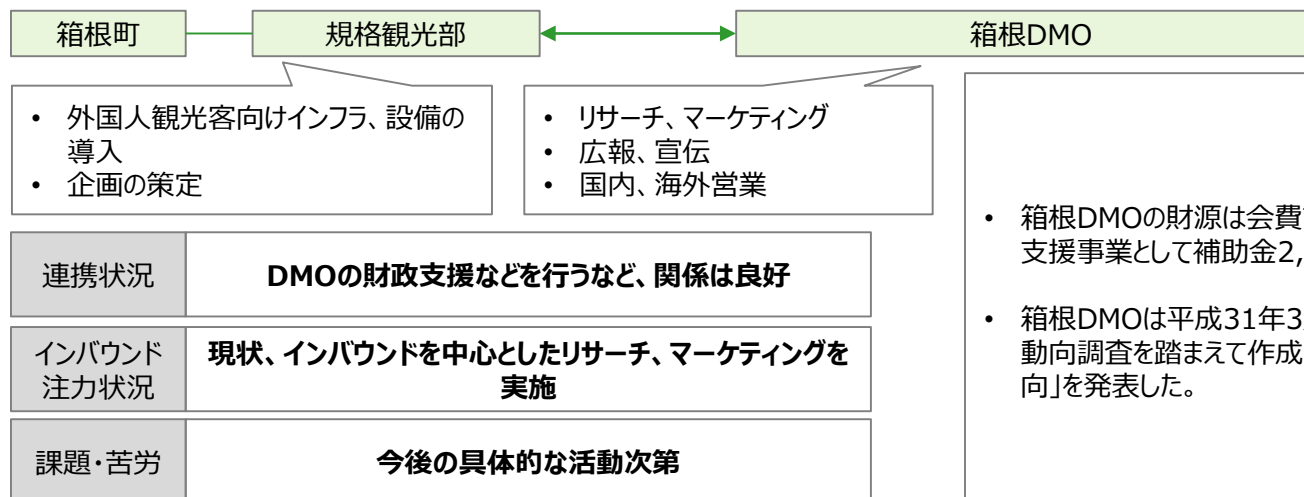
神奈川県足柄下郡箱根町

■ 現状の課題

課題①	外国人観光客の対応力の強化
・観光案内所、観光施設等で会話によるコミュニケーションがとれないなどの言語の問題を解決して欲しいと求める声が多く上がっている。	
課題②	多言語表記の案内板等の充実
・現在多言語表示に対する整備については、観光中心地の個店舗を見ても全体の5割程度となっており、整備の遅れがみられる。	
課題③	素通り観光客が多く、宿泊観光客の割合が少ない
・都心からの交通アクセスが良いため、観光客は増加しているが、日帰りで帰られてしまっており、宿泊率が低い。	

- 行政として外国語対応や表示に対してのガイドラインの整備がされておらず、現状は観光スポットや事業者任せとなっている状況がある。
箱根の森美術館など、主要なスポットでは整備が進んでいるものの、地域全体としての満足度向上を図るために、行政としての発信を強化する必要がある。
- 素通り観光客について、箱根を訪れた外国人観光客に対するアンケート結果では「宿泊はしたいが、宿泊費が高い」という回答が多く寄せられており、安価に泊まれるホテルや民泊施設などの拡充が急務課題となっている。

■ インバウンドにかかわる組織と各プレイヤーとの連携方法



- 箱根DMOの財源は会費で賄われているが、2018年度は、箱根町が支援事業として補助金2,040万円を予算上乗せした。
- 箱根DMOは平成31年3月11日に、発足してから行ったデータ分析や動向調査を踏まえて作成した「今後 10年先の箱根の観光戦略と動向」を発表した。

2. インバウンド施策

神奈川県足柄下郡箱根町

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

取組みへの考え方

現在は鉄道会社主導の体制づくりに頼っているが、今後はDMOを活用して、箱根町としての取組み強化を行っていく。

- ・ 現状は、西武グループと小田急グループ主導による受け入れ態勢整備が進められている。
- ・ 老舗事業者も多く、外国人の受け入れ態勢強化のスピード感についていけない事業者も目立つ。
- ・ 観光産業に従事している人口が町全体の45.2%と高い割合となっており、観光産業への取り組みには前向きだが、外国人に対しては苦手意識を持っている事業者も多くなる。

取組み内容	概要
バス停ナンバリング (小田急グループ)	箱根エリアのすべての駅・港・バス停留所にナンバリングを実施し、外国人でもわかりやすい公共交通機関整備を行う。
観光ルートの策定 外国語パンフレットの作製(西武グループ・小田急グループ)	地元の観光施設や飲食店等が連携し、訪日外国人向けの観光ルートを造成。 これら観光ルートを提案するために、箱根エリアを紹介する外国語パンフレットも制作
多言語バスロケーションシステム (小田急グループ)	外国人にも安心してバスをご利用いただけるよう、GPS等を用いてバスの位置情報を収集し、スマートフォンにリアルタイム運行情報や到着予測時刻を配信する「多言語バスロケーションシステム」を導入 対応言語：日本語、英語、中国語（繁体、簡体）、韓国語
自動外貨両替機 (小田急グループ)	箱根登山鉄道強羅駅および箱根ロープウェイの大涌谷駅構内に自動外貨両替機を設置

■ 取組みの実施状況と地域理解

取組み実態

地域を巻き込んだ取り組み実現には至っていない。

地域理解

温度感は上がっているが、あくまでも近隣事業者の様子次第

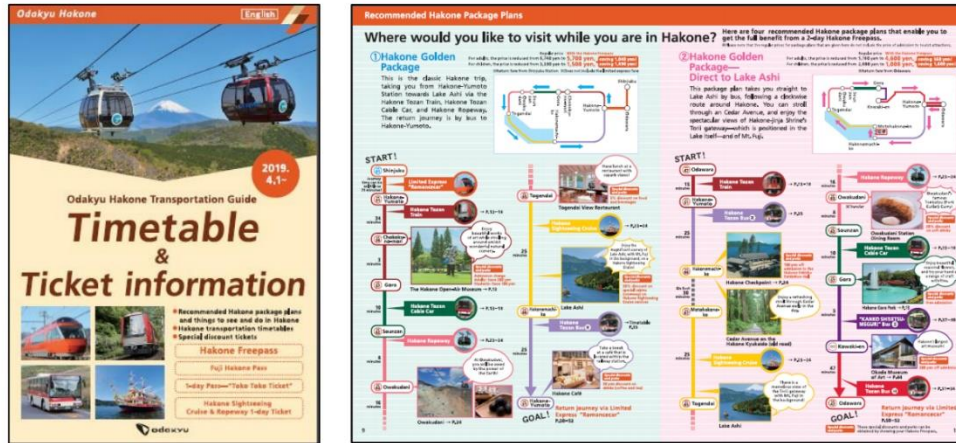
- ・ 現状、市や観光協会、商工組合からは方針などの発表はされているものの、具体的に個店舗まで巻き込んだ取り組みはなされておらず、事業者はあくまでの近隣の事業者同士で様子を見ながら独自に外国語表記やキャッシュレス設備の導入などを行っている。
- ・ 結果、事業者による差が生まれたり、統一感のない景観に繋がっていることも課題となっている。
- ・ 近隣の鉄道や宿泊施設を運営する西武グループや小田急グループが独自に地域向けに行っているインバウンド対策の方が認知されている状況。
(小田急箱根ホールディングスが運営する箱根観光サイト「箱根ナビ」は5か国語対応しており、DMOが運営する観光サイト「箱根全山」より内容が充実している)

2. インバウンド施策

神奈川県足柄下郡箱根町

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

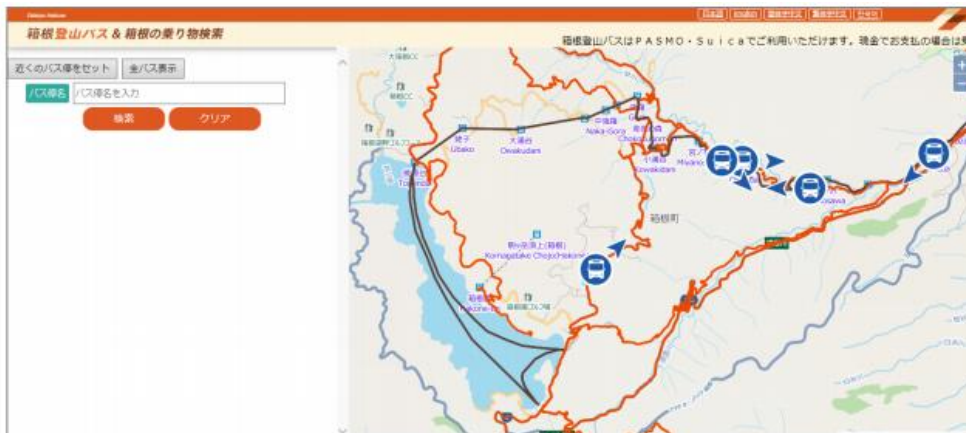
箱根周遊ルート外国語パンフレット



自動外貨両替機



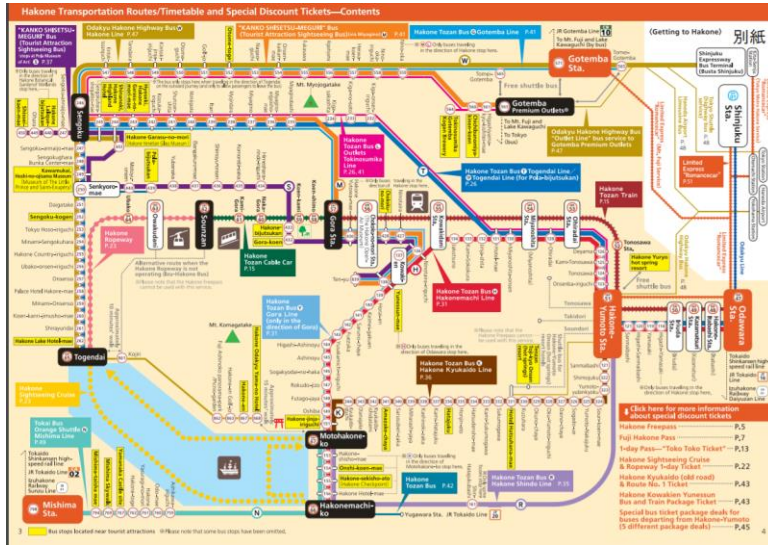
多言語バスロケーションシステム (利用イメージ)



2. インバウンド施策

神奈川県足柄下郡箱根町

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方



1 バス停ナンバリングを導入

箱根登山バス株式会社（本社：神奈川県小田原市 社長：中丸富夫）、小田急箱根高速バス株式会社（本社：東京都世田谷区 社長：二見則之）、株式会社東海バスオレンジシャトル（本社：静岡県伊東市 社長：清水修）では、箱根エリアの全バス停留所に3桁の番号を付与する「バス停ナンバリング」を実施します。

これまで小田急線・箱根登山線・箱根海賊船・箱根ロープウェイで進めてきた「駅ナンバリング（例：OH51）」に今回の取り組みが加わることで、箱根エリアのすべての駅・港・バス停留所にナンバリングが実施されることになります。

なお、今回の取り組みについては、伊豆箱根バス株式会社と共同で実施することにより、バス会社の垣根を越え、箱根エリアの全バス停留所においてナンバリングが実施されます。



バス停ナンバリング

▲バス停イメージ

多言語バスマップ

- (1) 概要 箱根登山鉄道箱根湯本駅の改札口付近に、コミュニケーションロボット「Sota®」を設置し、駅構内の案内、周辺施設、観光スポットを多言語で案内します。※「Sota®」はヴィストン株式会社の登録商標です



▲実証実験で使用する
コミュニケーションロボット「Sota®」



▲箱根湯本駅構内

コミュニケーションロボットによる観光案内



市内レストラン 多言語メニュー（中国語・英語）



3. インバウンド用の新たなエリアでの事業開発

神奈川県足柄下郡箱根町

■ 訪日外国人に向けて新たなエリアでの事業開発

事業開発への取り組み

**鉄道会社(小田急箱根グループと西武グループ)と連携し
積極的に新たな観光地整備を行っている**

小田急100億円投資計画

新型海賊船の建造、新型ゴンドラの導入、箱根登山電車新型車両の追加導入、路線バス車両の増車、早雲山駅舎の改築、箱根強羅公園 体験工芸館「箱根クラフトハウス」のリニューアル、バスロケーションシステムの導入、情報媒体の多言語対応強化など、100億円を掛けた大型投資を行っている。

西武グループ 地域との連携によりインバウンド強化

地元の観光施設や飲食店と連携し、箱根エリアの観光ルートを造成、その内容を紹介する外国語パンフレットを制作している。今後は海外で開催されるイベント等でのパンフレット配布や、海外の旅行雑誌への展開を予定している。また、新たな観光エンターテインメントづくりにも積極的に取り組んでおり、NINJABUS WATER SPIDER（水陸両用バス）などの新サービスもスタートさせている。

2次交通事業者の歩み寄り

箱根登山バス株式会社、小田急箱根高速バス株式会社、株式会社東海バスオレンジシャトルでは、伊豆箱根バス株式会社と共同で、箱根エリアの全バス停留所に、3桁の番号を付与する「バス停ナンバリング」を実施し、外国人観光客にも分かりやすい交通機関環境整備を行う。



4. インバウンド施策(プロモーション)

神奈川県足柄下郡箱根町

■ インバウンドプロモーションの考え方

プロモーションの考え方

地域DMOを活用した「観光地そのものを経営する」稼げる観光地づくり

- 大手民間企業の出向者を迎えたDMOの徹底したマーケティング分析に基づいた、観光地経営を箱根町とDMOが連携し推進していく考え
- 2015年の箱根山（大涌谷）の火山活動を受けて、「防災」の視点からの観光地プロモーションを箱根町として再検討している。

■ 事例とポイント



箱根DMO

楽天、リクルートライフスタイル、JTBからの出向者3名をアサイン

■ 具体的な取り組み内容

取り組み内容	概要
箱根町広報人員の増員	2015年の大涌谷火山活動活性化による観光産業が受けた大打撃について、箱根町としての確かな情報をメディアにリリースできなかったことで、情報が一人歩きし、結果、箱根観光に対するイメージダウンにつながった経緯から、メディア対応の重要性を再認識、広報人員の増員を行った。
外国人モニターツアー招待とSNS発信	外国人留学生100名を招聘し、箱根モニターツアーを実施。ツアーの様子や箱根の魅力を参加者のSNSで発信してもらい、海外への情報発信を促進。
無料Wi-Fi設備の刷新	箱根町独自で設置していたWi-Fiは町外へ出してしまうと繋がらなかつたり、都度利用登録が必要なことから、町外への周遊観光機会の多い観光客の利便性向上のために、他エリアでも広く普及しているNTT東日本が提供するW-Fiへ変更。



外国人留学生モニターツアーの様子

5. インバウンドの効果

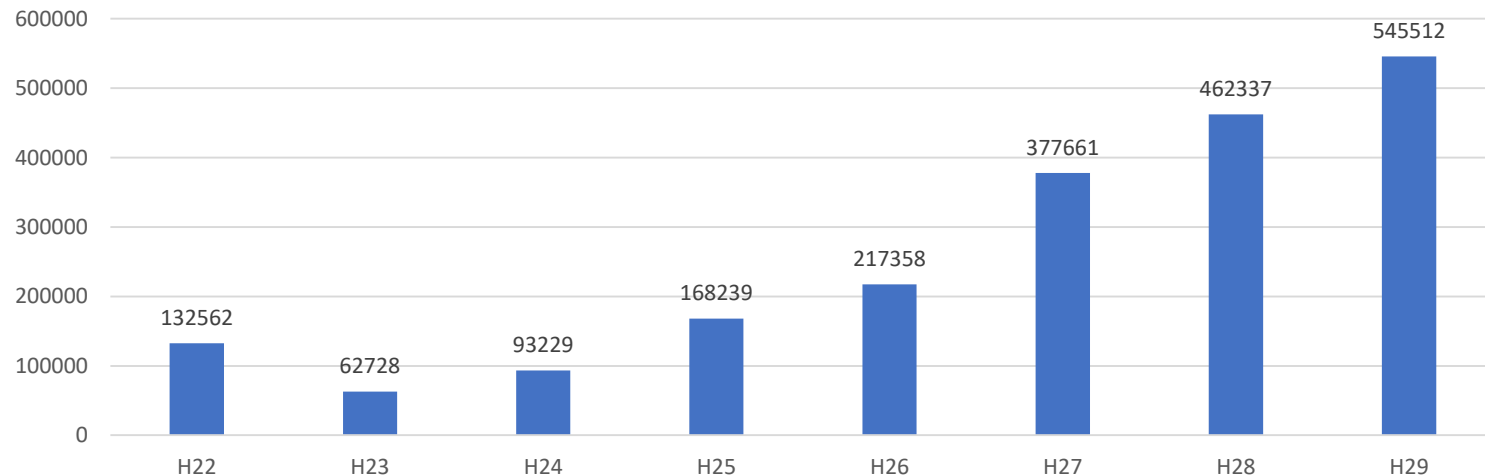
神奈川県足柄下郡箱根町

■ここ数年でどのくらい伸びたか

多彩な観光資源とアクセスの良さで地方インバウンド活性化の好影響を受けており、外国人宿泊者数も50万人を突破。

- ・ 箱根彫刻の森美術館がTripAdvisor「旅好きが選ぶ！外国人に人気の日本の観光スポット ランキング 2017」で9位にランクイン＆平均評価は4.5/5を獲得し人気を集めている。
(公式サイトが多言語化・鑑賞コースの用意・VRを活用した観覧・イベントの開催などの取組みを行っている)
- ・ 都心からのアクセスが良く、ゴールデンルートに組み込まれたことで、東京・大阪両面からの誘客に成功している。

外国人延べ宿泊者数（年別）



年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
延宿泊人数	132562	62728	93229	168239	217358	377661	462337	545512

出展：箱根町 平成29年 観光客実態調査報告書より

ヒアリング結果 ー三重県伊勢市ー

1. インバウンド戦略

三重県伊勢市

■ 訪日インバウンドの位置づけと取組み動機

訪日インバウンドの位置づけ

**観光復興事業の
必要不可欠な取り組みの一つ**

取組み動機

**地方への外国人観光客が
増加している為**

- ・ 2016年開催のG7伊勢志摩サミットを契機に海外への伊勢市の認知度が向上し、外国人観光客数が増加、インバウンド対策の基本姿勢として、海外情報発信と認知度向上に力を入れている。
- ・ 伊勢市と伊勢神宮が協力し「政教連携」で誘致活動を行っている。「政教分離」に抵触するのではないかと懸念の声も挙がっている。
- ・ 現在、訪日外国人のゴールデンルートに組み込まれるように、JNTOと連携しアジア人向けのPR活動を強化している。

■ 長期ゴール及び主要な戦略

**地域住民・日本人観光客・外国人観光客
全員が満足する観光地づくり**

戦略①

地域住民(事業者)の満足

- ・ 地域が稼げる観光地施策を第一に行い、周辺地域からの理解を得る。

戦略②

日本人観光客の満足

- ・ 伊勢神宮は日本人観光客に愛される観光地であることが大前提とし、参拝目的で来訪される日本人を大切にしたい観光地づくりが大切だと考えている。

戦略③

外国人観光客の満足

- ・ 伊勢神宮が日本人にとって特別な場所であることを事前に認識してもらう事が、満足度向上に繋がると考えている。

- ・ 観光スポットとして欠かせない伊勢神宮については、参拝のルール等が細かく決められていることから、外国人観光客が事前の知識なく訪問することで満足な観光ができなかったり、また参拝に訪れる日本人観光客への迷惑に繋がる可能性がある。
- ・ 伊勢崎市としては、日本人観光客を大切にする方針を前面に発信しつつ、外国人には、訪問前に伊勢神宮が日本人にとって特別な場所であることを理解して貰えるような発信を心がけている。
- ・ 地域事業者に対しては、稼げることをアピールした企画を推進する事で、地域DMOや取り組みへの関心を醸成する方針。

1. インバウンド戦略

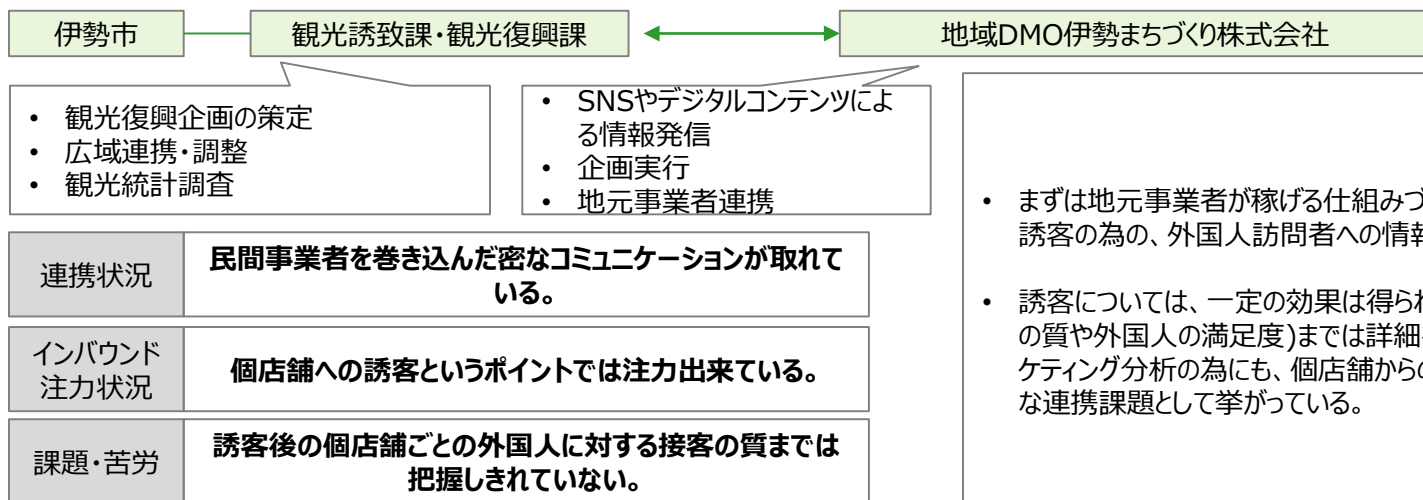
三重県伊勢市

■ 現状の課題

課題①	「政教分離」の観点 ・「政教分離」の観点から伊勢神宮参拝推奨を大きく発信しづらい問題がある。実際にPR開始後に地域住民からのクレームにより取りやめ、撤去となった施策もある。
課題②	中心市街地の空き店舗が目立つ ・郊外への大型小売店出店などで駅前中心地の事業者撤退が続き歩行者の数も平成11年当時と比較し半減している。中心地が閑散としていることが伊勢市全体のイメージダウンに繋がっている。
課題③	日帰り客が多く、消費額が少ない ・観光が伊勢神宮に集中しており、伊勢神宮のみの観光で終わってしまい日帰り客が多い。

- ・伊勢市役所産業観光部は「市町村などの自治体は政教分離の原則を過度に恐れず、観光客の目線で必要なことは何かを考えて取り組むべき」としており、「夏祭りや初詣でなど、多くの日本人にとって神社は宗教というよりも、精神に結び付いた伝統文化の場だ」として、伝統文化を伝えるという趣旨での「政教連携」という姿勢を取っている。
- ・伊勢神宮のみの観光で終わらないように、市と地域DMOが中心となって地域店舗へ訪日外国人を誘客する取り組みを行ったり、周辺市町村と連携して広域周遊観光の促進を行っている。

■ インバウンドにかかわる組織と各プレイヤーとの連携方法



- ・まずは地元事業者が稼げる仕組みづくりを第一歩とし、地元商店への誘客の為の、外国人訪問者への情報発信を中心に実施している。
- ・誘客については、一定の効果は得られているが、誘客後の動向(接客の質や外国人の満足度)までは詳細を把握できておらず、今後のマーケティング分析の為にも、個店舗からの詳細な数字の吸い上げが急務な連携課題として挙がっている。

2. インバウンド施策

三重県伊勢市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

取組みへの考え方

地元商店への誘客 地元が稼げる仕組みづくりが必須

- 地元企業や事業者が稼げる仕組みを作ることが、地域一体となった受け入れ体制整備の第一歩だとし、地元着地型商品の開発を強化している。
- 伊勢市としては、民間事業者が利益を上げるために始めた新事業をまとめ、広げていくことが地方自治体の観光担当の役割だとしている。それによって、関わる事業者や自治体がウィンウィンの関係になれば、伊勢市にとってもメリットがあるという考え。

取組み内容	概要
コト旅in 伊勢	地元の129種類の種類の体験型商品を『じゃらんnet』を通して販売
したいコト旅いっぱいin 伊勢	地域DMOの伊勢まちづくり株式会社が上記の体験型商品を販売するサイトを立ち上げ、地域が稼げる体制づくりを行っている。
お伊勢さんまち歩きクーポン	地元店舗で利用できるクーポンを販売。個店舗への誘客を促す。利用されたクーポンは地域DMOが個店舗から買い取り。
市民向け神宮案内	地域住民向けに神宮案内を行い、市民に地元の良さを再確認してもらう取組みを行っている。

■ 取組みの実施状況と地域理解

取組み実態

事業者感謝される取り組みが出来ている

地域理解

外国人売り上げが上がることで取り組みへの理解が進んでいる。

- 伊勢市としてはインバウンド対策に積極的に力を入れながらも、地域住民や事業者へは外国人誘致の具体的な目標値は語らず、「伊勢市は日本人に愛される観光地であることが大前提で、大量の外国人が訪れて、伊勢神宮の本来的な意味が失われては意味がない」と発信。地域事業者インバウンド対策の推進を公に押し付けない事が地域理解が進む要因と考えている。
- 現在は地域にとってメリットしかない取組みが行われているが、今後は外国人観光客への接客スキルの均一化やキャッシュレス対策整備なども進めて行かなければならず、上記の促進のためには、更なる事業者の協力体制が必要であるため、更なる連携強化必要。

2. インバウンド施策

三重県伊勢市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

したいコト旅いっぱいin伊勢



／参拝だけじゃない！／
魅力イッパイの伊勢で
とっておきの体験を！

- 伊勢さん観光案内人
- モノづくり体験
- 見学・ガイド体験
- リンクセッション・まち歩き体験
- その他の体験

伊勢商工会議所が主催する様式「お伊勢さん」上級編に合格した者がご案内します。
伝統工芸など、伊勢に伝えている「モノづくり」の体験です。
見学や歴史ガイドなど、普段触れることのない伊勢を「知る」体験です。
日常から離れ、リフレッシュ、伊勢のまちのとっておきの「癒し・遊び」体験です。
いろいろな体験を伊勢のまちで、ここでしかない貴重な体験をしてみよう！

リンクセッション・まち歩き体験 **お伊勢さんまち歩きクーポン**

【当日朝8時までご予約可能】 食べ歩き・まち歩きマップで外宮・内宮周辺の散策をさらに楽しく！2会場グルメやお土産などと交換できるまち歩きクーポン5枚付き

当日朝8時までご予約可能
お伊勢さんまち歩きクーポン5枚付き
一冊 900円 (税込)

[ご予約はこちら](#)

見学・ガイド体験

二軒茶屋附屋本店
創業1575年二軒茶屋の歴史と伊勢角屋美濃の歴史

創業1575年の二軒茶屋の歴史と、大正12年より昔ながらの製法で作られる増増美濃の長寿、伊勢角屋唯一のクラフトビール「美濃」のご案内をさせていただきます。
「二軒茶屋」(伊勢角屋美濃)「クラフトビール」から毎日運べるお土産付きです！

二軒茶屋の歴史と伊勢角屋美濃の長寿 1,200円 (税込)

[ご予約はこちら](#)

モノづくり体験

かどふき物産店
ランプシェード作り体験 (小サイズ)

インテリアにぴったりのランプシェード作り体験。和にも洋にもぴったりのランプシェード作り体験ができます。小サイズ (直径21センチ) を作るプランです。

ランプシェード作り おひとり様あたり 2,000円 (税込)

[ご予約はこちら](#)

ネットから空き状況の確認、予約ができる。

お伊勢さんまち歩きクーポン

お伊勢さんまち歩きクーポン

伊勢に来たらまずはこのクーポンを使わないと、はじまらない!!

クーポン1枚で、最大1000円分の特典が受けられる!

外宮・内宮エリアを楽しむクーポン5枚付

900円 (税込)

クーポンの有効期限
2018年8月1日～2019年9月30日

毎日でも大活躍できる伊勢さん!

お伊勢さんまち歩きクーポン

お伊勢さんまち歩きクーポン内宮編

内宮周辺の名店・名産品・観光スポットを一覧で紹介します。

1. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

2. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

3. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

4. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

5. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

6. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

7. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

8. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

9. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

10. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

11. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

12. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

13. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

14. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

15. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

16. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

17. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

18. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

19. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

20. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

21. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

22. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

23. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

24. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

25. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

26. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

27. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

28. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

29. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

30. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

31. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

32. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

33. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

34. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

35. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

36. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

37. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

38. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

39. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

40. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

41. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

42. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

43. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

44. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

45. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

46. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

47. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

48. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

49. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

50. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

51. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

52. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

53. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

54. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

55. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

56. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

57. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

58. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

59. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

60. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

61. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

62. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

63. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

64. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

65. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

66. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

67. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

68. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

69. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

70. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

71. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

72. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

73. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

74. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

75. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

76. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

77. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

78. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

79. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

80. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

81. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

82. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

83. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

84. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

85. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

86. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

87. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

88. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

89. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

90. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

91. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

92. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

93. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

94. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

95. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

96. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

97. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

98. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

99. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

100. 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口 伊勢川口

2. インバウンド施策

三重県伊勢市

■ 訪日外国人の受け入れ態勢づくりへの取組みの考え方

メニュー menu			
定食(ていしょく) Set menu		丼(どんぶり) Donburi	
天ぷら定食 Tempura set	¥1,000	天井 Tempura Donburi	¥750
エビ天ぷら定食 Shrimp Tempura set	¥1,000	あなご丼、並 Conger-eel Donburi regular	¥850
あなご天ぷら定食 Conger-eel Tempura set	¥1,000	あなご丼、上 Conger-eel Donburi special	¥1,000
		あなご天ぷら丼、並 Conger-eel Tempura Donburi regular	¥850
		あなご天ぷら丼 Conger-eel Tempura Donburi special	¥1,000
うどん Udon		その他(そのた) Others	
牛肉うどん Beef Udon	¥550	おでん Oden	¥350
月見うどん Egg Udon	¥400	てこね寿司 Sushi mixed with fish	時価 current price
天ぷらうどん Tempura Udon	¥650	コーヒー Coffee	¥300
あなご天ぷらうどん Conger-eel Tempura Udon	¥750	焼き魚 Grilled fish	時価 current price
		ビール 缶350ml a can of beer 350ml	¥300
		ビール 大ビン633ml a bottle of beer 633ml	¥600



市内レストラン 外国語メニュー



市内レストラン 店頭の外国語案内



指差し会話シート

3. インバウンド用の新たなエリアでの事業開発

三重県伊勢市

■ 訪日外国人に向けて新たなエリアでの事業開発

事業開発への取り組み

新たなターゲットからの顧客獲得と周辺市町村と連携した取り組み

JNTOと連携したゴールデンルートへの組み込み

アジア訪日客の取り組み強化を目的とし、ゴールデンルートへ組み込まれるため、JNTOと連携したプロモーションを強化している。

- ・JNTOの協力を得てアジア現地旅行会社との意見交換会を開催
- ・三重県として「忍者」、「花（なばなの里）」、「買い物（アウトレット）」といった現地の関心の高いコンテンツを中心にPR
- ・JNTOにおいて、三重県等で撮影されたアジアで人気の男性アーティストを起用したPR映像を作成し、紹介

ゴルフツーリズムの促進

三重県として、県内に多くあるゴルフ場を活用し、ゴルフツーリズムの推進により、欧米市場をはじめとした新たな需要を開拓する動きがある。

- ・三重県外国人観光客誘致促進協議会内に「みえゴルフツーリズム促進部会」を設置
→平成28年に「みえゴルフツーリズム推進協会」に組織改正。会費徴収・目的の明確化・事業推進体制の強化を行う。

周辺市町村との連携

県の観光誘致課主導で、「伊賀市の忍者」「鳥羽市の海女」「四日市市の四日市港」等、周辺市町村との連携を強化して、三重県全体としての滞在日数の強化と伊勢市訪日客の満足度向上を図っている。

4. インバウンド施策(プロモーション)

三重県伊勢市

■ インバウンドプロモーションの考え方

プロモーションの考え方

外国人目線の情報発信とプロモーション

- 訪日外国人の地方観光の目的で「日本の原風景を見たい」という要望が高い中、観光地化されすぎた景観を嫌がる様子があるため、伊勢では雰囲気を変えないように看板は日本語と英語のみ、もしくはマークのみとし看板を増やしすぎないようにしている。
- 伊勢神宮は伊勢市が行う訪日プロモーションに非常に協力的ではあるものの、行政が特定の宗教施設への参拝を推奨してはいけない「政教分離」の観点から、地元ではPR活動を慎重におこなうべきという声も挙がっている。

■ 事例とポイント

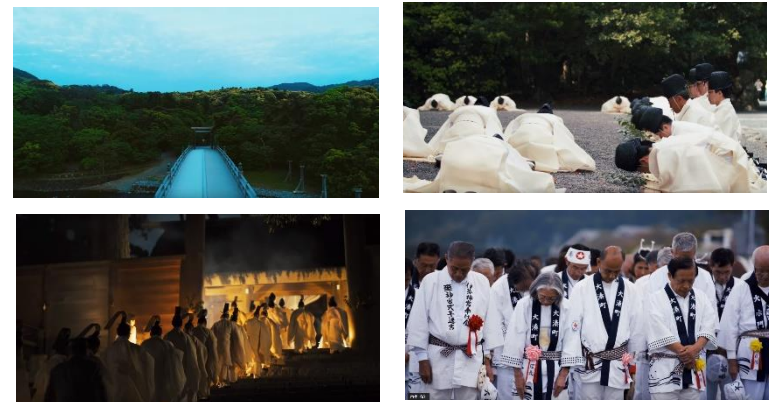
Travelkoホテル検索エンジンの導入



■ 具体的な取り組み内容

取り組み内容	概要
Travelkoホテル検索エンジンの導入	伊勢市観光協会の訪日観光客向け多言語版サイトに「Travelko」のホテル検索・比較システムを導入
日本神話の解りやすい要約	伊勢神宮の成り立ちや神事イベントを宗教文化の違う国の訪問者にもわかりやすいように要約し表示することで、伊勢神宮に対する理解度向上を図る。
Youtubeを利用した動画広告	イギリスをターゲットにyoutube上でポップアップ広告を展開。伊勢神宮を紹介した内容の動画で、10人中3人が30秒以上広告動画をスキップせずに閲覧するという驚異的な数字を出した。
手ぶらで観光サービス	JR伊勢市駅に手荷物預かり所を設置。鳥羽や志摩など他地域に宿泊する旅行者向けにホテルまで配送するサービスも行っている。

Youtube ポップアップ広告動画



伊勢神宮で何が行われているのかと興味を持たれるような内容になっている。

5. インバウンドの効果

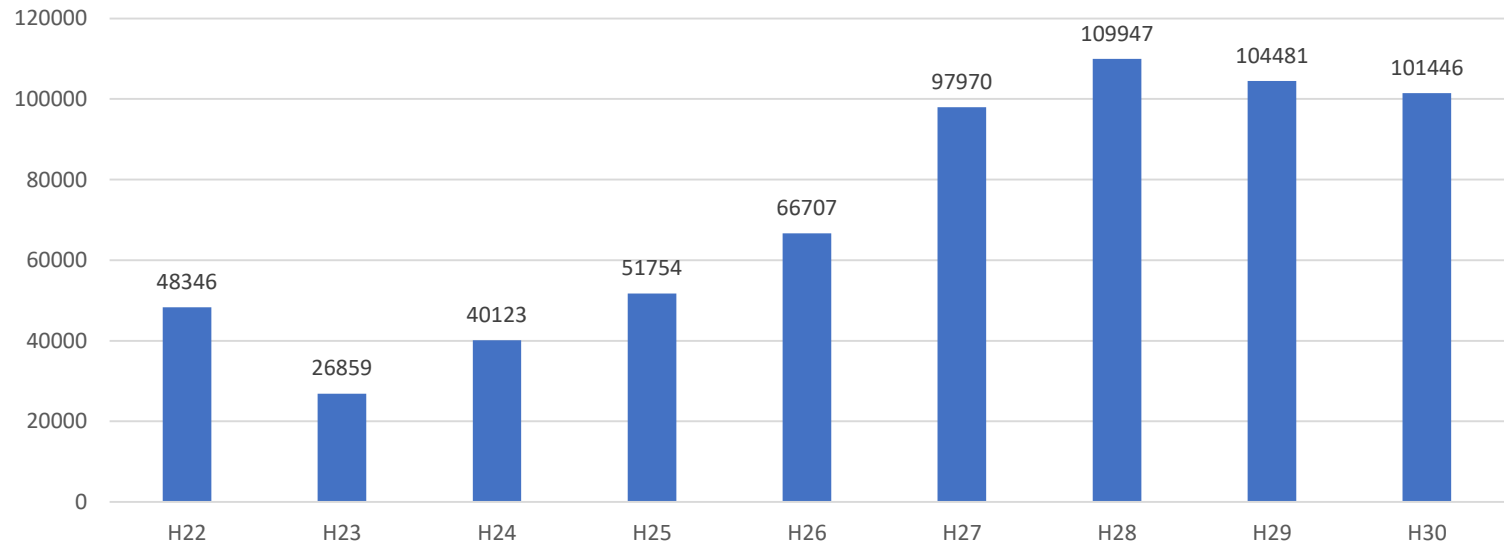
三重県伊勢市

■ここ数年でどのくらい伸びたか

**平成24年から伊勢の認知度向上に伴い、増加
サミット開催時にピークを迎え、現在は緩やかに減少傾向**

- 今後は伊勢神宮の更なる外国人への認知度向上と合わせて伊勢市周辺市町村と連携した観光地づくりにより、来訪数の増加と宿泊者数の増加を狙う。

伊勢神宮外国人参拝者数(内宮・外宮合計) (年別) ※伊勢市単体の外国人宿泊者数不明



年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
外国人参拝客数	48346	26859	40123	51754	66707	97970	109947	104481	101446

出展：伊勢市統計データより

外国人受け入れ態勢に関する「ヒアリング」まとめ

地域	記事抜粋
① 栃木県 日光市	・2017年外国人宿泊数過去最高を記録 ・日光国立公園満喫プロジェクト ・栃木DCキャンペーン ・アフターDCキャンペーンというフォトコンテストを開催 ・東部鉄道のSL運行 ・折り鶴・かぶとの自動販売機が登場 ・お賽銭の電子決済 ・東部鉄道がインバウンド施策として、券売機の多言語化・観光案内所の設置・交通サインの統一／Wifiの提供・多言語WEBサイト等の作成
② 長野県 北安曇郡 白馬村	・「スキー目的＋グリーンシーズン周遊型」から「オールシーズン×滞在型」の転換を目指す ・ICカードで訪日スキー客の行動分析 ・地元バスの増便、2次交通の整備を進める ・有職お助けバス（市中心へ行けるシャトルバス）でニーズに対応。 ・豪州への売り込みを考え、和室にベッドを入れたり、英語のメニューの導入などをした。 ・外国人富裕層向けのコンドミニアム増加 ・リゾート化 ・送迎から食事まで含めた常設豪華キャンプ ・グリーンシーズン3万人超が来場の絶景テラス
③ 長野県 松本市	・松本城の施策公式サイトの多言語化、シニア通訳者による多言語での解説、VRアプリでストリートミュージアム ・3ガク（音楽、山岳、学問）で観光客誘致 ・外国人登山客向けのガイド養成
④ 石川県 金沢市	・宿泊施設の高級化や体験プログラムで差別化 ・外国人が免税手続きを1か所できる免税商店街を各地に広げている ・Goggleストーリービューで店内まで見られるようにし、外国人観光客の安心獲得 ・侍の寸劇がある「SAMURAI THERIDE」というツアーを企画。 ・スペインの旅行博で金沢をPR ・DANZA IN KANAZAWAという新婚旅行を誘う動画配信。
⑤ 岐阜県 高山市	・人口の5倍以上の外国人宿泊客がいる。 ・Green Cooking Studioの郷土料理体験プログラムの提供。 ・JNTO認定外国人観光案内所 ・簡易宿泊所の急増 ・お寺に泊って日本体験するサービスの提供 ・杉原千畝ルート、広域連携を活用 ・対象国毎のパンフレット ・ムスリム旅行者向け散策マップ ・免税一括手続きカウンターを設置 ・Free Wifi（7日間無料）を提供 ・特例通訳案内士養成 ・緊急対応（災害、事件、事故）に外国人旅行者を支援する通訳翻訳者を確保養成。 ・香港における飛騨牛ブランドフェア実施 ・トップセールスをきっかけに継続的なセールス活動（市長が相手国企業のトップと商談）

地域	記事抜粋
⑥ 広島県 広島市	・外国人観光客6年連続最多更新 ・お好み焼き体験教室 ・他国でパンフレット・ポスターの呈示 ・留学生が広島の魅力SNSで配信
⑦ 神奈川県 足柄下郡箱根町	・2016年9～11月の3ヶ月に訪日した米国人で宿泊が最も多かった場所は箱根。 ・官民一体で観光客のデータを分析 ・寄木細工で箱根駅伝トロッピー ・プライベート温泉や新観光船の導入で快適周遊を提供
⑧ 神奈川県 鎌倉市	・神奈川県で訪日外国人が最も多い ・藤沢・鎌倉エリアをキャッシュレスシティに ・聖地巡礼人気（スラムダンク等）、聖地巡礼用のガイドブック作成
⑨ 静岡県 熱海市	・Uターン者等による国内旅行者の回復 ・観光客も地元の人々も楽しめる街に変貌、空き家の有効活用。 ・観光アプリ運用開始、多言語対応。 ・インバウンド対策として、Wifiの整備・助成、飲食店様式トイレ推進、多言語ホームページ・海外向けプロモーション動画の作成。 ・東京観光の外国人にJAPAN RAIL PASSを使つての熱海日帰り旅行を誘致
⑩ 山梨県 南都留郡 富士河口湖町	・外国人旅行者を呼ぶ段階から満足してもらう段階へ ・西湖いやしの里根場（かやぶきの集落を再現）は人気の施設。 ・観光バスの路線拡大や、見るべきポイントを抑えた観光コースの提供 ・個人旅行者向けのWEBサイトを8言語で提供。 ・市場調査によるターゲット決め、新規市場の開拓（ムスリム対応ホテルシャリアホテルのオープン） ・住民1人1人が楽しんで参画する街づくりとしたことで地元民のアイデアでお菓子料理が開発。 ・費用をかけない花や紅葉関連のイベント戦略、さまざまな花に関するイベントを多く開催することでマスメディアが取り上げてくれPRになる。
⑪ 三重県 伊勢市	・訪日外国人客に低調、認知度は高いが関心低い。 ・キラーコンテンツと連携した伊勢湾周遊ツアーを企画 ・米国英国にターゲットを絞ったYOUTUBE広告作成 ・店員（外国籍）との英会話カフェ人気、身近な国際交流 ・日帰り客が多い伊勢市にお金落ちるように「手ぶら観光サービス」として荷物を鳥羽や志摩に配送するサービスの提供、伊勢神宮参拝の日帰り客が多勢の為、着地型商品（体験型商品など）の開発に力を入れている。

- ソフト : サービスやプログラム
- ハード : 設備／施設
- 施策（体制） : 地域での考え、意識
- 広告活動／その他